

兒童の地理的概念

—その特徴と発達—

目 次

は し が き

第一節 研究の目標と構想	3
1. 社会科教育研究における位置づけ	3
(1) 社会科教育の歴史的展望	3
(2) 社会科教育における現在の問題	5
(3) この研究の意義	6
2. 研究の構想	7
(1) 認識についての一般的考察	7
(2) 学習過程と認識過程	8
(3) 学習過程の基本構造と学習指導	10
(4) 認識, 思考, 「ことば」について	11
(5) 研究主題の設定	13
3. 研究の手順	13
(1) 目標分析(地理的分野の目標と内容分析)	14
(2) 条件分析(調査の内容と方法)	15
第二節 調査の結果と考察	21
1. 気候, 季節と生活の関連についての既有概念	22
2. 海洋, 海岸地形, 植生と漁業についての既有概念	45
3. 地形, 土性, 陸水, 植生と農牧林業についての既有概念	53
4. 結 語	65
資 料	69
1. 調査用紙	70
2. 調査集計表	80

第一節 研究の目標と構想

1. 社会科教育研究における位置づけ

(1) 社会科教育の歴史的展望

わが国で社会科教育が発足してからはや10年をへているが、この間、その内容または学習指導法は決して当初のとおりでないことは誰しも認めるところであろう。この変化はもちろん、わが国の歴史的発展に対応しているものであるけれども、一面、現場の教師の貴重な実践から生みだされたものであることも否定できない。社会科教育発足当初より常に問題となり論議されてきたことは、いわゆる経験学習に対する批判から生じたものであった。そして、その批判の中心的なものは経験学習のもつ甘さ、たとえば、ばらばらの知識の獲得に終って系統的な知識の獲得になりえないとか、牧歌的な社会順応の考えにたつものであるとか等々、はい廻る経験主義という表現で非難された。これに対して経験主義の立場にたつ者は（これが当時主流をなしていたのであるが）わが国の戦前の教育が示した実証主義の欠如からくる前近代性に強い反感をもつことから、精力的にこのコースを推進しようとした。そこでは単元学習とかプロジェクト・メソッドとか、いわゆる活動的な学習形態によって学習の展開がなされ、いくたの実践的研究も生みだされた。しかしながら、学習指導法の問題は単に方法や形態の問題でなく、教育目標、教育内容と表裏の関係にあるものであって、目標・内容について明確な分析把握がなくて、形式のみ取り入れようとするときは、そこに致命的欠陥を生ずるのは当然である。残念なことにわが国の社会科教育はこの弊を多分に示した。すなわち、グループ学習だとか現場学習だとか、あるいは導入、展開、終結だとか、その形を取り入れることにのみ没頭し、なぜそのような方法をとるのか根本から考えることが極めて少なかった。このことは当然社会科教育の行きづまりを生じた。その結果系統的な学習、教科書中心の学習に帰らなければならないという安易な反省、方向転換がなされたのも、これはあながち非難するに当らず、むしろ当初の軽薄さを問題にすべきであった。しかしながら、それでは簡単に系統学習、教科書中心の学習に帰ってもよいだろうか。もちろん、ここでいう系統学習が戦前のつめ込

み教育をいうのではないことは了解できるが、系統ということを教育の立場にたつて真剣に考えないでこの方法に帰ることは、再度前に述べた誤りをおかすことになる。とかく、自らその中に没入して、当事者として実践しないで、第三者の立場にたつて批判する者は、問題がその実践の内にこそ生じ、解決の方途も又その中にあることをみないから、批判はしても問題解決はなしえない。

経験学習の行きづまりは、その解決の方途を問題解決学習にみいだそうとした。それは問題解決学習が先に述べた単元学習・プロジェクト・メソッドの欠陥に対して一つの解決を提出するからである。その解決というのは、問題解決学習が児童の生活現実に生起する問題を解決するという過程をもつものであるから、そこに一貫した学習の流れがあり、統一された知識の獲得も期待されるというのである。しかしながら、問題解決という場合の解決は、厳密な意味において実践によって確かめられて始めて解決されたか否かがいえるのであって、そこに実践という段階に進むことが当然要求されるのである。ところが学校教育という「わく」ではいつも実践にまで進めることができるわけではなく、おのずから限界を生ずることは当然である。このような限界から問題解決ということも解決案をたてるというくらいに止めざるを得なくなり、そこに解決案をたてる問題解決的思考が大切だということになったわけである。

このような問題解決学習は方法論的な意味もあるが、一面、教育目標論としての意味もある。それは現代社会の特性とそこに生きる人間のあり方の問題である。いわゆる安定した社会にあって、価値の変動も極めて徐々である時代に生きる人間は、その社会のもつ習慣なり伝統に従って行動すれば大過なく過すことができる。また、ある意味からすれば、むしろ、習慣、伝統を尊重すれば尊重するだけ他から認められ成功者となり得る。このような時代にあつては、父母はその子弟を教育するのに、できるだけその社会に順応するように育てるのであろう。かくのごとき世にある子どもたちは、その学ぶものは習慣であり伝統である。

かつその学び方はできるだけそれらを記憶し身につけることである。そして社会生活を営むに当って問題にであつても、これまでのしきたりにしたがって行動することによって解決しえたのである。ところが、きわめて変化が激しく、価値基準が変転して止まない時代にあつては、これまでのように、従来の

しきたりに従って行動しても、問題の解決にはなりえないのみならず、むしろ混乱をまねくのみである。このような時代の価値は世論によってきまるから、個人はいつも世論にレーダーを向けて、絶えずその動向を探って生きていこうとする。かくのごとき世代に生きる者は、常にレーダーを敏感に働かせ、世論の変化に対応して「かわりみ」の速さが要求されるであろう。以上の二つはいずれも受身の立場に立つという点ではかわりなく、個人の主体性を没却し、人間性の「そう失」を意味している。しかし、それはそれとしても、とにかく生きる方向をもつことができた。ところが、さらに時代の進歩は、もはや世論そのものがあてにならず、価値の基準も、問題解決の方向も他に求めることの困難な時代に行きつくようになる。現代はこのような時代にあたるというのだ。このような社会に生きる人間は、自ら生きるための方向と解決の道を見出すのではなくては社会の激浪の中におぼれることになってしまう。そこで自ら問題を見だし解決する能力を身にそなえた人間を育てることが教育の目標であるというのである。かくのごとく、方法論からしても目標論からしても、問題解決能力を身につけようとする教育が社会科で問題になることは当然といってよいのである。

さて問題解決学習のその後の方向を迫ってみよう。先にも述べたように、問題解決ということが、解決案をたてるための問題解決的思考を育てることが大切であるとなると、この思考力を重視し、考える子どもを育てよう、考える社会科学習をおこなおうということになってきた。そして、この研究が現在、社会科の主要な問題になっているのである。

(2) 社会科教育における現在の問題

前項に述べたような経過をたどって、現在、社会科の問題は「考える社会科」という点に指向されているが、これに対して系統学習の問題はいぜんとして強固な対立者として存在している。それは問題解決ということの意味内容が、人々によってそれぞれ違いがあり、ある者は、問題解決の問題は、わが国社会の基本問題に迫るものでなくてはならないとし、ある者は生活現実に生起する問題を解決するという問題でなければならぬとする等、いくたのくい違いがある。これらに対して、たとえきゅう極においては、社会の基本問題を解

決するにしても、おとなでさえも解決できない問題を、子どもが解決するなどといってもとうていできるわけでない。又解決するためには、基礎的な知識や体系づけられた知識をもつのでなくては、その場の思いつきや、独断による解決案をたてるだけであって、真に役立つ解決案はたてえないのではないか、そういう意味で、子どもの時にはもっと系統的な基礎となる知識を与えなくてはならないというのである。このことは別ないい方をすれば、問題解決学習で、「それはなぜか」「どうしなければならぬのか」ということを追求してばかりいて「これはこうなっている」「これはこういうことなのだ」という事実の認識が不足であるというのである。たしかに、このことは、問題解決の解決という「ことば」とらわれているかぎり生じてくることであり、全面的に否定しきれないのである。

この両者の対立は、はたして相相容れることを許さないものであろうか。問題解決学習ということがやかましくい込まれたのは、26、7年の頃である。そしてその研究の方向は問題解決的思考の究明というところに向けられた。しかし、問題解決的思考についての現場における研究は、主として思考過程の追求に重点がおかれ、ために、問題発見とか仮説をたて検証するなどというように、学習過程もそれに対応するようにはこぼれる研究が盛んになった。ところが過程の問題だけに研究が止まっているかぎり、子どもたちにどういふふうに考えさせたらよいのかという点は一向に解決されず、問題は空転するだけである。思考ということは確かに過程であるが、そこでどのように頭が働けば思考がなされるのかという点は、もっと別の観点から明らかにされなければならない。このように現下のもっとも必要な研究問題は「思考のはたらき」を明らかにするということになっているのである。

(3) この研究の意義

経験主義と主知主義の対立は、なにも今に始ったことでなく、知識の問題が生じて以来のことである。経験主義にたつ学習指導法が非難されるのは、経験されたものが一般化され、新しい場にあつて働かないからであり、主知主義にたつ学習指導法が戦後排斥されたのは、これまた現実の生活の問題解決に役立たないという抽象性のゆえにある。したがって、この二つの問題は別々のもの

でなく認識の仕方のちがいであるということが出来る。すなわち、いかなる認識の仕方でも獲得された知識が生きて働くものになりうるかということである。この観点にたつならば、問題解決学習と系統学習の問題も新たな段階に止揚されるのではなからうか。以上がこの研究の社会科教育研究における位置づけでありかつ意義である。つぎに項を改めて、この観点について詳述することにする。

2. 研究の構想

(1) 認識についての一般的考察

社会科教育の目標とするところが、実践的社会人を育成することであるということ、あえて否定するものではない。しかし、実践的な社会人を育てる方法が直接あるいは直接的な経験を通してのみであるとするならば、それは現代社会にあっては、あまりにも素朴かつ不当な考えであるといわねばならない。もしこのようにして育てられた人間があるとすれば、それは現代にあっては生きることを拒否されたものとなるであろう。現代社会に生きる人間は、その関与する分野があまりにも多岐且つ複雑であり、したがって、このような社会に生存するためには、直接経験のみでは追いつけず、多くの間接経験による知識の獲得がなくてはならない。知識の獲得は来るべき事態に対してあらかじめ備えることができ、その場に臨んで最少限の失敗で問題を解決することができるためである。すなわち、行動の指針として、あるいは、行動する場合生きて働くものでなくてはならないわけである。これをまとめていえば、

われわれは知ること *wissen* がきゅう極の目標である。しかし、その知ることの方法、知ることへの道としてもっとも大きな領域を占め、かつ重要なものが認識 *erkennen* である。

それでは知ることへの認識は、いかなる認識の仕方をしてにも到達できるかといえ、それはそういうわけにはいかない。人類の経験の総所産としての知識をわれわれが獲得する仕方は一様でなく、どのようにして獲得した知識が生きて働くかが問題になる。知識を構成する要素は概念である。概念は「ことば」によって表わされる。獲得された「ことば」は、その「ことば」のもつ意味、その「ことば」が代表しているものを取り扱うことによって始めて生きて働く

ことができる。

ところで、「ことば」獲得の過程を考えて見ると、つぎの二つの過程のあることに気付く。第一に「ことば」を「ことば」として他から与えられ、その「ことば」の文脈の上でいろいろな概念を獲得する過程、これを言語的文脈による獲得という。第二はいろいろな事態に接し、その事態を示す「ことば」を獲得する方法、これを物理的文脈による獲得という。以上の二つの方法は人間の成長の段階によってどちらが多いかは簡単にいえないが、一般的には、幼児は「ことば」の獲得が物理的文脈によることが多く、だんだん成長するにつれ、そのもつ「語い」の増加にともない、その「語い」を足場にして言語的文脈による概念の獲得が多くなってくる。言語的文脈により獲得された「ことば」は再体験、追体験によって確かめることがなされれば、それは確かな知識、生きて働く知識になりうるが、実践によって確かめられない知識によって思考したり論議する時、おうおうそれは観念的なものになってしまう。

(2) 学習過程と認識過程

社会科の学習過程は、いわば児童、生徒が社会および社会生活についての認識過程を意味している。したがって、社会科の学習にあってどのように児童、生徒が社会および社会生活を認識すれば、それが役立つ生きて働く知識の獲得になるかということが問題になるわけである。社会科の学習方法として、学校教育の範囲でとられる方法が、すべて物理的文脈によってなされることを期待するということは不可能なことであり、かつ望ましいことでない。そうかといってすべて言語的文脈によって獲得させようとする場合はいきおい「ことば」のつめ込みや記憶に終わってしまい、その「ことば」の意味するものをつかまない。いわゆる「ナルホド理解」や「ハハッ理解」にまでいたらないうらみが多分にある。従来の社会科学学習指導の実態を考察するに、小学校では経験学習の形態をとるものが多く、いわば物理的文脈による認識をはかるものであったが、もちろんそれらの経験を経験として把握させるにとどまるということはないけれども、それが社会の本質把握に通ずるものにまで高め一般化すること、すなわち、比較的抽象のレベルの低い段階に止め置いて、一段高いレベルに進ませる配慮、あるいは、進ませる場合何が一段高いレベルかという把握が教師

になく、したがって、児童の学習が無意味な繰返しに終わっていたと見て大体誤りないようである。これに対して中学校にあっては、社会科教育の初期においてはやはり経験学習の形態をとるものが多かった。しかし、生徒の学習活動として経験させるものと目標の間の溝が広すぎたり、目標そのものが高次であるのに、かぎられた時間と条件でおこなう経験は必然的に狭い分野と少ない量を取り扱うから、その経験から一般化し推論することはどうしても片寄った不当な結論に陥ってしまうようになる。このように経験から目標への溝をうずめることは、ひょろに多くの時間と労力を必要とする割合に所期の効果をあげえないことに教師はもどかしさを感じ、生徒はそれが彼等のもつ既有概念や過去経験をじゅうぶん配慮された学習活動でないため、ややもすると小学校の繰返しで幼稚なものを学習したに過ぎないという感を深めることが多かった。このような状態は教師をしていきおい目標に早急に到達させようとして、目標として示されている抽象度の高い「ことば」を「ことば」として与える講義や教科書中心の学習方法に急速度に転換するようになった。このような方法による学習指導が現在大部分の中学校でとられている学習形態であることを認めざるをえない。それでは、このような教師の講義中心によって進められる学習方法では、生徒の認識過程はどのような展開を示し、どのような欠陥におち入りやすいであろうか。

講義はその表現が音声による「ことば」でなされる。したがって、生徒はその「ことば」を聞き、それを頭の中で既有概念や過去経験と結びつけて了解していく。ところが、講義でいわれる「ことば」が抽象度の高いものであると、それと既有概念を結びつけることが容易でなく、そこで生徒はその結びつけるための思考に長い時間を必要とすることになる。こうなれば教師の講義のテンポに遅れがちになることは当然である。このような状態で認識がなされれば、そこに生徒は「ことば」の意味をつかむことをしないで音声として頭に入れるだけになる。あるいは、その音声を文字に表わしてノートするという活動だけするということになる。ノートした「ことば」をおちついて考えながらあとで読んで解るためには、言語的文脈がととのっていないとてはならないし、そのためのノートはやはり思考がなされてとられたノートでなくてはならない。そうでなく一字一句ノートをとるといふことになれば、これは生徒にとって速記術

でも習わなくては不可能であり、たとえ一字一句とったとしても、それがあとになって考えようとしても彼らの既有概念とかけはなれた抽象度の高いものであれば、お経の文句と何も変らないものであり、彼らの認識をたかめるためにはなんら役立たない。すなわち理解できないもので終わってしまうのである。

③ 学習過程の基本構造と学習指導

教育は意図的具案的なものであるから、教師がここまで到達させたいという目標が一方に設定されている。それに対して児童生徒のもつ既有概念とその裏づけをなす過去経験が存在している。しかしてこの両者の間にある距離が存在するから、この距離をのり越えて目標に到達しようとするのが児童生徒の学習過程であり、同時に、その距離をのり越える困難を児童生徒がみずからないうるように援助してやるのが教師の学習指導である。

目標と児童生徒の実態の間にある距離は、すべて一步あるけば到達できるものであるとはかぎらず、とくに目標が文部省によって法的な拘束力をもって設定されている現在では、全国の児童生徒の実態が一率なものでないかぎり、その距離は千差万別であり、したがって教師の指導も千篇一律にはいかない。さらに、目標として示すところのものが、社会や社会生活についての見方、考え方を求めるものであることは、学習内容を何にするかということで、さらに問題は複雑になる。学習過程を児童生徒のがわから見れば、初めから教師の設定する目標を意識してつかむことは、まずないといってよいから、児童生徒は彼らなりに目標を設定することになり、その設定した目標が教師の設定した目標に結びついていくように教師が指導しなくてはならない。すなわち、児童生徒のもつ目標は教師の設定する目標に対して下位目標の関係におかれることが必要である。

学習指導はしたがって、まず第一に、目標と児童生徒の実態との距離——「ことば」の把握の度合と目標とのへだたり——をできるだけ明確につかむことから始まるといってよい。そして、この距離がつかめれば、つぎにこの距離をどうして結びつけさせるかという仮説がたつ、この仮説がいわば学習指導計画ということになる。

児童生徒の学習過程＝認識過程がどのようにおこなわれれば所期の目標に到

達できるかということが、この研究の主要なねらいの一つであるが、前に述べたように認識の所産としての概念—知識の獲得がなされなければならないのであるから、概念—知識の獲得ということが児童生徒の学習過程のもっとも大切な目標になるといえる。しかし、その獲得された概念—知識は、新しい事態に臨んで、それを解決するのに役立つ——問題解決に役立つ——生きて働くものでなくてはならないわけである。したがって、このような概念—知識の獲得はどのような過程でなされるかが問題になる。これを模式的にいえば、

小学校低学年では物理的文脈をたどって獲得された「ことば」をより抽象度の高い「ことば」に進めてやること。あるいは、概念を構成し「ことば」によって抽象化、一般化ができるようにする。

学年の進むにつれ、物理的文脈による「ことば」の獲得がだんだん少なくなる反面、言語的文脈によるより抽象度の高い「ことば」を獲得するようにしてやるとともに、抽象度の高い「ことば」を「ことば」として与えられ、もっているだけでなく、具体的に結びつけることができるようにしてやる。そして、このように認識が進むにつれて、ますます抽象度の高い「ことば」を獲得していくとともに、逆に抽象度の高い「ことば」を具体的に結びつけることができ、両者がともにできるようにしてやることである。このような状態になれば理解ができたといってもよいであろう。技能・態度ということも目標に掲げられているが、態度は先に述べた「知ること」への構えが方向づけられることであるとすれば、それが認識の結果として得られる以上認識のしかたにかかわるわけであり、技能はこの認識のしかたの問題であると考えてよいと思う。

(4) 認識、思考、「ことば」について

認識の問題は常に「ことば」と関連させて考えなければならない。なぜならば、認識されたものは「ことば」として獲得され保持されるからである。そして、それは知識といわれる。いかなる知識が生きて働くかということは、その獲得された過程、すなわち、認識過程のいかんに関係する。認識はこれを大別すると、感性的認識と理性的認識に分けられるが、感性的認識が理性的認識にまで高められなければ、その認識の結果は一般性をもたず、新しい事態に対処

することができない。この理性的認識に高められたものが概念であり、概念は「ことば」によってあらわされる。

さて、この「ことば」獲得の過程について、物理的文脈による獲得と言語的文脈による獲得の二つに大別されるということは先に述べたが、特に、われわれの「ことば」獲得の大半を占めるのは言語的文脈によるそれである。ところが、この言語的文脈によって獲得された「ことば」が有用性をもつためには、その「ことば」の意味をとらえなければならない。ことばの意味というのは、その「ことば」を聞いたり読んだりした時、その人の脳裡に浮んだ表象や概念であるから、「ことば」を正しく働かせるためには、その「ことば」によって代表される物、事態を取り扱うのでなくてはならない。したがって、「ことば」の意味は人々のこれまでの経験の反映であるから、こまかなニュアンスということになるといろいろ違うのは当然である。そうかといって、ある物や事態について人々の間に一致するということは言語的に一致するという以外にはあり得ないことであって、ここに言語の有用性があるともいえるのである。とにかく、ある「ことば」の意味は過去経験の反映であるということは重要なこの研究のキポイントになる。思考は主として認識が感性的認識から理性的認識に高められるとき働く。思考の働きは具体的には、分析し、抽象し、捨象し、比較し、総合し、判断し、推理することであるが、この場合、これらの働きはすべて表象か「ことば」によってなされる。したがって、思考、特に論理的思考は「ことば」によってなされる。ところで、その思考する場合につかわれる「ことば」というのは、その人がこれまでに獲得した「ことば」であり、その人がその「ことば」のもつ意味で思考することになる。その「ことば」の意味は前にも述べたように、その人のもつその「ことば」についての表象であり概念であるから、既存の概念によって思考するわけである。したがって思考というのは既存概念の改造であり、厳密に言えば、ある「ことば」の意味するところを転換することである。思考心理学においてよく引用されるウェルトハイマーの機能転換やドンカーの中心転換の考え方に相当するものといえる。

社会科の指導にあたって「考える社会科」ということが重要であるといわれているが、社会科教育にあつて「考えさせる」ということは、学習指導要領に設定されている目標なり内容の獲得にあつて、それを「考える」という働き

を通して獲得させようとするものであろう。そうであるとする「考える」ということがなされるためには、児童のこれまで獲得した概念では理解できない目標なり内容が設定され、それに到達しようとして思考するということになる。

(5) 研究主題の設定

これまで述べてきた考え方にたつて、この研究の主題をつぎのように設定した。

物理的文脈をたどって「ことば」=概念を獲得させるにはどうしたらよいか。さらに、その「ことば」=概念を言語的文脈によって、より高い抽象度の「ことば」=概念を獲得させ、逆に抽象度の高い「ことば」=概念を抽象度の低い「ことば」=概念に下げ、ついには物・事態に結びつけることができるにはどう指導したらよいかということを、社会科の学習内容に即して明らかにする。そのため社会科学習内容に対応する児童の既有概念と、その背景をなす過去経験をとの関係を明らかにし、もって学習指導計画をたてるための基礎資料を作成する。

3. 研究の手順

このような主題の設定に伴い、研究の手順をつぎのようにたてた。すなわち社会科の指導にあたって、何をどのように獲得させるのかという目標の分析が必要になってくる。そのため、小学校社会科学習指導要領の目標および学習内容を、いわゆる三分野の観点にたつて分析することにし、このたびは地理的分野を取りあげて実施した。…… (1) 目標分析

つぎに、この目標に対して児童はどのような概念をすでにもっているか、その把握している概念の量と質を明らかにする必要がある。そのため児童の既有概念と、その背景をなす過去経験を調査する…… (2) 条件分析

目標分析と条件分析によって、目標と児童の実態の間に見られる距離をつかみ、児童がその距離をうずめて目標に到達することができるようになるためには、どのような内容をどのような学習形態によって指導したらよいか指導計画をたてる。…… (3) 仮説

この指導計画を実践することによって仮説を検証する。…… (4) 検証
仮説および検証の結果を考察し結論づける。…… (5) 結論

以上のうち、このたびは主として(1)および(2)について研究を実施した。(3)、
(4)については現場において研究されることを期待するものである。

(1) 目標分析 (地理的分野の目標と内容分析)

地理的分野に関する目標および内容を分析するための分析項目を、つぎのよ
うに設定した。

◆地理的分野の分析項目

〔Ⅰ〕 地理的な見方, 考え方

〔Ⅱ〕 地理的な内容

1 地域のひろがり (空間意識の拡張)

(1) 地域区分 (2) 位置 (3) 距離 (4) 方位 (5) 面積・分布

2 自然環境についての知識・理解

(1) 土 地

a) 海陸分布 b) 地 形 c) 地質・土性

(2) 気 候

a) 季 節 b) 気候要素 c) 気候因子

(3) 海 洋

3 自然に対する人間の働きかけについての知識・理解

(1) 消費生活

(2) 生 産

(3) 交通・通信および流通・分配

(4) 集 落

(5) 災害防止

4 文化地理についての知識・理解

(1) 人口, 人種, 言語

(2) 政 治

(3) 国際関係 (外交, 文化交流, 軍事)

〔Ⅲ〕 地理的な技能

1 野外調査

2 地図を利用したり描く技能

3 その他の資料(写真・統計・グラフ等)を利用したり作成する技能

[IV] 地誌についての理解(地域性のは握)

この分類項目にもとづいて、小学校学習指導要領および教科書(東書・学図)について第1学年より第4学年まで分析、整理した。

(2) 条件分析 (調査の内容と方法)

以上の目標分析によって見いだした、小学校第1学年より第4学年までの学習指導要領および教科書(東書・学図)で要求されている地理的分野の目標および内容に対して、児童の既有概念と過去経験を主として質問紙法によって調査をした。なお質問紙法によって調査したものを補足充実するために、面接調査と内容選定の角度をかえた質問紙による調査をさらに実施した。

以下、調査の内容と観点を記述する。

◆自然ならびに自然への働きかけについての知識・理解

B I 気候・季節と生活との関連

I 季節の推移と意味内容

観点 ◦気候・季節については、いかなる地域に住んでいても、その中に生活しているものであるから、とりたてて経験調査はしない。しかし、常にその中で生活し、直接経験していても、それがどれだけ概念化し、意識に定着しているかを見いだすことは重要である。

◦暦の上での月や季節およびその推移は、暦法としての概念よりも具体的な生活内容と関連させて児童は把握しているものと予想されるから、どのような生活内容が密接に結びついているか—概念化されているか—見る必要がある。

◦また、月や季節およびその推移は、気候要素と関連させて把握されるから、この点の概念化の度合を見る。

1 消費および生産活動との関連

イ 行事、および遊びとの関連

- ① 水およぎ ② 雪がっせんやスキー ③ おぼん ④ さくらの花見
⑤ おまつり ⑥ ハイキング

ロ 食物（果物のとれる時期）との関連

- ① すいか ② みかん ③ いちご ④ りんご ⑤ くり
⑥ なし

ハ 農耕作業との関連

- ① いねかり ② たうえ ③ なわしろづくり ④ たのくざとり
⑤ むぎまき ⑥ むぎのかりとり

ニ 漁業（漁期）との関連

- ① いわし ② さば ③ いか ④ ぶり ⑤ にしん
⑥ わかめ

2 気候要素との関連

イ 気温との関連

- ① あつい ② さむい ③ すずしい ④ だんだんあたたかくなる
⑤ だんだんさむくなる

ロ 降水との関連

- ① 雪がつもる ② つゆになる ③ 雪がきえる ④ 雨の降る日が多い
⑤ みぞれがふる

ハ 風との関連

- ① 北風がふきはじめる ② 北風がつよくふく ③ 台風がよくある
④ 南風がよくふく ⑤ 風はあまりふかない

ニ 日照、日射、雷との関連

- ① ひでりがつよい ② くもりの日がつづく ③ かみなりがよくなる
④ てんきのよい日がつづく ⑤ うすくもりの日が多い

II 気温較差についての概念化の度合

観点 ◦ 気温較差は地域の気候の特色を示すときによくつかわれる。たとえば、中学校で大陸性気候、海洋性気候などに出てくる。

◦ ここでは直接経験だけでなく、間接経験によると思われるものも見ることにした。

イ 日較差 ロ 南と北（緯度）による較差 ハ 日なたと日かげの較差

ニ 風のあるときと無いときの較差 ホ 高度による較差

III 気温感覚と数量的把握の度合

観点 ◦ 気温はあつい、さむい、などで表現しても、温度であらわすことはなかなか困難である。しかし世界諸地域の気候を見る時、等温線であらわしてあるか

ら、その温度ではどんなにあつかいという実感をもつことが大切である。

この意味で気温の数量的把握の程度を調べる必要がある。

イ 当日の気温をことばではどのようにとらえるか。

ロ 当日の気温を温度では何度でとらえるか。

IV 気候に関する術語にどれだけ接しているか。

観点 ◦気候に関する術語で「ことば」としては持っているかどうかを見るもので、その意味するところをどのように把握しているかは別に調べる予定。

等温線 気温 降水量 等雨量線 季節風 等圧線

旱ばつ 冷害

B II 海洋, 海岸地形, 植生, 漁業

I 過去経験について

観点 ◦児童の海についての過去経験を直接と間接に分けて調べる。

◦直接経験では地域によつて海に行つたことのない児童も予想されるので、その割合をみ、さらに海での経験について調べる。

◦間接経験では、もつとも強く印象づけられたものは何かを見ることにする。

1 海についての直接経験

イ 海へ行ったことがあるか。 ロ 海にはいったり泳いだりしたことがあるか。

ハ 海岸の土性について。

2 海についての間接経験

イ だれから聞いたか。 ロ なんて見たり読んだりしたか。

II 海の意味

観点 ◦児童のもつ海という「ことば」の意味内容を、どのような概念で構成しているか見るものである。

III 海の絵と「ことば」の結びつきについて

観点 ◦より具体的な表現である絵を見て、どれが海の絵であるかを見分けさせようとするものである。

◦この調査により、視覚と「ことば」の関係を明らかにする。

◦絵は、砂浜海岸、岩石海岸、湖、川、の四点を示す。

IV 海洋, 海岸地形, 植生について

観点 ◦海水の味は直接経験の有無とどのように関連しているか見る。

◦風と波および砂の関係と海岸の植生について見るのは、災害防止の砂防につ

いて、どれだけ基礎になる概念の定着があるか調べる。

- 1 海水の味 2 風と波および飛砂の関係 3 海岸の植生

V 漁業について

観点 ◦ 漁業についての基礎的な概念定着の度合を見る。

- 1 漁師の仕事 2 淡水魚とかん水魚の区分 3 漁法
4 漁師の仕事の危険の多い理由 5 漁村住居の分布

VI 絵によって示した海岸地形と地形名の結びつきについて

観点 ◦ 絵によって示した小地形を「ことば」と一致させることができるかを見る。

しま みさき わん みずぎわ 河口 さきゅう

VII 海洋、海岸地形に関する術語にどれだけ接しているか

観点 ◦ 気候に関する術語の観点と同じ。

海流 暖流 寒流 海峡 半島

B III 地形（山・平野・河川）、植生、土性、農牧林業

I 過去経験について

観点 ◦ 水田、畑の経験は、耕作の経験まで見る必要があるけれども、それはほとんどないものと予想されるので、身近かに水田、畑の有無無しから、耕作について、いつも接しているかどうかを知ろうとする。

◦ 水田の土性については、水田に入ったことがあるかを聞き、その有無によって、どの程度つかんでいるかを見る。

◦ 山、山村の経験は、平野部の児童でも相当あるものと予想されるが、学年の進むにつれて経験児童数の増加はどの程度あるものか見ようとするものである。

1 水田、畑、山、山村、についての直接経験

イ 近くに田や畑があるか ロ 田の中にはいったことがあるか

ハ 山に登ったことがあるか ニ 山村に行ったことがあるか

2 山、山村についての間接経験

イ だれから聞いたか ロ なんて見たり読んだりしたか

II 水田と畑の差異について

観点 ◦ 水田と畑については、ほとんどの児童が見ているといえるが、その違いについて、どのような角度から見ているかを知ろうとするものである。

1 作物

イ いね ロ やさい ハ くわ ニ ぎつまいも ホ むぎ

2 土 性

イ 砂地 ロ 土 ハ 石原 ニ 岩

3 地 形

イ たいら ロ ななめ

4 灌 漑

イ 水がたまっている ロ 水はたまっていない

Ⅲ 居住地域と山の植生について

観点 ◦居住地の樹林の分布について、どの程度の認識をもつか見るもので、屋敷林や防風林の基礎知識として取りあげた。

◦山の植生は、どのような樹木が多くあるのかについて、どれだけ認識しているかを見ようとする。

1 居住地の森林の分布 2 山にある木の種類

Ⅳ 家畜の飼育と利用について

観点 ◦家畜飼育の場所について、どれだけの実験があるか見るもので、牧畜業指導の伏線として調べる。

◦家畜の利用は消費者の立場から判断するものと、間接経験による認識のものがあるわけであるが、どの程度の認識の広がりがあるか見ようとするものである。

1 家畜の飼育場

2 家畜の利用

イ 馬 ロ 牛 ハ 羊 ニ やぎ ホ にわとり ヘ ぶた

Ⅴ 河川の状態と河川の利用について

観点 ◦河川の状態について、上流、中流、下流の三つの地域に区分してどの程度の認識のあるものかを見ようとする。この認識は三地域の比較の上になつものであるから、間接経験の有無に大きく関係すると考えられ、学年差が顕著にあらわれるものと予想される。

◦河川の利用について、どの程度の知識をもっているかを見ようとするわけであるが、これは、その認識の広がりを判断する資料となるであろう。

1 河川の状態

イ 土性 ロ 透明度 ハ 流速 ニ 水量 ホ 河岸の地形

ヘ 水温

2 河川の利用

イ 漁業 ロ 運搬 ハ 灌溉 ニ 飲用 ホ 発電 ヘ 遊び
ト 飼育 チ 砂利採集 リ せんたく

VI 山の意味

観点 ◦ 海の観点に同じ。

VII 絵によって示した山地形と地形名の結びつきについて

観点 ◦ 海岸地形の観点に同じ。

丘 頂上 尾根 中腹 すその 台地 谷

VIII 農機具について

観点 ◦ 農業に使用される機具について、どんな種類のものを知っているかを見ることにより、農業についての認識、特に、農業の機械化について、どの程度の実感をもっているかを明らかにしようとするものである。

散粉機 除草機 くわ かま モーター 耕うん機 脱穀機

IX 山村に住む人の仕事について

観点 ◦ 山村にあっても、米作りは生活の基本として営まれている。しかし、児童の間接経験の多くは、山村生活の特色を印象強くするため、かえって、誤解を生じさせている傾向があるので、この点の実態を明らかにしようとする。

そばをうえる 木こり 織布 炭焼 植林 乳牛飼育 養蚕
米作り こんにゃく栽培 やぎ飼育

X 地形に関する術語にどれだけ接しているか

観点 ◦ 気候に関する術語と同じ。

平野 盆地 段丘 台地 高原 低湿地 扇状地 三角洲
火山 山脈 山地

以上の内容を、資料(70~79)頁に示した質問様式によって調査したのであるが、調査対象校としては、この調査の基本となる考え方から、地域性のことなる地域では、児童の既有概念の質も大きな差異を生ずるものと予想したので、つぎの三地域の小学校を選定した。

近郊小都市で海に臨む地域として(新潟市近郊)

西蒲原郡内野町 内野小学校

平野部、米単作地域として

中蒲原郡横越村 横越小学校

山村、へき地に準ずる地域として

中魚沼郡津南町 蘆ヶ崎小学校芦ヶ崎分校

調査対象学年は文字習得の程度から、第2学年から第6学年までとした。なお調査児童数は下表のとおりである。

学校	2		3		4		5		6	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
内野小	60	38	64	59	68	54	31	28	33	27
横越小	32	43	56	40	60	53	59	58	31	44
芦ヶ崎分	4	15	7	11	6	9	7	7	9	3
計	96	96	127	110	134	116	97	93	73	74

調査日時および調査当日の気象条件はつぎのとおりである。

内野小学校 33年7月5日・6日 午前9時～12時

気温 26°C 曇

横越小学校 33年7月1日 午前9時～午後2時

気温 27°C 曇 湿度高し

芦ヶ崎分校 33年7月17日・18日 午前9時～12時

気温 28°C 晴 風あり

第二節 調査の結果と考察

この研究の考え方にたてば、調査の集計と処理については、いわゆる事例研究的手法によるべきであって、あえて三校の共通性を求め、さらに、それだけの結果から、性格のことなるこれら三地域の各々の特徴を推測することは危険な結論を導くものといえよう。したがって、この研究では、おのおのの学校の児童が、この調査内容に関しては、どれだけ概念の定着があるものか、また、学年ごとにはどうであるかを見るのが、もっとも重要なねらいであるといつてよいと思う。すなわち、地理的な分野についての、児童のレディネスを明らか

にするものだと考えるべきであろう。しかしながら、反面、児童の概念把持と過去経験の間には密接な関係があるものとの予想にたつて、その関係を明らかにしようとするのもこの研究のねらいであるから、地域性の問題も無視するわけにいかない。このような考えによって、以下、調査の処理と考察の角度を、つぎのように定めた。

1. 各学年における概念定着の度合とその発達
2. 男女差による概念定着の違い
3. 地域差による概念定着の違い

つぎに、調査項目の順にしたがつて、その結果と考察したものを記すことにする。(数表に示したパーセントは、各学年男女別の調査児童数に対する解答数の割合をあらわす)

1. 気候・季節と生活の関連についての既存概念

(1) 季節の推移と意味内容

A 消費および生産活動との関連

① 行事・遊び

イ 水およぎ

[内 野 小]

水およぎをする月として、7月と8月にピークがあるのは当然であるが、8月より7月に多く集中している。これは三地域に共通して見られるところであり、その理由として考えられることは、学校の指導によってなされる水泳訓練が7月になされるかららしい。

集中の割合は、7月では、最低6年男子の44%、最高5年男子の90%であり、学年間の差は、必ずしも、少ないとはいえず、その上、学年の進むにつれ割合が多くなるともいえない。たとえば、2年女子が80%を示すように。しかし全般に、水およぎは、7月8月にするということは、直接経験によるものであって、概念化の度合も高いといえる。このことは、他の月に、水およぎをするとしたものが、15%以下であることからいえる。

男女の差もほとんどないといってよいようである。

〔横越小〕

この児童も内野小と同じことがいえる。ただ、内野に比較して8月のピークが低いのは、この地域では、阿賀野川が貫流していても、水泳場としては適当でないため、全般に水泳は盛んでないことによるものようである。

〔芦ヶ崎分〕

この児童に見られる特色は、5、6年の女子が7月8月にどちらも同じ割合のピークを見せていることである。これは、この地域の女子が、直接経験だけでなく間接経験からも判断していることを示すもので、成長の早いことをかたるものと思う。

〔まとめ〕

水およぎについては三地域とも共通に該当月に集中し、その割合も高く、学年差、男女差もほとんどなく、概念化していることがわかる。

□ 雪がっせんやスキー……………資料2 表2

〔まとめ〕

この直接経験は、どこの地域にもあるわけであって、しかも経験量は多いから、学年差、男女差なく、定着度は50%~100%で高い。ただ地域差を示すものとして、芦ヶ崎では、12月、2月にもピークを見せ、豪雪地域の特色をよく示している。

ハ お 盆……………資料2 表3

〔まとめ〕

どの地域でも、該当月8月（新潟県にあっては8月にお盆がおこなわれる）にピークがあるけれども、その割合は50%以下で低い。三校とも2年3年男女が10月にピークを置くのは、おもしろい傾向であるが、なぜ10月にピークを置くのか、三校の教師にただしてもはっきりせず理由はあきらかでない。男女差は6年女子が、どの地域でも最高の割合を示している。

ニ さくらの花見……………資料2 表5

〔まとめ〕

どの地域でも、該当月、4月にピークがあり、その割合は40%~80%前後で高い。そして2年生でも50%以上を示し、学年差はほとんどないといってよ

い。ただ、三校とも6年男子が、5年男子より割合の少ないのは、どういうわけか問題点である。芦ヶ崎分校の6年女子が3月に100%、4月67%を示しており、地域の実際にあっていないが、これは間接経験による一般化をしているからである。

この点は三校とも、その後の面接によって確かめるところやはりそうである。

ホ おまつり……………資料2 表7

〔内野小〕

ピークは9月と4月にあり、これは地域の実際にあっている。しかし、その割合は9月で6年女子が56%を示すほか、30%以下で少ない。なお、2、3、4年は10月にピークをおき、一月おくれてずれている。男女差は6年女子を除きほとんどない。

〔横越小〕

ピークは9月と4月と10月にある。これも地域の実際にあっている。しかしその割合は33%以下で少ない。これは内野の場合もそうであるが、4月と9月の二回に分れておるため、どちらか一つにつけたためかも知れない。ここでも2年生は割合がいちじるしく少ないか、他の月にピークを見せて、概念定着の度合いが低い。

〔芦ヶ崎分〕

9月と10月にピークを置くが、5年男、4年男、5、6年女子が67%以上で多く、6年男子は44%で少ない。2、3年男女はやはり4年にくらべると一段少なくなっている。芦ヶ崎も4月におまつりがあるが、これは家庭内でおとなが酒を飲むぐらいで、子どもはあまり関与しないらしい。それが結局9月と10月のみピークを見せる理由である。

〔まとめ〕

三地域とも4月、9月におまつりがあるのであるが、芦ヶ崎の9月を除き、全般に割合は40%以下で少ない。特に、どの地域も2年3年男女は一段少ないか他の月に分布を見せ、定着度は低いといえる。

ヘ ハイキング

〔内野小〕

ピークは10月と5月にあるが、5年男子が5月に55%、10月に46%、5年女

子が10月に43%の割合を示すほか、6年女子が5、10月に26%を示めし他はそれ以下できわめて少ない。これはハイキングという「ことば」に抵抗を感じたのかも知れず、あるいは、このような経験をもたないからであろう。

〔横越小〕

ピークは、やはり10月と5月にある。しかし、その割合は、10月が6年女子の48%を最大に、5月は3年男子の32%を最大に、他はみなそれ以下で全般に割合は少ない。5、6年男女が少し定着しているといえよう。

〔芦ヶ崎分〕

10月と9月にピークを見せている。しかし、割合は6年女子が10月に67%、5年女子が同じく57%で、他は40%以下で少ない。

〔まとめ〕

ハイキングという「ことば」を知らないことと、都市の子どものように、とりたてて、父母などと休日に山野に出かける必要のないこの三校の児童は、全般に概念定着の割合は低い。しかし、間接経験から、大体、何月がハイキングのシーズンであるかは、5、6年になるとわかっているようである。

行事・遊びについて、全体をまとめて見ると、つぎのようなことがいえる。

- 三地域共通に、行事・遊びと季節（月）の関係の概念定着の割合は高い。特に、直接経験によるものは、その割合が2年でも50%以上を示している。それに比べて、間接経験によるものは、5、6年生は大体50%前後の割合をしめしても、それ以下の学年は割合が少なく分散する。
- 地域間の相違はほとんどないが、その経験の多い所では、やはり割合も多い。
- 以上、遊びや行事と季節の関連は、概念定着の割合が高く、3年生以上のレディネスはじゅうぶんと見てよい。

② 食 物（くだもの）

イ す い か……………資料2 表9

〔内野小〕

ピークは7月と8月にあり、地域の実際とあっている。しかし、どちらかといえば、内野は7月に最盛期があり、（栽培法の改良により早く出荷する）そ

れに対応して、2, 3年女子と、2年~6年男子は7月にピークがあり、最大は5年男子の71%で最少は4年女子の40%である。したがって、この児童の概念定着は高いといえる。

〔横越小〕

ピークは7月と8月にあり、7月にピークをおくのは、2, 3年男女で、8月にピークをおくのは4, 5, 6年男女である。これは8月にピークをおくのが地域の実際にあっている。割合は40%~52%で内野にくらべるとやや少なく生産地としての規模が自家消費程度であることと一致する。

〔芦ヶ崎分〕

8月にピークがあり、最大100%, 最少は2年男が0%, 2年女が27%, 3年男の43%をのぞけば、他は50%以上で割合は高い。この地域は8月の中旬以降に出廻るので、2年男女、3年男が7月にピークをおくのは適当でない。しかし、すいかの出廻るのが夏だということは、大体わかっていることになる。

〔ま.とめ〕

すいかは貯蔵がきかず、出廻る期間が短いので、どの地域の児童も男女差、学年差なく定着している。

ロ みかんが出はじめる

〔内野小〕

ピークは10月, 11月, 12月, 1月, 2月に分散している。最大のピークは1月にあって、5年男が48%を示している。しかし、他の月は30%前後以下であり少ない。さらに該当する月としては11月をあげるべきであるのに5年男が26%で最大、他は10%以下で取るにたりない。このように出はじめるという意味をはっきりとらえないのかも知れないが、一面、みかんをもっとも多く食べるのが1月であるから、そのことが大きく左右しているのであろう。

〔横越小〕

1月に最大のピークがあり、ついで、12月, 2月, 10月の順に集まっている。このことは内野小と同じ傾向であり、同じ理由によるものであろう。

〔芦ヶ崎分〕

12月に最大のピークがあり、5年男の71%を最大に6年女, 4年女, 6年男5年女の順に続いている。しかし、10月にも6年女の34%を最大に、小さなピ

ークを示しており、少数の者は10月が出はじめるとしている。2年男女は以上の外の月にも記入し、不確かさを示している。

〔ま と め〕

みかんは貯蔵がきき、商品化の高い果実であるから、出はじめてから終るまで秋より春先にかけて長く手に入る。そのため児童の概念化の状態も10月より2月の間に分散し、したがって、各月の割合も低くなる。

ハ い ち ご……………資料2 表10

〔内 野 小〕

6月に最大のピークがあり、4年以上は24%から44%の割合を示す。その他5月は6年男が48%の割合で集中し、4月には2年女の33%を最大の割合で、2年男、3年男女、4年男女と続き、低学年がこの月にピークを見せる。

〔横 越 小〕

6月に6年男が48%の割合で集中しており、つぎは5月に6年女が33%、さらに4月は2年男が34%でピークを見せている。したがって、いちごのとれる時期は春の4、5、6月頃になるということは大体つかんでいるといえる。

〔芦ヶ崎分〕

6月にピークがあり、最大、5年女の86%、最少、2年女の13%になっている。しかし、4年以上は57%以上の割合を示して、定着度はきわめて高いといえる。

つぎに、5月にも一つピークがあり、そこには、3年女が55%、2年、4年6年の各女子が33%の割合を見せ、特に、2、3年女が最大のピークを示している。

〔ま と め〕

いちごは、出廻る期間が短く、季節感のあふれている果物であるから、大体どの地域も、5月6月にピークを見せ、他の月にはほとんど分布せず、はっきり月との結びつきがあらわれている。この点は、将来、促成栽培の問題を指導する場合、理解を容易ならしめることができよう。

= りんごが多くとれる……………資料2 表13

〔内 野 小〕

ピークは、10月、1月、3月、4月、5月、にある。このうち、10月に割合

を多く示している学年は、2年男が27%、5年男が23%で他は16%以下で少ない。

3、4、5月には6年女がそれぞれ19%、22%、26%でもっとも多く、他はみな21%以下で少ない。このように、商品化の高いりんごは、店頭に出廻る期間に分散してピークがあらわれ、各月の割合も、したがって少なくなる。

〔横越小〕

最大のピークは4月にあり、他は10月と1月に少しあらわれている。4月の各学年の割合は、最大が4年男の36%、最少は2年女の14%である。この点、4月に集中を見せているが、店頭で販売されるのも、少し時期を逸しており、適切といえない。

〔芦ヶ崎分〕

ピークは9月と10月にあり、少し下って11月、12月、8月にある。9月は割合は5年男が57%、4年男が50%であり、10月の割合は5年女が57%、4年女が44%を示している。他の学年も大体この両月にピークがあり、適切に出廻る時期を示す。内野、横越にくらべてはっきり意識に定着しているのは、長野県に隣接している関係で、さかんにこの頃、りんごを行商人が持ってきて米と交換するからであり、この経験が概念に定着しているからである。

〔まとめ〕

りんごのように商品化の高い果実は、みかんと同じく出廻る数月にわたって分散し、割合も各月別には低い。しかし、芦ヶ崎のように特殊の経験をもつ所の児童は、そのことからりんごの出荷時期をうまくつかんでいる。

ホ　　　　り

〔まとめ〕

三地域の児童とも、ピークを9月と10月におき、その割合も、20%から50%を示し集中している。くりのように季節感のはっきりしているものは、大体意識の上に定着していることがわかる。特に芦ヶ崎のように、自分の所でとれるものは一層定着度が高く2年でも25%、5年男は最高の86%を示している。

へ　　　　し

〔まとめ〕

なしは、新潟県は産地として名高いが、この三地域は産地から離れている。

さらに、なしは種類によって、9月から10月にかけて、つぎつぎと出廻るので期間に幅がある。そのせいか、三地域とも、ピークを9月10月11月に見せている。しかし、芦ヶ崎をのぞくと、内野も横越も割合は少なく、30%以下ではっきり定着している者は少ないようである。

以上、果物と季節の関連をまとめて見ると、全体としては、概念定着の割合は高く、レディネスはじゅうぶんといえる、ただし、2年生はやはり一段低いことは、行事・遊びの場合と同様である。これら果物の中でも貯蔵がきき、商品化の高いものは、産地で出荷される時期より、店頭で販売されている時期でつかみ、数月にわたって分散するため、各月の割合は低くなる。この点、芦ヶ崎の児童は特異な経験から、該当月を正しくとらえ、概念化の割合も高いことは注目すべきである。

③ 農 耕 作 業

イ いねかり

〔内野小〕

ピークは10月にあり、9月がこれに続いている。しかし、その割合は10月で最高6年男が68%、最低3年女の20%になっており、学年間の差が大きい。9月は最高が5年男と6年女で26%を示し、以下少ない。

〔横越小〕

ピークは10月と9月にあり、10月の最高は5年男の52%、最低は4年女の36%である。この4年女をのぞけば、2年から6年までの差はほとんどなく、43%から52%の間に集中しているのが特色である。9月の割合も最高6年女の32%、最低3年女の8%で、内野にくらべて多い。

〔芦ヶ崎分〕

ピークは10月、11月、9月の順にあり、10月の最高は3年女の82%、最低は2年女の13%になっている。2年男女をのぞけば、43%から82%の間に集中し定着の割合は高い。11月にピークを見せるのは、この地域の特色で実際と一致している。割合は6男の44%を最高として、6女、4男と続く。

〔ま と め〕

いねかりについては、三地域とも概念定着の割合は高い。ただし、内野のよ

うに生産地でない所の児童は、学年差があり、横越・芦ヶ崎のように集中してあらわれないのが特色である。この点は生産地でない児童を指導する場合、十分の配慮が必要である。

ロ たうえ……………資料2 表14

〔内野小〕

ピークは5月、4月、6月の順にあり、その割合は大体40%以下である。4月にピークをおくものは、2、3年男女に多く、これはたうえは春だというようにばく然とした間接経験にもづくものである。5月にピークをおくのは、4年以上で、25%から41%の間に分布する、6月は5年女が36%で、つづいて、4年女、6年女、6年男、4年男となっている。全体に4年以上は5月6月にたうえがなされるということは知っているが、その割合は少なく、概念定着度は低いとしなければならない。

〔横越小〕

ピークは5月、4月、6月の順にあり、5月がもっとも多い。5月の最大は6年女の41%で、最少は3年女の13%である。さらに、4月にピークをおくのは3年女、4年女であり、最大は38%、最少は21%で、5月にくらべて集中しているといつてよい。6月は少く、最大は2年男の25%、最少は3年男の5%で各学年はその間に分布している。

〔芦ヶ崎分〕

最大のピークを6月におき、つづいて5月、4月の順で割合が多い。6月に多い割合を示すのは、4年男、6年女の67%、5年女の57%、6年男の58%、5年男の43%で、他は少ない。5月は最大が4年女の56%で、その他、4年から6年までが31%から43%の間に分布している。

〔まとめ〕

たうえの時期についての概念定着の割合は、いねかりにくらべて全体に低い。しかし、それでも、4年以上は30%以上の割合を見せ、おおむね定着しているといつてよい。芦ヶ崎が6月に最大のピークを見せるのは、地域の実際によく合致している。近時・苗代の改善により、たうえの時期が一般に早くなっているが、4月に低学年がピークを見せるのは、苗代づくりと混同しているものと判断される。

〔内野 小〕

4月にピークはあるが、6年男の39%、5年男の26%、4年男の24%、6年と4年の女子が22%、5年女が21%で割合は少ない。2、3年男女はいずれも8%以下でわかっていない。

〔横越 小〕

ピークは4月と3月にあり、4月の選んだ者の割合は、最少2年女の14%、最大6年女の43%である。3月は最少2年男の3%、最大5年男の30%になっている。このことから、なわしろづくりはたうえよりさらに定着度が低いといえる。ただ、4年以上はたうえとの前後関係をつかんでいるといつてよい。

〔芦ヶ崎分〕

5月と4月にピークがあり、特に5月が高い。2、3年は男子の方が定着度高く、たとえば、2年男は50%を示しているが、女子は低い。5月は最大が6年男の78%で、ついで、5年男の71%、6年女の67%が大きい。このことからこの地域では、生産地として概念定着度は高いが、学年差のあることを示している。

〔ま と め〕

なわしろづくりの概念定着の度合は、こんど調べた水田耕作の作業の中で一番低いのであるが、これは、内野のように生産地でない児童は特にはっきりしている。芦ヶ崎が積雪地帯としてなわしろづくりが遅くなることは5月にピークをおくことによくあらわれている。

＝ たのくざとり

〔ま と め〕

三地域とも、6月、7月にピークをおき、その割合も内野、横越は最高40%前後、芦ヶ崎が81%で、大体多いとしてよい。しかし細部にわたって検討すると内野の児童は6月を選べば5月が少ないというように、学年によって定着の状態がことなるのに対して、芦ヶ崎、横越はどの学年も同じように選び、定着の状態に学年差がない。このことは、やはり経験の仕方の相違をあらわすものといえる。

ホ むぎまき

へ むぎのかりとり……………資料2 表17 18

〔ま と め〕

三地域の子童とも、1月にピークをおくことは共通しており、しかも、割合が40%以上80%までの間に集中しているのは、概念定着の割合が、学年差なく高いことを示すものである。芦ヶ崎が2月にも相当の割合のピークを見せるのはこの地域の特性をよくあらわしている。

ハ すずしい……………資料2 表27

〔内 野 小〕

ピークは10月と9月にあり、つづいて4月にも小さなピークを見せる。4月にもピークのあるのは、2年女の40%、2年男の30%を最大に、他は20%以下である。このことは2年生が、すずしいという「ことば」の用法をまだ混乱してつかっていることを示すものである。他の学年は10月のピークに46%から67%までの割合で集中し、概念定着の割合は高い。

〔横 越 小〕

ピークは10月と4月に、ほとんど同程度の割合であらわれている。9月のピークでは6年男が58%で最大を示すが、他は30%以下で少ない。4月のピークは3年男女が50%前後で他は30%以下で少ない。このことから、横越の子童は6年男をのぞき、すずしいという「ことば」の季節的な用法がはっきりしないものと判断される。

〔芦ヶ崎分〕

ピークはやはり10月と4月にあるが、その他、6年男が9月に56%のピークを、3年男が3月に43%のピークを見せている。このことは、他の月にも少しづつではあるが分布していることと考えあわせ、この子童は横越よりもさらにすずしいという「ことば」の季節的な用法を混同しているといつてよいであろう。

〔ま と め〕

すずしいというように気温をことばであらわす場合、その用法は、これまでの習慣や、指導のいかんが大きく関係するから、内野の子童をのぞいて、横越と芦ヶ崎では、その季節的な用法を、今一度指導する必要がある。

= だんだんあたたかくなる

〔ま と め〕

どの地域の児童もピークを、3、4、5、6月におき、大体の見当はついて
いる。しかし、6月にもピークを見せるのは、あたたかくという「ことば」と
あつくという「ことば」を混同して用いているようである。さらに、学年差は
どの地域も同じように、あまりないといってよい。

ホ だんだんさむくなる

〔ま と め〕

どの地域の児童も一致して11月にピークをおき、「暖くなる」よりはっきり
該当月に集中している。これは、寒くなることが11月にきわだって感ずるから
であろう。したがって、2年をのぞけば、学年差はほとんどないといってよ
い。ただし横越の児童が、11月のピークの割合が、最大6年男の55%、最少2
年女の14%で、他の二地域にくらべて、定着の度合が低く、この点、横越の児
童は指導に配慮が必要である。

以上、気温と季節の結びつきは、全体をとおして三地域とも概念定着の度合
は高く、レディネスはじゅうぶんあるものとしてよい。

② 降 水

イ 雪がつもる

〔内 野 小〕

1月にピークがあり、最大2年女90%、最小4年女39%で学年差なく集中し
ている。2年男女が88%、90%の高い割合を示すのは、1月のみを選んでいる
からであり、他の学年は12月に29%から52%の割合を示し、2月に10%から39
%の割合を示し、12月、1月、3月の三月にわたっているからである。

〔横 越 小〕

1月にやはりピークがある。最大3年男の79%、最少2年男の38%である。
12月と1月にも分布しているが、総体に内野の児童より低い割合を示す。

〔芦ヶ崎分〕

ピークは12月と1月にあり、2月が少し少なくこれに続いている。12月にピ
ークを見せるのは、6年女100%、4年女89%、6年男78%、4年男71%であ
り、1月にピークを見せるのは、3年女91%、5年男と5年女の71%、2年女

の67%で、12月1月どちらも75%の高い割合を2年男が示している。4年男は12月、1月、2月の三月とも50%の割合を示す。

〔ま と め〕

三地域の児童とも、1月にピークを見せ、その割合も学年差なく高く、概念定着の割合は高いといえる。芦ヶ崎は地域の実際に合致して、12月にも多い割合を示している。

ロ つゆになる

〔ま と め〕

三地域の児童とも6月にピークを見せている。しかし学年差は5、6年が高い割合を示すのに、4年以下は30%前後の開きを見せ、一段低いことがわかる。特に2年は低い割合で三地域とも10%以下である。このことから、つゆの概念定着は3年以上でなされ、5、6年で確かなものになることがわかる。

ハ 雪がきえる

〔ま と め〕

内野と横越の児童は3月にピークをおき、4月がこれに続く。この両者の学年差を見ると、どちらも、2年、3年が40%以下で少なく、5、6年になると50%以上で多い。したがって、概念定着の割合は、2年からある程度見られるが本当に確かなものは4年以上といえる。2年生は、4月にピークを見せたり、その他の月、たとえば、7月、10月にも分散し、不確実な状態をあらわしている。芦ヶ崎が3月と4月にピークのあるのは地域の実際にあっており、5月に5年男が43%のピークを見せるのも、うなづかせられる。しかし、2年生はやはり不確実で9月、10月にも、わずかであるが分布している。

ニ 雨の降る日が多い……………資料2 表33

〔内 野 小〕

ピークは6月、7月と10月の三つがあり、6、7月はつゆと混同している。10月の割合は4%から25%で低いが、わずかにピークをなしているのは、この意味をわかるものが少しはあることを示している。

〔横 越 小〕

ピークは6月と10月にあり、内野にくらべると10月のピークが高い。すなわち10%から31%の間に各学年が分布している。

〔芦ヶ崎分〕

5, 6, 7, 8月に分散してピークがあり、この、「ことば」の意味をとらえていない。

〔ま と め〕

設問の意味が、よくとらえられないせいか、大部分の児童はつゆと混同している。この点、指導に一段と配慮が必要である。

ホ みぞれがふる

〔ま と め〕

みぞれという「ことば」のわからない児童が多いのでないかと予想したが、三地域の児童とも、相当知っていることがわかった。すなわち、内野、横越の児童は12月にピークをおき、10%から45%前後に分布し、学年差がない。芦ヶ崎の児童は10月と11月にピークを見せ、雪との前後関係を正しくとらえている。

以上、降水と季節の関連に見られる概念定着の度合は、総体に高く、2年生でも、レディネスはじゅうぶんあるものと判断した。しかし、つゆとかみぞれあるいは長雨のようなものは、学年差が大きく、4年以上で大体定着するようである。この点、指導に当って相当注意する必要がある。

③ 風 向

イ 北風がふきはじめる

〔内 野 小〕

ピークは10月、11月にある。しかしその割合は最大でも40%に達せず、少ない。学年別に見ると、10月に2年女が38%の割合を見せ最大であるが、1月に43%のピークを見せ不確実である。5年男が10月と11月におのおの52%あるのと、6年男が10月に26%、11月に35%を示し、6年女が10月に30%、11月に22%を示し、5年女が11月に25%を示す程度で、5, 6年がかろうじて、概念に定着しているもののあることを示している。

〔横 越 小〕

11月と12月にピークがあり、これも5年、6年の男女でようやくその一部の者が、概念として定着している程度である。4月に、2年男女が22.3%のピークを見せており、混乱していることを示す。

〔芦ヶ崎分〕

10月と11月にピークがあるものの、5年の男女が45%前後の割合を示し、6年男女は8月と9月にピークを見せて混乱している。ただ、2年男が10月に50%の高い割合を見せるのは直感的なものかも知れない。

〔ま と め〕

総体に、三地域の児童とも大体のところ、10月、11月に北風がふきはじめるということはつかんでいるが、概念として定着しているのは、5、6年でようやくといえる。しかし、北風の問題は、わが国の気候の特色を理解するために必ずとりあげなければならない季節風の問題に通ずるものであるから、4年生で、もう少し指導しなくてはなるまい。

ロ 北風がつよくふく……………資料2 表36

〔ま と め〕

北風がふきはじめると同様、ようやく、12月と1月にピークがあらわれる程度であり、概念としての定着は低い。ただし、芦ヶ崎の5年6年の女子は1月に57%以上のピークを見せ、定着度は高い。

ハ 台 風

〔内 野 小〕

ピークは9月と10月にあり、9月は6年男の47%を最大に、6年女の44%がつづき、他は20%以下である。10月は5年男の52%を最大に、5年女の43%、4年男の37%とつづき、6年女の15%が最少である。このことは、6年男女がようやく、9月に台風がよくあることを概念としてもっており、他は1月おかれて、間違っつつかんでいることがわかる。

〔横 越 小〕

ピークは10月にあり、9月がこれにつづく、9月に最大のピークをもつのは6年の男子で35%、10月に最大のピークをもつのは5年男の44%、6年女が43%でこれにつづいている。このように内野の児童と同じく、9月に台風のあることを、大体つかつかんでいるのは、6年であるといえる。

〔芦ヶ崎分〕

9月のピークが一番高く、8月と10月が、これにつづく。9月に割合の多い

のは、6年女の100%、6年男の56%である。他の学年は、2年をのぞいて、おおむね、この三月にわたって分布する。

〔ま と め〕

新潟県は台風の被害の少ないせいから、直接経験からの概念定着よりも、間接経験による概念定着が高いようである。したがって、5、6年になって、ようやくその割合が多くなっていくものと考察される。

＝ 南風がよくふく……………資料2 表38

〔ま と め〕

内野、横越の児童は、いずれも、顕著なピークをどの月にも見せていない。やや割合の多い月は、7月と4月であるが、それも30%以下で少ない。それに対して、芦ヶ崎の児童は4月にはっきりピークを見せている。すなわち、6年男女がともに87%、4年男が57%、5年女が43%、4年女が33%である。このことは、地域の実際に合っているのであるが、これほどはっきりとつかむのはどのような現象から知ることか、面接調査によって確かめたところはずきのおりである。

南の風がふくと、雪が一夜のうちでも、どンドン消えるし、木や草の芽がでてくる。又、つぼみがふくらむから、というのである。確かに、この地方のように豪雪地帯の児童は、春の雪の消えるのを待遠しがっているから、それが目に見えてわかる南風のふくことははっきり概念としてつかんでいるのである。

ホ 風はあまりふかない

〔ま と め〕

三地域の児童が共通してピークを見せるのは7月であり、少し下って4月にも小さなピークを見せる。7月のピークは、最大50%前後であり、あまり多いとはいえないが、5年6年の男女が高いのも共通している。4月は、内野、横越が25%以下であり、たいした割合を示さないが、芦ヶ崎の2年男と3年女が50%前後を示すのは、南風の関係と少し矛盾している。しかし、これも学年差のあらわれで、高学年は南風の多くふく月として4月をあげているのである。

以上、風向と季節の関連については、気温、降水にくらべて、概念定着の度

合が一段低い。特に、季節風のはすが、5、6年になっても40%以下というのは、じゅうぶん考慮しなくてはならない。これは直接経験のみでは、概念の定着ができないのかということも考えられるが、冬季北西の季節風は、あれほど激しいものがあるのだから、はっきり意識に定着させる指導を、3年4年頃からなすべきであろう。

④ 日照・日射・雷

イ ひでりがつよい

[ま と め]

三地域の児童は、そろって、7月と8月にピークをおく。そして、8月のピークで最高はいずれも6年女子であり、割合も、内野が61%、横越が41%である。しかし、各学年の差は大きく、大体学年を追って多くなる。2年3年は割合が少なく、7月と8月の一方の月をえらんでいる。

ロ くもりの日がつづく………資料2 表41

[ま と め]

三地域とも、ピークは4、5月と10月にあらわれているが、その割合は30%前後以下であり、定着の度合は低い。このことは、さらに、うすぐもりの日と区別することができないことにより、一層低い割合になったものと思う。

ハ 雷

[ま と め]

芦ヶ崎をのぞいて、内野と横越の児童は、雷のよくなる月をはっきりとらえていない。これは、平野部にある町や村であるため、山間地によく発生する夏の夕立や雷がほとんど見られないためであろう。それに対して芦ヶ崎の児童は8月にピークを見せている。しかし、6年女が100%、4年男が83%を示して高いけれども、他の学年は、45%以下で必ずしも多いといえない。これも、その後の再調査により、近時、山間部でも、大きな雷がないということであるから、そのあらわれであるのかも知れない。

ニ てんきのよい日がつづく

[ま と め]

三地域の児童とも、7月と8月にピークを見せており、その割合も、30%か

ら60%前後に集中している。したがって、てんきのよい日が7月と8月につづくというのは、概念化の度合いが高いと判断してよい。ただ、内野の6年男が6月と10月にピークを見せ、7月が6%、8月が12%しか示さないのは、問題である。そのほかは、学年差もなく集中している。

ホ うすぐもりの日が多い

〔ま と め〕

三地域の児童とも、4、5月と9、10月にわずかなピークを見せている。しかし、詳細に検討すると、内野の6年女が5月に37%の割合を示し、一応、春にうすぐもりの日の多いことが概念として定着しているが、芦ヶ崎では5年男が71%で多い。そのほかは20%前後で少なく、特に、横越では全学年20%以下で不確実である。したがって、この設問は、まず「ことば」の用法の点で困難を感じたものであろうが、くもりの日が多いということが、直接経験にあっても意識に訴えるものが弱いとも考えられる。これが太平洋側から移住した児童であれば、日本海側の陰うつな秋から冬にかけての曇天に気づくであろう。

以上、日照、日射、雷と季節の関連についてまとめて見ると、夏の強烈な日照、日射は、どの地域でも学年差、男女差が少なく概念として定着しているが、くもりや雷は不確定な定着の状態であることを示している。これはやはり他の地域と比較する経験の少ないことによるもので、この点、地理的分野についての指導でじゅうぶん配慮しなくてはならない。

(2) 気温の較差について

A 夜と昼の較差

〔ま と め〕

三地域の児童とも、最少68%から100%の間に集中し、概念定着は高い。これは直接経験によるものであって、しかも、その経験はじゅうぶんあるから、2年生といえども割合は多く確実になっている。

B 南と北の較差

〔ま と め〕

内野と芦ヶ崎の児童は、最少63%、最大100%の間に集中し、概念定着の度

合は高い。横越の児童のうち、2年の男女は、ともに北の方がはやく暖くなるとしているのが、56%と60%で、南の方がはやく暖くなるという方の46%と40%に比べて多く、誤った知識になっている。この知識は、ほとんどの児童が間接経験によるものであるが、横越の2年生をのぞけば、確実に定着している。

C 日なたと日かげの較差

〔ま と め〕

これも三地域の児童は、日なたの方を暖いとするのが75%から100%の間に集中し、五つの設問のうちで、もっとも、概念定着の度合が高い。これは直接経験からの認識の結果である。

D 風のある日とない日の較差

〔ま と め〕

内野と芦ヶ崎の児童は、風のある日がすずしいを、70%から100%の間に集中して選び、概念定着の度合は高い。ただ横越の3年男と女が、風のない日の方がすずしいという方に、54%と41%えらんでおり、誤っている。ここの2年は70%以上で、正しく認識しているのに、なぜ3年生が誤っているか、一考を要する。これも直接経験による認識であるはずなのに、直接経験による認識の中では、この設問が一番、概念定着の度合が低い。

E 高度の違いによる較差……………資料2 表49

〔ま と め〕

この設問が、五つの設問のうちで、一番、概念定着の度合が低い。たとえば芦ヶ崎の児童のうちで、5年女と6年男が、低平な方がすずしいとする者が44%もあり、6年女、4年男、2年男の0%をのぞけば、他の学年も11%から36%の間に分布し、不確実な状態である。また、横越の児童を見ると、最少14%から最大40%の間に全学年男女が、低平の方がすずしいとしている。この二つの地域に比べて、内野の児童は、6年女の0%のほか、3%から26%の間に分布し、一番、正しく概念に定着している。この経験は多かれ少なかれ、直接経験はあるはずであるが、高度差が大きくないためか、はっきりとその違いのあることに気づかないのかも知れない。

以上、気温の較差は、総体に概念定着の度が高く、学年差もほとんどない
といてよい。これらは直接経験によるものも間接経験によるものもそうであ
る。しかし、直接経験によるものも、それが意識してとらえないと、案外概念
として定着しないものであるということをはっきり知る必要がある。

(3) 「ことば」と温度による気温は握の度合………資料2 表51

〔ま と め〕

当日の気温を、どのような「ことば」でとらえているかを、調査用紙にあげ
た四つのあらわし方、すなわち、あつい、さむい、すずしい、あたたかい、の
一つを選ばせると、調査当日の気温が26°Cで曇天であった内野小学校の児童
は、すずしいを選ぶ者が、圧倒的に多く、最少3年女の53%、最大6年男の97
%で集中している。これに対して、温度ではどのようにとらえているかを見る
と、21°C~25°Cのところピークがあり、最少2年女の28%、最大4年女の
65%となっている。したがって、内野の児童は、実際の温度より低目に温度を
とらえていることがわかる。このことは、言語的な把握が、気温感覚を拘束す
る例として、興味ある問題を提供する。つぎに、気温27°Cで、割合湿度の高
かった横越の児童を見ると、まず「ことば」であらわす方では、あつい、とあ
たたかいの両方にピークがあり、さらに、すずしいにも、いくらか割合は少な
いがこのあらわし方ととらえる者もある。したがって、この三つのあらわし方
が、どの学年でも、大体3分の1ずつあることに気づく。これに対して、温度
でとらえる方では、ピークが26°C~30°Cのところであり、2年の男女と5
年の女子をのぞくと、他の学年はここに集中している。しかし、その割合は、
4年以上が42%から60%選んでいるけれども、3年以下は、30%に達していな
い。したがって、横越の児童は4年以上が大体温度で気温を正しくあらわせる
ようになっているようである。

芦ヶ崎は、調査当日の気温は28°Cであったが、相当風が吹いているためす
ずしく感じられる日であった。そこで、ことばによるとらえ方を見ると、あつ
いとした者が、2年男で75%、6年男が78%、5年男が86%、6年女が100%
あり、すずしいとした者は、3年男の43%、3年女の81%、2年女の83%、4
年男女のおのおの100%となっている。なお、あたたかいにピークをおくのは

5年女で57%である。これに対して、温度でとらえる方は、当日の28°Cに近くとらえたのは6年男で、26°C~30°Cのところを67%えらんでいる。その他の学年は、大体、実際の温度より低くとらえているし、しかも、内野、横越の児童のように、ある温度に、どの学年も集中しているのにくらべて、各学年男女によって、選んだ温度がちがっていることに気づく。これは気温を温度で測定する経験が少ないことによるものであろうか。

以上のように、気温を「ことば」であらわすのは、単に温度だけでなく、湿度や、風の有無なども関係する総合的なものであるし、その頃の気候にしてはすずしいとか、昨日にくらべてあついとか、相対的な判断になるから、ある程度の共通性は見られても、客観性に欠ける。したがって、できるだけ温度でとらえる習慣をつけ、しかも、その温度に対する気温を実感としてもてるようにしてやることが大切である。

(4) 気候に関する術語にどれくらい接しているか………資料2 表52

これは、気候に関する術語を、どれくらい読んだり聞いたりしているかを見るものであって、その術語の意味をどのようにとらえているかを調べたものではない。しかし、この調査で、中学校の地理的分野の指導で、どの術語は「ことば」として与えなければならないか、どの術語は意味をたしかめて指導しなければならないかという目安にはなるであろう。

〔ま と め〕

三地域の児童とも、共通して割合の多い術語は、気温と季節風である。しかし、学年差ははっきりしていて、気温は4年以上で大体80%以上になるが、季節風は5年以上が70%読んだり聞いたりした割合になる。この二つの術語につづいて多いのは冷害である。しかし、これも5年以上で50%をこえる程度である。この三つの術語に対して、接した割合がどの学年でもきわめて少ないのは等温線、降水量、等雨量線、早ばつ、である。これらは、三地域とも30%以下であり、5、6年でも、ほとんど接していないか、保持していない。なお、降水量は、小学校の理科では出てこないで、降雨量になっているから、この点は調査の際に考慮する必要があった。

2. 海洋、海岸地形、植生と漁業についての既有概念

(1) 海についての過去経験………資料2 表53, 54

A 海についての直接経験

海についての直接経験では、海へ行ったことがあるかどうか、海にはいったり泳いだりしたことがあるか、その行った海岸の土性は何んであったかを問うたのであるが、まづ、海へ行ったか、はいったり泳いだりしたことがあるかの二つの調査の結果をあわせて考察するとつぎのようになる。

臨海地域である内野の児童は、さすがに、海に行った経験は最少84%で最大100%となり、ほとんど全部行っている。また、はいったり泳いだりした経験は最少61%、最大97%で、これはまた大部分の児童が経験を持っている。これに対して、山村で海から遠く離れた芦ヶ崎の児童は、5年生まで70%から100%海に行っておらず、6年生で初めて、しかも修学旅行で行くのみである。したがって、海にはいったり泳いだりしたことのある児童は、6年女、5年女、3年女、3年男が各1人ずつしかない。このきわめて、対照的な二つの地域に対して、平野の真中にある横越の児童は、最少2年男の75%、最大6年男の93%は海に行っている。また、はいったり泳いだりしたことのある児童は、最少2年女の47%、最大5年女の79%で、これも半数以上の児童は経験しているわけである。

しかし、以上の結果も、行ったことがある者は1回でも行ったことになるし1回だけはいったり泳いだりしても、それは経験をもったこととしてあらわれており、内野の児童のように、一年中、特に夏は毎日のように泳ぎに行っている者の経験とでは、単に量の問題でなく、質的な相違と考えてよいと思う。この結果は、後に述べる海についてのいろいろな概念定着の状態と密接に関連していることをはっきり示しているのである。

海岸の土性についての経験は、三地域とも砂はま海岸の経験が大部分であるため、砂を選んだ者が大部分で、岩を選んだ者は、内野で6年男が29%、芦ヶ崎の6年女が67%、同じく男が33%が目立つくらいである。

B 海についての間接経験

① 海について誰から聞いたか

〔内野小〕

この地域の児童は、先生から聞いたとする者が各学年とも一番多く、最少4年と5年の男子が74%、最大6年男の100%となっている。ついで、家の人からというのが61%から91%、友だちからというのが49%から79%、その他の人からというのが20%から66%になっている。なお、6年の男子と6年の女子はどの項にも前者は100%、後者は96%あげている。以上の結果について考察すると、海について直接経験の多いこの児童は、その経験を超えた海に関することがらを聞いた場合、そのことが印象強く頭に残り、したがって、そのようなことを聞かせた教師のことを一番多く選んだものであろう。

〔横越小〕

この地域の児童の一番多く選んだのは家の人であり、つぎに、教師をえらび友だちがこれに続いている。ここでは、海についての話題が、そう頻繁に取上げられていないのではないかというのが、全体の割合や分布から受ける印象である。

〔芦ヶ崎分〕

この地域の児童が教師を一番多く選ぶのは予想されたが、友だちがこれについて多いのは、おもしろい結果である。これはおそらく、6年生が修学旅行で海へ行くので、その前後、6年生から海のことをいろいろ聞くのではなからうか。このような小さな学校では、学年の違いがあっても、全校の児童が一つの遊び仲間であるから、5年以下の児童が6年生から話を聞く機会が多いのも当然といえる。

② 海について何んて見たり読んだりしたか………資料2 表57

ここにあらわれた結果は、見たり読んだりしたことがあるというより、何から一番印象を強く受けたかということのあらわれでないかと思われる。したがって、このような観点から、三地域の結果を考察すると、どの地域の児童も映画からもっとも強く印象を受けている。特に芦ヶ崎の児童は映画がひじょうに強い影響を与えていることがわかり、このような地域において視覚教育、特に

映画の役割の大きいことを示唆している。なお、内野と横越では、2年生が幻燈から強く印象を受けていることがわかり、低学年における幻燈の役割の大きいことを示している。

(2) 海の意味をどうとらえているか……………資料2 表58

ある「ことば」についての意味は、その「ことば」についての概念や表象であるということを前に述べたが、児童は一体海という「ことば」の意味をどうとらえているかを調べたのが、この調査である。以下各地域の児童がとらえている海の意味について、三つの地域を比較しながら考察して見る。

〔内野小〕

この地域の児童が、どの学年も共通して多く選んだのは、波—81%~96%、海水浴—72%~78%、青い—64%~96%、ふね—64%~80%、たのしい—44%~85%、すいか—41%~87%、ボート—48%~74%、はだか—39%~69%である。したがって、この地域の児童の海についての意味は、以上の概念が目立ちしかも、学年差がほとんどなく、2年でも6年でも、同じ意味内容を構成しているといえる。このことは、他の概念について見ても同様で、割合は少なくとも少ないなりに各学年が集中しており、これを折線グラフに表現すると、そのプロフィールが、ほとんど変わらず重なってしまうのである。

〔芦ヶ崎分〕

この地域の児童が、どの学年も共通して選ぶのは、青い—80%~100%、波—67%~100%、すずしい—44%~100%、さかな—33%~100%、ボート—33%~100%、海水浴—25%~100%、さかなつり—22%~100%、たのしい—33%~86%などである。しかし、これらの概念も、選んだ割合が学年間に大きな差があり、その他の概念について見ると、ある学年の男子が多く選んでも、他の学年の女子はあまり多く選ばないなど、グラフ化すると、そのプロフィールが錯雑したものになる。このことは、海についての直接経験が少ないことと、間接経験の内容がちがうことから、各人のもっている海の意味は相当にちがいがあると示すものである。

〔横越小〕

この地域の児童が、どの学年も共通して選び、その割合も多いのは、波—52

%～98%，青い—49%～90%，海水浴，56%～94%，たのしい—40%～88%，ふね—51%～75%，あつい—31%～71%などである。この地域概念としてとらえたものは，おおむね，前の二地域の児童と共通しているが，各学年間の割合の差が，芦ヶ崎よりも少ないが，内野のそれよりは大きいということである。その他の概念について見ても，芦ヶ崎のようにプロフィールは錯雑しないが，内野のように，ほとんど重なってしまうというほどでもない。丁度，内野と芦ヶ崎の中間に位する意味のとらえ方である。

〔ま と め〕

以上，三つの地域の児童の海についての意味内容を構成する概念で共通しているものは，波，青い，海水浴，たのしい，などである。このことから，海の意味について，ある程度の共通性をもっていることがわかるけれども，細部について検討すると，なお，相当にちがっていることが理解される。これは海についての，児童の経験の質と量が，このような違いを生ずることは明らかであって，われわれ教師は，同じような「ことば」を使って指導しても，受取る児童がこのようにちがった意味内容で解釈しているのだということを，はっきり知る必要がある。

(3) 海についての絵と「ことば」の一致

これは，実際に近い，すなわち，抽象度の低い海の絵と，抽象度の高い「ことば」を結びつけることができるかを見たものである。

この調査の結果をまとめて見ると，三地域の児童とも，海の絵を河や湖の絵と区別することができ，「ことば」と結びつけていることがわかる。すなわち海の絵として，砂はま海岸の絵を指摘したのは，内野の児童が82%～94%，横越の児童が49%～91%，芦ヶ崎の児童が67%～100%である。また，岩石海岸の絵を指摘したのは，内野の児童が66%～97%，横越の児童は49%～97%，芦ヶ崎の児童は67%～100%である。この三校の児童で少ない割合を示すのは，やはり，2年の女子である。ところが，川の絵を海として指摘したのは，どの児童も無視してよいほどの少ない割合であるが，湖の絵を指摘したのが，横越と芦ヶ崎に多く，前者は9%～34%，後者は14%～44%の割合を示し，海についての経験の状態と関連している。

(4) 海洋，海岸地形，植生について

A 海水の味

[ま と め]

しおからいを選ぶのが，内野の児童は最少2年男の80%から100%の間に各学年は集中し，横越の児童は最少2年女の74%から100%に集中しているのに対して，芦ヶ崎の児童は2年男が50%，2年女が73%を選んでいるにすぎない。この2年男は「すっぱい」を50%，なにもつけない者が25%ある。2年女は「すっぱい」を7%，味なしに20%つけている。したがって，どの地域も，大部分は海の水はしおからいと概念化しているが，芦ヶ崎の2年女は，あいまいである。

• B 風と波および飛砂の関係………資料2 表61

[ま と め]

風がつよく吹くと大波がたつという関係は，三地域の児童とも最少82%から最大100%の間に分布し，概念として定着している。しかし，風がつよく吹くと砂が飛ぶという関係は，内野の児童は74%から94%の間に分布し，概念として定着しているが，横越の児童は最少6年男の28%，最大5年男の90%間に分散して分布し，概念として定着していない学年がある。特に6年男が最少の割合を示すことは問題がある。さらに，芦ヶ崎の児童は，砂山が動くとする方を砂が飛ぶより多くした学年は3年女で，同じ割合を示したのは2年男である。そのほか4年女が45%，3年男が43%，6年女が33%，6年男が22%の割合を示し誤っている。これに対して，砂が飛ぶとした割合は，最少2年男の55%，最大は5年女と4年男の100%であるから，砂も飛ぶし，砂山も動くとしているわけである。このように，直接経験のある者は，学年差なく，正しい概念を持っているが，直接経験の少ない児童は誤りを含んだ概念を持つことになる。

C 海岸の植生

[ま と め]

海岸によく生えている木は何かという設問に対して，三地域の児童の反応はやはり，直接経験の有無と密接に関係している。すなわち，三地域の児童とも松の木を選んだのは，72%から100%の間に分布し，定着の度合は高いが，ぐみを選んだのは内野の児童が78%から98%で，学年差，男女差なく多く，横越

の児童は3%から46%の間で、ようやく高学年で定着し、芦ヶ崎は2年男が50%選んでおるほか、18%以下で、ほとんど知っていないといってよい。さらにアキャは内野の児童が4%から44%で、割合は少ないが各学年とも選んだのに対して、横越は2%から12%、芦ヶ崎は0%から57%の間に分散して不確実である。芦ヶ崎は竹、ぶな、つばき、なども同じような割合で選んでいるから思いつきで選んでいると判断される。

(5) 漁業についての基礎的な概念の定着について

A 漁師の仕事

[ま と め]

三地域の児童とも、魚をとるに集中している。ただ、横越の児童、特に2年女が33%、2年男が50%、3年女が56%、3年男が60%で、不確実である。

B 淡水魚とかん水魚の区分

全般に、三校の児童とも、区分は学年差なくでき、概念として定着している。ただし、あゆをかん水魚とする者が、内野で14%から43%で学年が下がるにつれて多くなり、横越、芦ヶ崎も同様の傾向を示す。それで面接調査によって確かめるところ、内野の5、6年ではやはりわからない者が30%ぐらいいる。しかし、芦ヶ崎の児童の中に、5年の女子が1人、卵を生むとき川をさかのぼって海から来るのだという、高度の知識を間接経験で持っていた。他は芦ヶ崎も横越でも川の魚だとする者がほとんどである。したがって、低学年に海でとれる魚として選んだのは、わからないからであると判断してよいと思う。内野の児童が、こんぶを、海からとれるとしたものが、学年によって割合に差ができ、特に、2年が50%以下であるのは、芦ヶ崎、横越の児童が割合も多く、学年差が少ないのと対照的である。臨海地域の児童でも直接経験を持たないと、間接経験によるものより、概念として定着しないよい例である。

C さかなをとる方法……資料2 表65

[内 野 小]

網を選んだ者は、最少2年男の90%、最大6年女の100%で学年差、男女差なく概念定着の割合は高い。つりざおを選んだ者は、最少3年女の63%、最大

5年男の94%で、網にくらべれば低いが、おおむね、学年差、男女差なく定着している。しかし、もりとなると、最少5、6年女の4%、最大6年男の34%でいちじるしく割合も下がり、概念定着の度合は低い。

〔横越小〕

網を選んだ者は、最少年男の80%、最大6年男の97%で学年差、男女差なく概念定着の度合は高い。つりざおを選んだ者の割合は、最少2年女の49%、最大5、6年男の86%で少し分散し割合も少なくなるが、それでも、おおむね概念として定着している。さらに、もりについて見ると、5年男が62%、5年女が47%、6年男が41%で割合に多いが、その他は20%以下で少い。

〔芦ヶ崎分〕

網を選んだ者は80%から100%で、学年差、男女差なく定着の度合高く、つりざおを選んだ者は、2年女の47%から4年男と5年女の100%の間に学年が分布し、学年差の開きが少しはあるものの、定着の度合は高い。さらに、もりを選んだ者の割合は、2年女の7%を最少に、6年女の100%を最大に分散しているが、2年女をのぞけば、大体、65%以上で定着の度合は高い。

〔まとめ〕

三地域の児童を比較すると、もっとも海の直接経験の少ない芦ヶ崎が、三つの方法を割合多く選んでいるのに、海に臨んだ内野の児童は網に集中して、特にもりが少ない。これは直接経験による概念定着がはっきりし過ぎて、間接経験によるものが排除されることの多いことを意味しているのかも知れず、興味ある問題を提供する。

D 漁師の仕事が危険の多い理由

〔まとめ〕

この知識は、まったく間接経験によるものであるが、三地域の児童のうちで横越、芦ヶ崎の2年生、特に女子はいずれも割合が一段少ない。しかし、他の学年は、どの地域でも、概念定着の度合は高く確かである。

E 漁師の住居の分布………資料2 表67

〔内野小〕

漁師の住居は砂山のかげにあるとする者は、最少46%から最大83%の間に各学年男女が分布し集中している。ついで川ぞいにあるとする者が、12%から46%

%の間に分布する。したがって、この地域の児童は直接経験で、学年差、男女差なく、一致した状態で概念に定着しているといつてよい。

〔横越小〕

この地域の児童は、大体、内野と同じ傾向を示すが、学年差があり、川ぞいの方を多く選ぶ。

〔芦ヶ崎分〕

波うちぎわ、砂山かげ、砂丘の上、町の中、川ぞい、のおのおのを選ぶ者が学年によっていろいろあり、どの一つかに集中しない。これは直接経験の少ないためである。

(6) 絵によって示した海岸地形と地形名を結びつけることができるか
……………資料2 表68

〔ま と め〕

まず、三地域の児童に共通した点として気づくことは、学年差が大きいということである。すなわち、2年3年が、いちじるしく少ない割合で、5、6年になって、50%以上の割合を示すことである。いくつかの地形の中で、低学年でも割合結びつけることのできたのは、島だけである。どの学年も、割合が少なく結びつけが困難なのは、砂丘、河口、水ぎわである。これは、海岸地形として常に使用されるものであるから、現地へのそむくことが困難であれば、できるだけ写真、絵画で、地形名と地形を一致させるよう指導する必要がある。

(7) 海洋、海岸地形に関する術語にどれだけ接しているか

〔ま と め〕

これも、三地域の児童に共通した点は、学年差が大きいことである。5、6年になると、どこの児童も、ここにあげた術語には、ほとんど接している。この中で比較的、割合の少ないのは海峡である。

暖流と寒流について、面接して調査したところによると、その意味内容が三つに別れているのに気づいた。芦ヶ崎の6年は、南から北へ流れるのを暖流、その逆を寒流とし、内野の6年は、暖い流れを暖流、冷い水を寒流といい、横越の6年は内野と同じいが、暖い流れを寒流とする者が割合に多く、不確かである。なお、どの地域も、5年生は不確かなものしかもっていない。

新潟県の沖合を流れる海流は、どちらからどちらの方へ流れるかという質問に対しては、内野の児童5, 6年は、ほとんどの者が、弥彦の方から新潟の方へ流れているとし、横越の5, 6年は、大部分の者が知らない。芦ヶ崎の6年男の中で、地図に暖流が九州の方から北海道の方へ流れているしるしがあるから南から北へ流れているという者が一人おり、間接経験の有効性を見せていた。

3. 地形、植生、土性と農牧林業についての既有概念

(1) 水田、畑についての過去経験

水田と畑が自分の住んでいる所の近くにあるかという設問は、田とか畑というものを知っているかどうかの判定にもなる。この調査にあらわれた結果は、どの地域の児童も、2年生であっても、よく知っているとして断定できる。それは内野の児童が、水田は近くにないとした者が、6年男をのぞいて、68%から96%の間に集中し、畑が近くにあるとした者が、68%から96%の間に集中しており、現地の実際によく合致している。さらに、横越、芦ヶ崎のように農村の児童は、田が近くにあるとした者、前者が41%~96%、後者は71%~100%に集中しているし、畑については前者が63%~97%、後者は67%~100%と集中し現地の実際とよく一致している。ただし、内野の6年男が、水田が近くにあるとした者の割合が58%であることは、彼等の行動範囲の広がっていることを意味しているからであろう。また、横越の2年男が近くにないとした者が59%もあるのは、いささか実際に合っていない。これも、近くということ、自分の家の周囲ぐらいに考えたのであろうか。

水田にはいったことがあるかどうかは、地域によって相当の違いがある。たとえば、内野の児童は、5年女子をのぞいて、女子ははいったことがないとするものが多い。男子は逆に、最少3年男の56%、最大6年男の85%の割合ではいつている。これに対して農村である横越と芦ヶ崎の児童は、2年生から、ほとんどはいつた経験をもっている。ただ、芦ヶ崎の児童は男子の方がほとんど100%で、女子は60%から78%の間に分布し、男子より少ないことが横越とことなる。これは、横越のように水田単作地帯で経営規模も、2~3ヘクタールの所と、芦ヶ崎のように、0.8ヘクタールぐらいの所では、児童の農耕

作業に参加する度合もちがうのかも知れない。あるいは、芦ヶ崎の女子は、農繁期の手つだいは家事や子守りなどが主であって、農耕作業に直接参加しないのかも知れない。

(2) 水田と畑の差異について

A 作物より見た場合………資料2 表75, 77

〔ま と め〕

作物としてあげたものは、米、野菜、くわ、さつまいも、麦、の五種類であるが、このうち、水田か畑のどちらかで、つくることがはっきりしているのは三地域とも、米、野菜、さつまいもである。この作物については、学年差、男女差なく、概念定着の度合は高いといえる。このうちで、芦ヶ崎の6年女が、米を水田に100%、畑にも67%の割合を示すのは、陸稲を知っているからであろう。

以上の、三つの作物にくらべて、水田と畑、あるいは、どちらにも関係しない（これは、どちらにつけたらよいかははっきりしない者も含まれる）のいずれを選んだらよいか困った作物が、くわと麦である。たとえば、くわについて、内野の児童で畑をあげた者の割合が、最少3年男の34%、最大6年男の70%でどちらにも関係なしとした者の割合が、最少6年女の30%、最大3年女の56%で、相なかばし、横越の児童は、畑を選ぶ者が、最少5年女の38%、最大5年女の70%で、むしろ高学年の女子が混乱している。芦ヶ崎の児童だけは、3年と5年の女子が、それぞれ、どちらにも関係しないとした者の割合が、45%と43%で多いが、他は、50%~100%の間に集中して多い。（4年男が水田も50%選び不確実である）

このような状態について、その後面接によって再調査して見ると、内野の5・6年の児童のうちで、女子が、67%くわを見ていず、また、何につかうのか知っていず、横越の児童でも、5年の女子は、50%見ていず、また、何につかうか知っていないことが明らかになった。

表は先にも述べたように、ほとんど直接経験がないので混乱するとは考えたが、これが麦を裏作につくることから判断に迷ったのかを追求して見ると、必ずしも、それが理由ではないようである。すなわち、内野の児童は、麦を田に

つくるとした者の割合が、最少6年男の9%、最大2年男の70%で、低学年にいくほど多く、逆に畑につくるとする者が、高学年にいくほど多くなる。

横越でも、水田につくるとした者の割合は、最大2年男の53%、ついで、2年女の40%で、やはり低学年が多い。芦ヶ崎では、畑に割合集中しており、6年女が100%、ついで、2年女の73%という分布を見せるが、3年男が田を86%選び、5年男女が、71%、4年男が50%というように混乱している。

B 土性より見た場合……………資料2 表78, 79

〔ま と め〕

砂地、土、石はら、岩、を土じょうの代表としてあげたが、この分野は、特に、直接経験の有無が関係していることに気づく。たとえば、砂地は、内野の児童は畑にするという者の割合が三地域の中でもっとも多く、42%から85%の間に集中し、学年差も少ない。それに対して、芦ヶ崎の児童は、どちらにも関係なしとする者の割合が、42%から100%の間に集中し、畑にするという者は11%から43%である。横越は、畑にする者の割合が、25%から50%で、どちらにも関係しないとするものは、22%から58%の間に集中し、両者が相なかばしている。

土について見ると、内野の児童は、田に関係ありとする者が、最少2年男の33%から、最大6年男の73%で、畑とする者より、2年男をのぞけば多い。横越では、田とつながりがあるとする方が、比較的多いが、畑とつながりのあるとする者も18%から47%の間に集中し、どちらにも関係するとしている。芦ヶ崎の児童は、畑と関係があるとした者の方が多く、46%から100%の間に分布するが、田は14%から71%の間に分布する。2年男のみ、どちらにも関係しないとして100%ここに付けたのは、経験の少なさによるものであろうか。

石はらと岩は、さすがに、どこの児童も、どれにも関係しないというところに集中して、はっきりしているが、横越の児童がその中で、畑にするとした者の割合が相当あるのは、石はらや、岩の性質を考える経験が少ないのかも知れない。すなわち、5年の女子が、石はらでは、畑に33%、岩では同じく38%も選んでいる。

C 傾斜から見た場合……………資料2 表82, 83

たいらなところ、ななめのところと表現して、どちらが水田で、どちらが畑

にむすびつくかを調査した。

〔ま と め〕

たいらと田の関係をとらえているかは、三地域の中で内野の児童が一番割合が少ない。すなわち、内野は30%から68%の間に集中し、横越は30%から90%、芦ヶ崎は27%から86%に集中している。なお、どの地域の児童も2、3年生の割合が少ない。芦ヶ崎の児童は、たいらを、むしろ、畑と結びつけており、その方の割合が多い学年もある。6年女の100%、5年男の71%、などがその例である。

ななめは、どの地域の児童も、畑と結びつけているが、どちらにも結びつかないとした者の割合も多く、大体、畑と同じ割合になっている。そして、ここでは、必ずしも、低学年の割合が少ないわけではなく、学年差からくるものではないと考えられる。しかし、これは傾斜の角度を取り扱わないと、もつと明確に児童の考え方をすることはできないようだ。

D 水をたたえているかどうかで見た場合……………資料2 表84. 85

〔ま と め〕

この角度から見た水田と畑の差異ははっきりしており、三地域の児童とも2年生3年の男女をのぞけば、概念定着の度合は高い。大体、三地域とも60%~100%に集中している。

(3) 居住地域の植生について

〔ま と め〕

ここでは、自分の住んでいる所では、どこに木がたくさん生えているかを問うたのであるが、横越と内野の児童は、山にも多く木が生えているとして、地域に存在しないものまであげているが、他の項目については、大体、その地域の状態を示している。すなわち、内野の児童は、学校と砂山を一番多く選び、横越の児童は、お宮、お寺、家、を多く選び、芦ヶ崎の児童は、山とお寺とお宮を多く選んでいる。学年差、男女差はどの地域でもほとんど見られず、このような経験は概念としての定着度合も高いことがわかる。

(4) 家畜の飼育場について……………資料2 表87

〔ま と め〕

これは、自分の地域に限定せず、一般として判断させたものであるが、結果において、やはり、各地域の特性がよくあらわれている。すなわち、内野の児童は、山の草原に最少79%、最大94%で学年差なく集中しているが、そのほかは、家畜小屋、川原や土手、道ばた、などが多い。しかし、これらも、学年によって、多い、少ないがあり集中していない。なお、2年男女が動物園を68%74%あげているのも、特色である。これは、家畜飼育の場に接していない者が多いから、間接経験から山の草原に集中するのである。これに対して横越の児童は、各学年を通じもっとも割合の多く、集中しているのは、川原や土手であり、3年男女の33%をのぞけば、66%から94%の間に分布している。ついで、山の草原が多く、43%から79%の間に分布し、家畜小屋が第3に多く、37%から81%の間に分布する。これは地域の実際をよくあらわしている。芦ヶ崎の児童は家畜小屋が一番多く、2年男女の25、27%をのぞけば、78%から100%の間に集中し、山の草原は、2年男が0%で、他は57%から100%の間に分布する。この中でも、5年、6年の女子が一番少ないのはおそらく、特に6年女子が、川原や土手に100%を見せているのとあわせ考えると、間接経験よりの判断で、このような割合を見せたのではないかと考えられる。

⑤ 家畜の利用について……………資料2 表88, 89

〔ま と め〕

馬、牛、羊、やぎ、にわとり、豚、の六種類の家畜について、その用途を聞いたわけであるが、このうち、主要な用途が一つであるものは、その用途を三地域の児童は学年差なく多く選び、概念として高く定着している。すなわち、羊、やぎ、ぶた、などがそれである。(ただし、横越の2年生が、羊で35%前後、豚が47%で少しおちる)ところが、馬、牛、にわとりなど、用途のいくつかあるものは、その用途を全部あげず、自分の地域で利用するものを多く選ぶ傾向がある。

馬について見ると、三地域の児童とも、共通した傾向を見せており、どの児童も車をひかせるを一番多く選び、つぎに荷物をのせるを選ぶ、そして、この荷物をのせるは、芦ヶ崎の児童が一番多く選び、2年男女をのぞけば、64%か

ら100%の間に集中する。ところが、すきをひかせるになると、内野の6年男女が75%ほど選び、横越の50%以下と対照的であり、現実の農耕作業に馬の利用が少なくなっているのを、まだ一般的に多いと判断している。芦ヶ崎の児童で山地農業における馬の役割を、やはり高く評価している者と、一般的に考えて高く評価しない者とが相なかばしているのはおもしろい。

牛について見ると、車をひかせたり、荷物をせおわしたり、すきをひかせたりする利用法については、馬と同じ傾向を見せるが、牛乳と肉の利用については地域によってことなる。たとえば、牛乳について、横越の児童、特に2年生は牛乳のみを選んで75%前後の高い割合を見せ、芦ヶ崎の2年生も同じ傾向を見せるのに、内野の2年生は他の学年と同じように、荷物をせおわせるとか、すきをひかせるなどを選んでいいる。肉について見ると、内野の児童、特に5、6年生が44%から65%に分布し、横越の13%以下、芦ヶ崎の43%以下と対照的になっている。町の子どもとして、肉を食することの多いことから判断し、横越、芦ヶ崎の児童の生産手段として牛を見ているのところがいがある。

(6) 河川の状態と河川の利用について

A 河川の状態について

これは、河が流れている場所によって、河川の状態がどのように変化するかを見たものである。河が流れている地域を 1 山を流れている 2 低くたいらな所を流れている 3 海に流れ出るあたり、としたが、これを一応、上流、中流、下流とすると、上流に当る地域は芦ヶ崎であり、中流に当る地域は横越であり、下流に当る地域は内野である。なお、河況を示すものとして、土性、透明度、流速、水量、河岸の地形、水温をあげた。つぎに、各流域ごとに、児童がどのようにその特色をつかまえているかを述べる。

なお、全体を通していえることは、この認識は間接経験によるものが大きいので、特に理科の学習と関連があるため、どの地域でも学年差が大きくあらわれている。

〔ま と め〕

上 流

内野の児童について見ると、上流の特性として、大きな石や岩がある、水が澄んでいる、流れが急だ、滝になっている、水が少ない、ちょろちょろ流れて

いる、がけになっている、冷たい、がピークになっている。したがって、大体のところ上流の特性をつかんでいるが、2、3、4年は、水が澄んでいるよりにごっているの方に割合が多く、その他の観点についても、5、6年が50%以上の割合を示すのに、30%以下の割合しか示さないものが多い。このような関係判断は6年の男子がもっともよい。

横越の児童は、総体に、内野、芦ヶ崎の児童より、各ピークの割合が少なく概念定着の度合いが低いようである。この児童のあげる上流の特性は内野のそれと変らない。そして、やはり2年3年が一段低いが、4年生が5、6年と並んで割合の多いのは良い点である。

芦ヶ崎の児童は、上流の特色として、水にごっている、をあげている。これは他の地域の児童とちがっている点であり、誤っていると考えられたので、面接により、再調査してみた。その結果、この地域の児童は、他へ旅行することが少なく、したがって、中流、下流の河川の状況と比較することができないのであるということが、はっきりした。このような誤った概念もあるが、やはりこの地域に住んでいる児童であるので、大きな石や岩があるとか、滝になっているとか、という特性は2年3年でもよくとらえており、50%前後の児童は選んでいる。水温については比較したことがないためと、間接経験も少ないためか2、3年生は、冷たいよりぬるいの方を多く選び誤っている。

中 流

〔ま と め〕

内野の児童について見ると、中流の特性としてピークを示すのは、どろや砂がある、ながれがゆるやか、水が少ない、土手がある、たいらである、水はぬるい、をあげ、割合は学年によって開いているが、大体、どの学年も、以上の観点にピークを置き、概念定着の内容は一致している。

横越の児童も、内野のそれと、ほとんど変らないが、総体に、内野よりも各ピークの割合が少なく、概念定着の度合いが低い。

芦ヶ崎の児童は、中流の特性として、小石がある、流れはゆるやかだ、水は少ない、たいらである、ぬるい、を選び、小石が多いという点が、他の二地域の児童とことなっている。さらに、学年別に見ると、学年によって選ぶ観点にちがいがあり、内野、横越のように、全学年が大体一致した傾向を見せず、錯

雑している。そして、必ずしも、高学年が正しい解答を出しているとはかぎらず混乱した状態で、定着しているようである。

下 流……………資料 2 表96

〔ま と め〕

三地域の児童が共通して、下流の特性として、学年差、男女差もあまりなく一致してあげているのは、水量が多いという観点である。その他の観点は同じような割合を見せ、特に明確なピークをなすものがない。

B 川の利用について……………資料 2 表97

〔内 野 小〕

どの学年の児童も多く選んでいるのは、魚をとる、運搬、灌がい、洗たく、発電、などである。これらの中で、社会的な価値が高く、しかも、わが国の河川で盛んに利用されるものは、灌がい、水道、水力発電、砂利の採取であるがこのおのおのについて見ると、灌がいは、最少3年女の47%、最大6年男の94%で、平均75%前後選び、概念定着の度合は高い。水道は比較的割合が少なく、46%から75%の間に分布する。水力発電は、ここでは3年男女が少なく33%と22%であるが、そのほかの学年は48%以上で多い。特に、5、6年男女は64%から97%で定着の度合が高い。砂利の採取は、内野では見られない仕事であるためか、6年男が70%で多く、そのほかの学年は55%から18%の間に分散し、あまり確かとはいえない。

〔横 越 小〕

この児童も多く選んだのは、内野の児童と同じである。しかし社会的価値の高いものについて、2年と3年が少ないことは注意を要する。すなわち、水力発電で、3年女が8%、3年男が32%、2年女が44%を示し、灌がいで、3年女が45%で最少、ついで、2年女の51%、3年男の59%、2年男の66%になっている。砂利の採取では、逆に、2年男女が65%前後で最大なのはおもしろい。

〔芦ヶ崎分〕

この児童が、学年差、男女差ともに少なく選ぶのは、灌がい、水道、洗たく、発電、である。このうち、社会的価値の高い灌がいが、最少2年女の67%で、最大は4年以上の学年が全部100%を示しており、概念定着の度はきわめ

て高い。水道も同じく、67%から100%の間に集中し、発電は50%から100%の間にあり、この地域の児童が、以上のことがらについて、確実に定着していることを示している。砂利の採取は、男子が多く、75%から86%の間に集中し、女子は14%から67%の間に分散するもの、男女差を顕著に見せて興味がある。

〔ま と め〕

以上の三地域の児童をまとめて見ると、5、6年の男子は社会的価値の高いものを多く選ぶのに対して、女子は日常生活に関連するものを選び、低学年にもその傾向のあることがわかる。しかし、全体に河川の利用については、直接、間接の経験から、2年生でも、多くの利用法について、概念として定着している度合いが高いとしてよいであろう。

(7) 山、山村についての過去経験

A 山、山村についての直接経験

〔ま と め〕

芦ヶ崎の児童はいわずもがなで、全員直接経験をもつが、内野と横越の児童について見ると、山にのぼったことがある者は、内野では2年女が76%、横越ではやはり76%で、これが最少である。したがって、2年以上の児童になればほとんど山にのぼった経験をもつといえるのである。

山の村に行ったことがあるかは、内野の児童は3年男女が、75%と67%ないとしているが、他の学年は、行ったことのある者が半数か、それ以上である。横越の児童は、2年男女が78%と81%ないとしているが、その他の学年は、大体、行った者と行かない者が半々である。したがって、山村についての経験は不十分なものであると見てよいようだ。

B 山、山村についての間接経験

〔ま と め〕

三地域の児童とも、調査紙にあげた間接経験の手段については、どれについても、おおむね、30%以上の割合で接していることが解る。そして高学年になればなるほど、どの手段についても同じ割合をもって多く接している。しかしこれは、海の間接経験のところでも述べたように、どの方法によるものが、もっとも印象を強く受けるかということになるから、その点について見ると、三地

域の児童とも映画に集中し、特に、山村でない地域の児童は割合も多く集中している。これは、海から遠く離れた芦ヶ崎の児童が、海の間接経験で映画に集中しているのと、全く同じ理由による。

(8) 山の意味

〔内野小〕

各学年が集中して、割合も多い概念は、高い——68%~94%、みどり——43%~97%、木——31%~97%、であり、学年、男女の差が大きい概念として、けわしい——14%~82%、気持ちがい——28%~78%、キャンプ——16%~82%。割合は50%前後であるが、学年差なく集中している概念は、すずしい——43%~74%、しずか——38%~64%、岩——24%~73%、などである。その他土色——21%~67%、雲——14%~67%など割合は中位であって分散している概念もある。このような概念をもって構成する山は、高くて木がしげりみどり色をしている。そして、しずかで、すずしく、気持ちがい所であるというようになる。

〔横越小〕

この地域の児童のもつ、山の意味内容も、大体、内野のそれと同じである。しかし、ロープ・ウエーなどが、それに加わり、高学年では、けわしい、などもはいつてくる。

〔芦ヶ崎分〕

この地域は山村であるので、山の直接経験はきわめて多い。それで、各学年男女差なく集中して割合の多い概念は、みどり——87%~100%、高い——50%~100%、木——57%~100%、すずしい——44%~100%、しずか——33%~100%、気持ちがい——40%~100%、というように、意味内容が明確で、学年差も少ない。そのほか、なだれ、などが意味の内容に加わって、他の二地域の児童とちがったものを示す。

〔まとめ〕

海の意味と同じように、直接経験の豊富な所の児童は、学年差、男女差なく意味内容が限定され、その定着の度も高い。

⑨ 山の植生

〔ま と め〕

山に多くある木として、三地域の児童が共通して多くあげるのは、杉、もみじ、である。ところが、芦ヶ崎の児童をのぞけば、ふなは内野も、横越も最大40%、最少3%しかあげない。さらに、しらかば、ならなども少なく、芦ヶ崎の児童が、これらの木も割合多くあげているのと対照的である。なお、ひのきは三地域の児童とも少なく、間接経験のないことを物語っている。とにかく、内野、横越の児童は、すぎが山の木の代表的なものとして把握しているのだと解釈してよいようである。

⑩ 山地形と地形名の結びつき……………資料2 表103

〔ま と め〕

三地域の児童とも、共通して高い割合を示すのは、頂上である。すなわち、内野では、50%~100%、横越では、35%~100%、芦ヶ崎では、17%~100%（2年男女は0%）。しかし、いずれも学年差が大きく、5、6年でようやく70%以上になる。つぎに、すそのが共通して多いが、割合は、内野の5、6年で25%~67%、横越の5、6年で36%~52%、芦ヶ崎の5、6年が57%~67%で、大体定着している。そのほか、内野の5、6年は中腹の割合が多く73%~82%であるが、横越、芦ヶ崎は少ない。したがって、5、6年になってようやく以上の地形と地形名を結びつけることができるわけである。

台地と岡の区別は、どの地域の児童も明確にできない。

⑪ 農機具について

〔ま と め〕

農具（かま、くわ）は、どの地域の児童も、80%以上に集中して、概念定着の度合はきわめて高い。農業機械については、脱穀機、耕うん機は2年男女が少し割合が低けれども、大体70%以上で定着している。しかし、散粉機、除草機はどの地域も少なく疑問に思ったが、散粉機は用途が解らず、除草機は、ゴロと称しているため、このよび方では何につかうかはっきりしないためである。

(12) 山村の人々の仕事について……………資料2 表105

〔内野小〕 〔横越小〕

この二つの地域の児童は、大体、同じ傾向を見せ、各学年の児童が集中して多くあげた仕事は、木こり、炭やき、木をうえる、であり、やや割合は少ないが養蚕がある。そのほか、内野の児童は乳牛の飼育も割合多く選定している。

ところが、米をつくるということは、きわめて少なく、2年生が50%前後の割合を見せているのに、5、6年は10%前後しかあげていない。これは、わが国の山村の特色を誤ってとらえていることになる。すなわち、わが国の農家は、いかなる地域にあっても、まず、自家消費のために米をつくらうとし、きわめて条件の悪い所でも水田耕作をしている。そして、特殊の例外をのぞけば、ほとんどの農家が米をつくるのである。これは、山地の農家であっても同様である。

このように調査の結果に大きな問題を生じたので、その後、面接によって再調査したところ、内野の5、6年生は、ほとんどの児童が、山村の人々は米をつくらないと断定しており、横越の5、6年生は、少しつくっているが、自分の家の分にも足りないぐらいだとしている。以上のような誤った概念に定着していることは、教師の適切な指導が早急に必要である。

〔戸ヶ崎分〕

さすがに、この地域の児童は、米づくり、養蚕、を多くあげ、ついで、木こり、炭やき、木をうえる、をあげており、山村の生活の実態に一致している。
直接経験による概念定着の正しさと確かさをよく示している。

(13) 地形に関する術語にどれだけ接しているか……………資料2 表106

〔ま と め〕

この術語に接した度合も、気候や海洋と同じように学年差が大きくあらわれており、2、3年生はその割合は少なく定着していない。5、6年生を中心に見ると、三地域に共通して割合の多い術語は、平野、盆地、台地、高原、火山山脈、山地である。特に、火山は2年生でも相当接しており、30%~60%くらいある。

扇状地は内野の6年男女が60%~70%知っているが、横越、芦ヶ崎の児童にはほとんど知られてこない。その他、段丘はどの地域の児童にも少ししか知られていないが、見事な河岸段丘の上にあり、かつ、対岸の段丘に接している芦ヶ崎の児童は5、6年になつたら、その「ことば」を与えてやってもよいのではなからうか。

低湿地、三角州は、やはり、どの地域の児童も接していないが、これは学習内容の程度からいって無理かも知れない。しかし、中学校の地理的分野の指導では、すぐ取り扱うわけであるから、特に、中学校の教師はこの点注意する必要がある。

4. 結 語

以上、児童の自然並びに自然への働きかけについての過去経験が、どのように概念として定着しているかについて見てきたわけであるが、一つ一つの概念化の度合は、それぞれの結果と考察を見ていただくこととして、これら全体をとおして、過去経験と既有概念の関係、学年の発達にともなう概念定着の度合、男女別に見た概念化の傾向等についてまとめてみることにする。

まず、過去経験と既有概念の関係について見ると、この両者は密接に関連しているということが明確になった。このことは調査前にも予想されたことであり、とりたてていうまでもないことかも知れないが、具体的に、どういふような概念はどのような過去経験の反映であるかがつかめたということは、一つの収穫であろう。直接経験が多いということは、確かに、概念として定着する度合が高く、確かなものになるが、反面、直接経験が強く概念化に影響して、間接経験による、新しい意味を与える場合、それを排斥するという状態を生じ、ある「ことば」の意味内容を狭くするという結果も、この調査からうかがえるのである。したがって、学習指導は、既有の意味内容をとりこわし、新たに意味内容を再構成するものであるといえるのである。なお、学習指導に当ってはできるだけ、視覚に訴える学習経験を取り入れなければならないということはこの調査からもいえることであり、特に直接経験をもつことのできない児童生

徒についてこのことがいえるのである。

以上のような過去経験と既有概念の関係は、さらに、今一つ重要な問題を提供する。それは、たとえ直接経験の中にあっても、それを意識的にとらえないかぎり概念化しないということである。このことは、昔からいわれているように、「心ここにあらざれば、見れども見えず」である。したがって、学習指導というのは、見ようとする、あるいは、見ようと意欲する場を与えてやることだともいえる。

つぎに、学年が進むにつれて、概念定着の仕方と度合はどのようになるかを述べて見る。

まず、第一に、2年と3年の間には一つの断層になっているということである。これは、直接経験によるものと間接経験によるものとを問わず、この調査にあらわれている。間接経験による概念の定着は、当然、学年差のあるものと予想されたが、直接経験によるものにも、そのことがいえるのである。もちろん、直接経験がひじょうに豊富で強いものは、2年と6年でも概念化の度合は高く確かなものになっているが、経験の中にあっても、それを意識してとらえる場の少ない者は、概念として定着することが低い。2年生はこの意味で3年生との間が断層をなし、定着の度合が低いものと判断される。これに対して3年4年5年は連続した形で発展する。

つぎに、5年と6年の間に、概念定着の仕方や度合に問題がある。それは、6年の男子が、直接経験による概念定着の度合が5年に比べて高くなるとはかぎらず、むしろ停滞するのではないかということである。もちろん、この調査が追跡調査でないから、今の5年生が6年生になった場合もそうだということとはできないけれども、一つの傾向として、この調査からいえるようである。それに対して、6年の女子は一層定着の度合が高く、したがって、各学年男女の中で、もっとも定着の度合が高いのである。ところが、間接経験による概念の保持は、6年男子がもっとも高い割合を示すのである。

このことは、気候について調べた調査B Iについて見ると、気候はすべてといてよいほど直接経験をもつものであるが、この中で、6年男子が5年男子に比べて割合の少ないものは、つぎのとおりである。〔()内は学校名〕

水およぎ（内野，芦ヶ崎）スキー（内野，芦ヶ崎）おぼん（横越，芦ヶ崎）
さくらの花見（内野，芦ヶ崎）おまつり（内野，横越，芦ヶ崎）ハイキング
（内野，横越，芦ヶ崎）すいか（内野，横越）みかん（芦ヶ崎）いちご（内
野）りんご（内野，横越）くり（内野，横越，芦ヶ崎）なし（内野，横越）た
うえ（横越，芦ヶ崎）たのくさととり（横越，芦ヶ崎）むぎまき（内野，横越）
むぎかり（内野，横越，芦ヶ崎）あつい（内野）さむい（内野，横越）だんだ
んさむくなる（内野，芦ヶ崎）雪がつもる（内野，横越，芦ヶ崎）つゆになる
（内野，横越，芦ヶ崎）雪がきえる（内野，横越）みぞれがふる（内野，横
越）ひでりがつよい（内野，横越，芦ヶ崎）うすぐもり（内野，芦ヶ崎）など、
ひじょうに多くのことからについてあらわれている。

以上のことは、5年と6年の男子について、知的発達に一つの問題を示唆するのではなからうか。これは、男女差の問題とも関連するので、つぎに、この両者を関連させて考えてみることにする。

先に述べたように、学年の発達から見ると、直接経験からくる概念の定着度合は、6年の女子がもっとも高く、5年男子と6年男子は、ほとんど同じくらいであるといえるが、間接経験による概念は6年男子も、その保持する割合は高い。このことに加えて、社会的実践の場と関連して、経験と概念の関係を見る調査では、6年女子でも、日常生活に関連するものを多く選んで、社会的価値の高いものは、割合が少ない傾向を示すのに対して、6年男子は逆に社会的価値の高いものを多く選ぶ傾向を見せる。これらのことをあわせ考えると、「女子は直接経験にもとづく概念定着にとらわれて、間接経験による、意味拡張がさまたげられるという傾向を見せるのではないか、男子は、それに対して、間接経験による意味拡張が進み、それにともない、直接経験による概念定着が退歩するのではなからうか。すなわち、女子はイマジネーションを働かせる態度が少なく、男子は多いのではなからうか」ということになる。

以上のことは、身体的発育が、5、6年の頃は女子の方が早く、しかも、学習成績も、確実さという点で、男子にまさることが多い。ところが、中学に進むにつれ、思考を要する学習などで、男子が女子より、すぐれてくるということはいくつもあることであるが、ここで述べたことも、その一つの理由といえないであらうか。もちろん、これだけの研究内容で断定することは独断のそし

りを免かれないが、何か一つの予見をたてることができるようである。

この研究は、一応これで終結した形であるが、これまで述べてきた中にも、いくつか問題を包蔵し、これが究明はきわめて長途、かつ、困難なものがあると予想される。今後、新たな角度にたって、一層努力したいと考えている。

この研究の構想、調査、執筆は主として、羽鳥敬一が担当した。

最後に、この研究を進めるに当り、多大な御指導と御協力を頂いた、つぎの方々に感謝の意をささげて筆をおく。

新潟大学教授	黒田正典先生		
西蒲原郡内野町	教育委員会	内野小学校教職員	並びに児童
中蒲原郡横越村	教育委員会	横越小学校教職員	並びに児童
中魚沼郡津南町	教育委員会	蘆ヶ崎小学校芦ヶ崎分校教職員	並びに児童

参考文献

- 田代秀徳 「宗教の本質」 教育科学
- 毛沢東 毛沢東選集刊行会訳 実践論・矛盾論
- オグデン、リチャーズ 石橋幸太郎訳 意味の意味
- S・I・ハヤカワ 大久保忠利訳 思考と行動における言語
- ウェルトハイマー 矢田部達郎訳 生産的思考
- ドンカー 小見山栄一訳 問題解決の心理
- 中野佐三、小口忠彦編 問題解決の心理
- 小口忠彦 創造的思考の心理
- 和達清夫編 日本の気候

料資 1 調 査 集 計 表

調査に当っては、つぎのような条件と留意すべき点をあげて実施した。

1. この調査は、いわゆる学力テストではないから、知らなかったり、経験したことのない者は、なにも書く必要のないことをよく了解させ、しょうじきに受けることを最初に徹底すること。
2. この調査は、文字が解るかどうかは問うところでないから、被調査者が読めなかったら、それをできるだけ援助してやること、そのために、2年生は、一題ずつ調査者が読んでやり、一斉にやらせたらよい。
3. 調査の問題は1から順次やらせること。
4. でかこんだり、() の中に○を書き入れたりする問題は、既有概念でも過去経験であっても、児童がいくつもは持っているなら、それを全部書き入れさせること。
5. 時間はB I, B II, B III, の各調査とも一応、45分とする。しかし、これは一応の目安であって、2年生はもっとかかるであろうし、5, 6年はもっと短くすむであろうから、適宜延長したり、短縮してもよい。

資料 2 調 査 用 紙

ここに全部の集計表を掲げることは、紙数の関係でできなかつたので、特に問題になると思われるもののみ掲げた。

注 1 わく内の左の数字は解答実数

2 わく内の右の()内の数字は $\frac{\text{解答数}}{\text{被調査者数}} \times 100$ である

したがって、いくつも解答する場合もあるから、総計は100%以上になることもある。

資料 1 調 査 用 紙

調 査 B I

学 年	年	男 女
-----	---	-----

1. 下にかいてあることがらは、なん月ごろか。つぎの表のあてはまるところにその番号をかき入れなさい。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
④ 四 季	冬		春			夏			秋		冬	
ことがらの ばんごう												

- ① 水 お よ ぎ ② 雪がつせんやスキー ③ お ぼ ん
 ④ さくらの花見 ⑤ お ま つ り ⑥ ハイキング

㊦ (以下、わくを略す)

- ① すいかが多くとれる ② みかんがではじめる ③ いちごが多くではじめる
 ④ りんごが多くとれる ⑤ くりがとれる ⑥ なしが多くとれる

㊧ (略)

- ① い ね か り ② た う え ③ なわしろづくり
 ④ たのくさとり ⑤ む ぎ ま き ⑥ むぎのかりとり

㊨ (略)

- ① いわしがとれる ② さばがとれる ③ いかが多くとれる
 ④ ふりがとれる ⑤ にしんがとれる ⑥ わかめがとれる

資

料

1. 調 查 用 紙
2. 調 查 集 計 表

2. 下にかいてあることがらは、なん月ごろか。つぎの表のあてはまるところにその番号をかきいれなさい。

㉑ (略)

- ① あ つ い ② さ む い ③ す ず し い
④ だんだんあたたかくなる ⑤ だんだんさむくなる

㉒ (略)

- ① 雪がつもる ② つゆになる ③ 雪がきえる
④ 雨のふる日が多い ⑤ みぞれがふる

㉓ (略)

- ① 北風がふきはじめる ② 北風がつよくふく ③ 台風がよくある
④ 南風がよくふく ⑤ 風はあまりふかない

㉔ (略)

- ① ひでりがつよい ② くもりの日がつづく ③ かみなりがよくなる
④ てんきのよい日がつづく ⑤ うすぐもりの日が多い

3. つぎにかいてある問の答で、よいとおもうものの () の中に○をかきなさい。

㉑ よるとひるでは、どちらがさむい(すずしい)でしょうか。

() よるのほうがさむい(すずしい)

() ひるのほうがさむい(すずしい)

㉒ わたしたちの国(日本)では、北のほうと南のほうではどちらがはやく、あたたかくなるでしょうか。

() 北のほうがはやくあたたかくなる

() 南のほうがはやくあたたかくなる

㉓ ひなたとひかげではどちらが、あたたかい(あつい)でしょうか。

() ひかげのほうが、あたたかい(あつい)

() ひなたのほうが、あたたかい(あつい)

㉔ 風のある日と、ない日はどちらがすずしい(さむい)でしょうか。

() 風のない日が、すずしい(さむい)

() 風のある日が、すずしい(さむい)

㉕ 山とひくくたいらなところでは、どちらがすずしい(さむい)でしょう。

() 山のほうがすずしい(さむい)

() ひくくたいらなところがすずしい(さむい)

4. つぎの間にこたえなさい。

㉑ あてはまるものを○でかこむ。

㉒ 数字をかきいれなさい。

きょうは(あつい)日です
(さむい)
(あたたかい)
(すずしい)

きょうの温度は約 度ぐらいです

5. つぎにかいてある「ことば」で、読んだり聞いたりしたことのあるものは、() の中に○をかきなさい。

() とうおんせん(等温泉)

() きせつふう(季節風)

() きおん(気温)

() とうあつせん(等圧線)

() こうすいりょう(降水量)

() かんばつ(旱ばつ)

() とうりょうせん(等雨量線)

() れいがい(冷害)

調査 B II

学 年	年	男 女
-----	---	-----

1. つぎの間にこたえなさい。あてはまるほうを ○ でかこむ。

㉑ あなたは、海へいったことがありますか。 はい いいえ

㉒ あなたは、海でおよいだりこしぐらいまで入ったりしたことがありますか。

はい いいえ

㉓ あなたのいった、はま(かいがん)は砂でしたか、小石でしたか、土でしたか、
岩でしたか。 こたえ ()

2. あなたは、海のことについて聞いたことがありますか。あてはまる ()
の申に○をかきなさい。

() だれからも聞いたことがない () 友だちから聞いた

() 先生から聞いた () そのほかの人から聞いた

() うちの人から聞いた

3. あなたは海のことをかいた本を読んだり、絵や写真を見たことがありますか。なんで見たり読んだりしたかあてはまるものの () の中に○をかきなさい。

() 教科書で読んだ () 新聞で見た

() そのほかの本で読んだ () 映画で見た

() 教科書の絵や写真を見た () 幻燈で見た

() そのほかの本で見た () えはがきで見た

4. あなたは海という「ことば」を聞いたり見たりするとどんなことを思いだしますか。下にかいてあるもののうちで思いだすものを ○ でかこみなさい。

青い あかい みどり くろい 白い

波 松ぼら ふね ポート ヨット さかな

おそろしい たのしい すずしい さむい あつい

はだか かいすいよく 山のぼり たぎび さかなつり スキー

はたる かえる すいか りんご みかん もも(桃)

うんどうかい 山びこ 白いくも くろいくも にゅうどうぐも

5. 黒板にはってある絵のうちで、どれが海の絵でしょうか。海の絵だとおも
う番号を○でかこみなさい。(絵は略す)

1

2

3

4

6. ④ 海の水はどんなあじがしますか。あてはまるものを○でかこみなさい。

すっぱい あまい からい しおからい にかい なにもあじがない
(しよっぱい)

- ⑤ 風がつよくふいている日は海やかいがん(はま)のようすはどんなでしようか。

あてはまるものを○でかこみなさい。

大きな波がたつ 小さな波がたつ 波はなくしずかた

砂がとぶ 砂山がゆれる 砂はとばない

- ⑥ つぎにかいてある木のうちで、かいがん(はま)によくある木を○でかこみな
さい。

松 さくら 竹 ぶな
アカシヤ つばき ぐみ いちょう

7. ④ つぎにかいてあるいろいろのしごとのうち、りょうしのしごととおもうものを
○でかこみなさい。

牛や馬をかう すみをやく 山の木をきる
さかなをとる おみせでさかなをうる やさいをつくる
工場て紙をつくる

- ⑤ つぎにかいてあるもののうち、海からとれるものを○でかこみなさい。

いわし ふな いか まぐろ にしん こい あゆ
たい たこ わかめ だいこん こんぶ はくさい ぎのこ

- ⑥ つぎにかいてあるもののうち、海でさかなをとる方法と思ふものを○でかこ
みなさい。

てっぽうでうつ あみでとる てでつかまえる つりざおでつる
石をなげてとる もりでうつ くわでとる

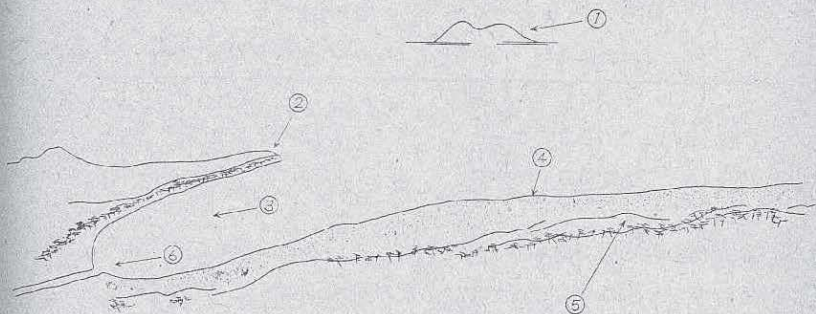
- ㊦ りょうしのしごとはあぶない。(きけんが多い)といわれていますが、なぜでしょうか。下にかいてあることがらのうち、あてはまるとおもうものを○でかきなさい。

石がおちてくる きしゃにひかれる 大波で舟がしずむ
 風がつよくふくと舟がながされる おぼれる
 かみなりがおちる 雪がつもって舟がしずむ

- ㊧ りょうしの家は、かいがんのどんなところにありますか。あてはまるとおもうものを○でかきなさい。

なみうちぎわにある 砂山のかげにある 砂山の上にある
 町の中にある 川の名ばにある 山の上にある

8. 下にかいてある、絵の中で←のついているものはなんのでしょうか。下にかいてあるもののうちから、あてはまるものをえらんで番号のところにかきなさい。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

みさき わん さきゅう かわぐち しま
 みずぎわ 山 どて がけ

9. つぎにかいてある「ことば」で、読んだり聞いたりしたことのあるものは()の中に○をかきなさい。

() かいりゅう(海流) () だんりゅう(暖流)
 () かんりゅう(寒流) () かいきょう(海峡)
 () はんとう(半島)

調査 B II

学 年	年	男 女
-----	---	-----

1. つぎの間にこたえなさい。あてはまるほうを ○ でかこみなさい。

- ④ あなたのうちの近くに、田(たんぼ)がありますか はい いいえ
 ⑤ あなたのうちの近くに、畑がありますか はい いいえ
 ⑥ あなたは、田(たんぼ)の中にはいったことがありますか はい いいえ

2. つぎにかいてあることがらのうちで、田(たんぼ)につながりのあるものに○を、畑につながりのあるものは×を、それぞれの()の中にかきなさい。(どちらにもつながりのないものはなにもかかないこと。)

- ④ { () いねをそだてる () やさいをつくる () くわの木をうる
 () さつまいもをつくる () むぎをうる
 ⑤ { () 砂地にある () 土のところにある () 石はらにある
 () 岩のところにある
 ⑥ () たいらなところ () ななめのところ
 ⑦ () 水がたまっている () 水はたまっていない

3. あなたの村や町で、木のたくさんはえているところはどこですか。下にかいてあるところのうちであてはまるものを ○ でかこみなさい。

- お宮のまわり お寺のまわり 家のまわり 学校のまわり
 川のどて 山 おかの上 砂 山

4. 牛、馬、やぎ、ひつじ、はどこでかっていますか。また、どこで草をたべたりしていますか。下にかいてあるところで、あてはまるものの()の中に○をかきいれなさい。

- () 田のあぜ () 川原やどて () ちかく小屋
 () 林の中 () 道ばた () デパート
 () 動物園 () 家の中 () 山のくさはら

5. つぎの動物はわたしたちにどんなにやくだっていますか、下にかいてあることがらからえらんで、その番号をおのおののわくの中にかきいれなさい。

どうぶつ	う	ま	う	し	ひつじ	やぎ	にわとり	ぶた
ことがらの ばんごう								

- ① ちちをとる ② くるまをひく ③ にもつをせなかにのせてはこぶ
 ④ すきをひく ⑤ たまごをうむ ⑥ 毛をとる
 ⑦ にくをとる

6. つぎにかいてあることがらは、川がどのあたりをながれているときのようすでしょうか。()の中に、あてはまる番号をかきいれなさい。

1 山を流れている	2 ひくくたいらなところをながれている
3 海にながれでるあたり	

- ④ () 大きな石や岩がある () どろや砂がある () 小さな石がある
 ⑩ () 水にごっている () 水がすんでいる
 ⑫ () ながれはゆるやかだ () ながれははやい () たきになっている
 ⑬ () 水が多い () 水はすくない () 水がちょろちょろながれている
 ⑭ () きしにどてがある () きしはきりたってがけになっている () きしはどてもな
 ⑮ () 水はどてもつめたい () 水はぬるい

7. つぎにかいてあることがらのうち、川がわたしたちのやくにたっているのは、どれどれでしょうか。○でかこみなさい。

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| さかなをとる | ふねで人や物をはこぶ | 田の水をひく |
| 水道の水をひく | のみ水につかう | せんだくをする |
| でんきをおこす | およいだり遊んだりする | 木をながす |
| ぶたをかう | じやりをとる | むぎをまく |

8. つぎの問にこたえなさい。あてはまるほうを○でかきなさい。

- ① あなたは、山にのぼったことがありますか。 はい いいえ
② あなたは、山の村にいったことがありますか。 はい いいえ

9. あなたは、山や山の村についてかいた本を読んだり、絵や写真を見たことがありますか。それは下にかいてあるもののどれですか。あてはまるもの()の中に○をかきなさい。

- () 教科書の絵や写真を見た () 教科書で読んだ
() そのほかの本で見た () そのほかの本で読んだ
() 映画で見た
() 幻燈で見た
() えはがきで見た
() 新聞で見た

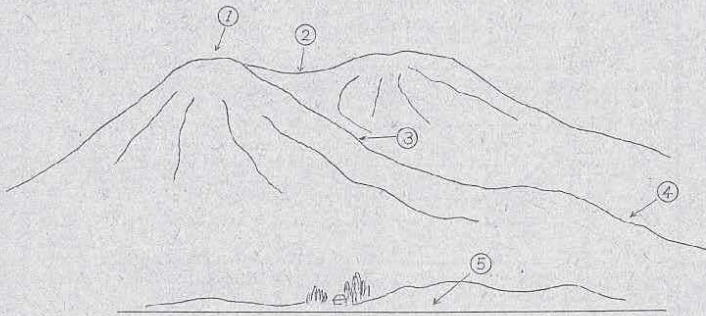
10. あなたは、山という「ことば」を聞いたり、見たりするとどんなことを思われますか。下にかいてあるものの中で、思いだすものを○でかきなさい。

- みどり あおい しろい きいろ つちいろ くろい
たかい ひくい たいら けわしい ならだか
くも 雪 雨 はれ あらし ならだれ
あつい さむい すずしい
にぎやか さびしい しずか くるしい おそろしい きもちがよい
とざん ロープウエー かいすいよく たこあげ キャンプ
岩 石 木 らいちょう さる かもしか くま

11. 山に、どんな木がはえていますか。下にかいてある木のうち、山ではえているものを○でかきなさい。

- 杉 あかまつ くらまつ ふな もみじ きり
ひのき しらかば くすのき 竹 たもも み
なら くぬぎ はいまつ シャクнаげ いちょう

12. つぎにかいてある絵のなかで←のついているところはなんというところですか。□の中にかいてあるものからえらんで、おのおのの番号のところにかきなさい。



① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____

お	か	ちゅうじょう	お	ね	ちゅうふく	すその
だいち	やまおく		た	に		

13. おひゃくしょうさんのしごとにつかう、どうぐは、どれとどれでしょうか。下にかいてあるものの中からえらんで○でかみなさい。

さんぶんき かんなく わのこぎり かま モーター
 じゃそうき こううんき だっこき ハンマー タイプライター

14. 山でくらししている人々は、どんなしごとをしていますか。下にかいてあるいろいろなしごとの中から、山の人のしているものを○でかみなさい。

そばをうる きこり たこをつる むのをおる
 すみやき 木をうる やぎをかう ちちうしをかう
 こめをつくる しおをつくる かいこをかう こんにゃくだまをつくる

15. つぎにかいてある「ことば」のうちで、読んだり聞いたりしたことのあるものは、()の中に○をかきいれなさい。

()へいや(平野) ()ぼんち(盆地) ()だんきゅう(段丘)
 ()だいち(台地) ()こうげん(高原) ()ていしつち(低湿地)
 ()せんじょうち(扇状地) ()さんかくす(三角州)
 ()かざん(火山) ()さんみゃく(山脈) ()さんち(山地)

資料2. 調査集計表

1. 水およぎ (略)

2. 雷がっせんやスキー

学校	学年	性別	月												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			冬			春			夏			秋			冬
内野	2	男女	33 (55)	1 (2)	2 (3)	10 (17)	1 (2)	3 (5)	2 (3)	—	—	5 (8)	1 (2)	1 (2)	
		男女	28 (70)	—	—	3 (8)	—	—	—	—	—	3 (8)	—	6 (15)	
	3	男女	24 (63)	6 (10)	—	4 (6)	—	—	1 (2)	1 (2)	—	—	2 (3)	20 (32)	
		男女	20 (33)	10 (17)	—	1 (2)	—	—	2 (3)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	—	22 (37)	
	4	男女	52 (76)	18 (26)	1 (1)	—	—	—	—	1 (1)	—	—	—	32 (47)	
		男女	41 (76)	11 (20)	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (4)	27 (50)	
野	5	男女	25 (31)	21 (68)	1 (3)	—	—	—	—	—	—	—	—	13 (42)	
		男女	21 (75)	17 (61)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8 (29)	
	6	男女	23 (68)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4 (12)	
		男女	19 (70)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (4)	7 (26)	
	横越	2	男女	15 (47)	7 (22)	—	1 (3)	—	—	—	—	—	—	—	10 (31)
			男女	25 (68)	3 (7)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11 (26)
3		男女	44 (77)	5 (9)	—	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	—	—	3 (7)	6 (11)	
		男女	29 (74)	6 (15)	1 (3)	—	2 (5)	—	—	—	—	1 (3)	—	6 (15)	
4		男女	53 (88)	6 (10)	—	—	1 (2)	—	—	—	—	—	—	14 (23)	
		男女	43 (81)	14 (26)	1 (2)	1 (2)	—	—	—	—	—	—	—	16 (30)	
声ヶ崎	5	男女	36 (72)	12 (24)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9 (18)	
		男女	35 (60)	19 (33)	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (2)	10 (17)	
	6	男女	26 (34)	5 (16)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9 (29)	
		男女	29 (66)	8 (18)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10 (23)	
	声ヶ崎	2	男女	4(100)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (50)
			男女	9 (33)	5 (33)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8 (53)
3		男女	6 (88)	1 (14)	—	—	1 (7)	—	—	—	—	—	—	4 (57)	
		男女	9 (32)	5 (45)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4 (36)	
4		男女	3 (50)	2 (33)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (17)	
		男女	5 (58)	4 (44)	1 (11)	—	—	—	—	—	—	—	1 (11)	6 (67)	
声ヶ崎	5	男女	7(100)	4 (57)	1 (14)	—	—	—	—	—	—	—	—	5 (71)	
		男女	6 (56)	5 (71)	1 (14)	—	—	—	—	—	—	—	—	5 (71)	
	6	男女	6 (67)	6 (67)	1 (11)	—	—	—	—	—	—	—	—	6 (67)	
		男女	3(100)	3(100)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (67)	

3. お ぼ ん

月 季 節	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋
内 野	2	男女	2 (3)	2 (3)	1 (2)	5 (8)	5 (8)	—	7 (12)	—	1 (2)	19 (32)	—	3 (5)										
		男女	3 (8)	—	—	3 (3)	—	—	3 (8)	—	—	16 (40)	—	3 (8)										
	3	男女	2 (3)	—	—	1 (2)	—	—	3 (5)	—	5 (8)	12 (19)	6 (10)	1 (2)										
		男女	—	—	5 (8)	—	—	—	3 (5)	—	6 (10)	11 (18)	5 (8)	1 (2)										
	4	男女	—	1 (1)	3 (4)	1 (1)	2 (3)	4 (6)	5 (7)	22 (32)	10 (15)	19 (28)	2 (3)	—										
		男女	—	1 (2)	2 (4)	—	—	2 (4)	8 (15)	22 (41)	8 (15)	6 (11)	4 (7)	—										
5	男女	—	—	1 (3)	—	—	2 (6)	1 (3)	9 (29)	13 (42)	4 (13)	1 (3)	—											
	男女	—	—	1 (4)	—	—	—	1 (4)	9 (32)	7 (25)	1 (4)	1 (4)	—											
6	男女	—	—	1 (3)	1 (3)	—	—	7 (21)	12 (35)	8 (24)	—	1 (3)	—											
横 越	2	男女	—	—	1 (3)	2 (6)	2 (6)	—	2 (6)	1 (3)	4 (13)	14 (44)	3 (9)	—										
		男女	—	2 (5)	3 (7)	4 (9)	5 (12)	—	—	3 (7)	4 (9)	20 (47)	2 (5)	2 (5)										
	3	男女	2 (4)	2 (4)	3 (5)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	4 (7)	9 (16)	2 (4)	21 (37)	3 (5)	—										
		男女	1 (3)	—	—	3 (8)	1 (3)	2 (5)	3 (8)	9 (23)	2 (5)	6 (15)	2 (5)	1 (3)										
	4	男女	—	—	2 (3)	2 (3)	4 (7)	1 (2)	5 (8)	19 (32)	7 (12)	10 (17)	1 (2)	—										
		男女	—	—	1 (2)	—	2 (4)	3 (6)	8 (15)	23 (43)	4 (8)	4 (8)	—	1 (2)										
5	男女	—	—	1 (2)	—	—	1 (2)	9 (18)	24 (48)	7 (14)	3 (6)	2 (4)	1 (2)											
	男女	—	1 (2)	1 (2)	—	2 (3)	5 (10)	9 (18)	24 (41)	2 (3)	4 (7)	—	1 (2)											
6	男女	—	—	—	1 (3)	1 (3)	—	5 (16)	12 (39)	2 (6)	3 (10)	1 (3)	1 (3)											
芦 ヶ 嶋	2	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (25)	1 (25)	—	—										
		男女	—	—	1 (7)	1 (7)	—	—	3 (20)	1 (7)	—	1 (7)	—	—										
	3	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—										
		男女	—	—	1 (9)	—	—	—	—	—	2 (29)	1 (14)	3 (43)	—										
	4	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (18)	2 (18)	3 (27)	—										
		男女	—	—	—	—	—	—	—	1 (17)	3 (50)	1 (17)	—	—										
5	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (11)	4 (44)	3 (33)	—											
	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (14)	4 (57)	1 (14)	—											
6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (14)	3 (43)	—	—											
6	男女	—	—	—	—	1 (11)	—	—	—	1 (11)	3 (33)	2 (22)	—											
	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (67)	—	—	—											

6. ハイキング (略)

7. すいかが多くとれる

学校	学年	性別	月												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			冬			春			夏			秋			冬
内野	2	男女	1 (2) 3 (8)	—	—	1 (2) 4 (10)	2 (3)	2 (3) 1 (3)	33 (55) 27 (68)	2 (3) 1 (3)	1 (2)	4 (7)	—	1 (3)	
	3	男女	1 (2) 1 (2)	1 (2)	—	1 (2) 2 (3)	—	2 (3) 4 (7)	28 (44) 24 (40)	20 (32) 13 (22)	1 (2) 2 (3)	—	—	—	
	4	男女	—	—	—	2 (3)	1 (1)	2 (3) 7 (13)	35 (51) 22 (41)	37 (54) 29 (54)	2 (3) 1 (2)	—	—	—	
	5	男女	—	—	1 (3)	—	—	—	22 (71) 16 (57)	17 (55) 16 (57)	—	1 (4)	1 (4)	—	
	6	男女	—	—	—	—	—	1 (4) 1 (3)	1 (4) 20 (59)	11 (32) 17 (63)	1 (3)	—	—	—	
	横越	2	男女	—	—	—	1 (2)	2 (6) 4 (9)	1 (3) 1 (2)	17 (53) 20 (47)	5 (16) 7 (16)	1 (3) 2 (5)	3 (9) 5 (12)	1 (3)	—
3		男女	1 (2) 1 (2)	—	1 (2)	3 (5)	1 (2)	2 (4) 3 (8)	20 (35) 16 (41)	16 (28) 10 (28)	4 (7) 3 (8)	7 (12) 3 (8)	—	—	
4		男女	2 (3) 1 (2)	1 (2)	—	2 (3)	2 (3)	3 (5) 3 (6)	17 (28) 18 (34)	27 (51) 25 (47)	3 (5)	3 (5)	—	—	
5		男女	1 (2)	1 (2)	—	—	—	10 (20) 9 (16)	13 (26) 17 (29)	21 (42) 26 (45)	3 (6)	1 (2) 4 (8)	—	—	
6		男女	—	—	—	2 (5)	—	2 (6) 5 (11)	8 (26) 14 (29)	13 (42) 23 (52)	3 (10)	1 (3)	—	—	
芦ヶ崎		2	男女	1 (7)	1 (7)	—	—	—	1 (25) 1 (7)	3 (75) 5 (33)	—	—	—	—	—
	3	男女	—	—	—	—	1 (14)	—	4 (57) 5 (45)	4 (27) 3 (43)	—	2 (13) 1 (14)	—	1 (14)	
	4	男女	—	—	—	1 (14)	—	—	—	8 (73) 3 (50)	2 (18) 2 (33)	1 (9) 2 (33)	—	—	
	5	男女	—	—	—	—	—	—	1 (11) 2 (28)	6 (67) 5 (71)	5 (56) 1 (14)	2 (22) —	1 (11)	—	
	6	男女	—	—	—	—	—	—	1 (14) 3 (33)	6 (88) 7 (78)	2 (28) 2 (22)	—	—	—	
				—	—	—	—	—	—	—	3 (100)	—	—	—	—

8. みかんがてはじめる (略)

9. いちごが多くてはじめる

学校	学年	性別	月																							
			1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
			冬		春		夏		秋		冬															
内野	2	男女	3 (5)	1 (2)	2 (3)	17 (28)	2 (3)	—	11 (18)	1 (2)	1 (2)	5 (3)	1 (2)	1 (2)												
		女	3 (8)	—	—	13 (33)	1 (3)	—	1 (3)	3 (8)	1 (3)	12 (30)	—	—												
	3	男女	—	—	3 (5)	20 (32)	10 (10)	10 (10)	1 (2)	2 (3)	—	6 (10)	2 (3)	—												
		女	2 (3)	1 (2)	3 (5)	14 (23)	6 (10)	8 (13)	5 (8)	3 (5)	2 (3)	1 (2)	2 (3)	—												
	4	男女	—	—	3 (4)	17 (25)	15 (22)	16 (24)	9 (13)	2 (3)	3 (4)	1 (1)	—	—												
		女	—	—	7 (13)	9 (17)	10 (19)	21 (39)	2 (4)	—	1 (2)	1 (2)	—	—												
5	男女	—	—	2 (6)	10 (32)	15 (48)	10 (23)	2 (6)	—	—	—	—	—													
	女	—	—	2 (7)	6 (21)	7 (25)	11 (39)	1 (4)	—	—	—	—	—													
6	男女	—	—	1 (3)	6 (18)	8 (24)	15 (44)	2 (6)	1 (3)	—	1 (3)	—	1 (3)													
	女	—	—	1 (4)	9 (33)	4 (15)	11 (41)	2 (7)	1 (4)	—	—	—	—													
横越	2	男女	2 (6)	—	4 (13)	11 (34)	5 (16)	7 (22)	—	2 (6)	1 (3)	1 (3)	—													
		女	—	3 (7)	5 (12)	11 (26)	5 (12)	8 (19)	1 (2)	1 (2)	2 (5)	6 (14)	2 (5)													
	3	男女	1 (2)	1 (2)	5 (9)	13 (23)	11 (19)	13 (23)	3 (5)	1 (2)	1 (2)	3 (5)	—													
		女	1 (3)	—	2 (5)	10 (26)	8 (21)	8 (21)	2 (5)	2 (5)	1 (3)	3 (8)	1 (3)													
	4	男女	3 (5)	—	6 (10)	10 (17)	10 (17)	17 (28)	5 (8)	1 (2)	—	1 (2)	—													
		女	1 (2)	1 (2)	5 (9)	13 (25)	16 (30)	11 (22)	3 (8)	2 (4)	—	1 (2)	1 (2)													
5	男女	—	—	6 (12)	12 (24)	14 (28)	10 (20)	4 (8)	3 (6)	2 (4)	2 (4)	1 (2)														
	女	—	—	8 (14)	15 (28)	12 (21)	11 (19)	1 (2)	2 (3)	—	—	1 (2)														
6	男女	—	—	1 (3)	5 (16)	4 (13)	15 (48)	—	—	—	—	—														
	女	—	—	1 (2)	9 (20)	16 (36)	11 (25)	—	—	—	1 (2)	—														
芦ヶ崎	2	男女	—	—	1 (25)	1 (25)	—	1 (25)	—	—	—	1 (25)	—													
		女	—	—	1 (7)	4 (27)	5 (33)	2 (13)	—	—	—	—	—													
	3	男女	—	—	—	2 (29)	—	4 (57)	—	—	—	—	—													
		女	—	—	1 (9)	3 (27)	6 (55)	2 (13)	—	—	—	—	—													
	4	男女	—	—	—	—	—	4 (87)	—	1 (17)	—	—	—													
		女	—	—	—	1 (11)	3 (33)	7 (78)	—	—	—	—	—													
5	男女	—	—	—	1 (14)	1 (14)	4 (57)	—	1 (14)	—	—	—														
	女	—	—	—	—	—	6 (36)	—	2 (28)	—	—	—														
6	男女	—	—	—	2 (22)	3 (33)	5 (56)	—	—	—	—	—														
	女	—	—	—	—	1 (33)	2 (87)	—	—	—	—	—														

10. りんごが多くとれる

<table border="1"> <tr> <td>月</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>季節</td> <td colspan="3">冬</td> <td colspan="3">春</td> <td colspan="3">夏</td> <td colspan="3">秋</td> <td>冬</td> </tr> </table>			月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	季節	冬			春			夏			秋			冬	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																										
季節	冬			春			夏			秋			冬																												
内野	2	男女	8 (13) 9 (23)	—	2 (3) 2 (5)	8 (13) 7 (18)	3 (5) 1 (3)	3 (5) —	2 (3) 3 (8)	1 (2) —	16 (27) 2 (5)	1 (2) 1 (3)	2 (3) 4 (10)																												
	3	男女	5 (8) 2 (3)	3 (5) 4 (7)	4 (6) 10 (17)	9 (14) 6 (10)	5 (8) 6 (10)	3 (5) 1 (2)	4 (6) 2 (3)	2 (3) —	6 (10) 2 (3)	6 (10) 3 (5)	1 (2) 3 (5)																												
	4	男女	5 (7) 8 (15)	4 (6) 1 (2)	10 (15) 7 (13)	11 (16) 10 (19)	6 (10) 5 (9)	—	2 (3) 1 (2)	—	5 (7) 4 (7)	11 (19) 7 (13)	5 (7) 3 (6)	1 (1) 4 (7)																											
	5	男女	2 (6) —	1 (3) 1 (4)	5 (16) 5 (18)	2 (6) 3 (11)	5 (16) 6 (21)	3 (10) —	—	—	5 (16) —	7 (23) 3 (11)	3 (10) 3 (11)	2 (6) 2 (7)																											
	6	男女	3 (9) 1 (4)	— 4 (15)	3 (9) 5 (19)	7 (21) 6 (22)	8 (24) 7 (23)	1 (3) —	1 (3) —	2 (6) —	3 (9) 2 (7)	3 (9) 2 (7)	2 (6) —	1 (3) 1 (4)																											
	横越	2	男女	2 (6) 5 (12)	2 (6) 1 (2)	2 (6) 5 (12)	5 (16) 6 (14)	2 (6) 3 (7)	— 3 (7)	2 (6) 1 (2)	2 (6) 3 (7)	3 (9) 2 (5)	4 (13) 4 (9)	4 (13) 2 (5)	3 (9) 3 (7)																										
3		男女	6 (11) —	1 (2) 4 (10)	4 (7) 3 (8)	13 (23) 8 (21)	9 (16) 1 (3)	1 (2) 1 (3)	4 (7) 3 (8)	1 (2) —	5 (9) 1 (3)	4 (7) 8 (21)	4 (7) 3 (8)	4 (7) 2 (5)																											
4		男女	5 (8) 4 (8)	6 (10) 3 (6)	9 (15) 7 (13)	11 (18) 9 (36)	5 (8) 6 (11)	2 (3) 2 (4)	3 (5) 3 (6)	2 (3) 1 (2)	1 (2) 3 (6)	3 (5) 3 (6)	4 (7) 3 (6)	5 (8) 5 (9)																											
5		男女	8 (16) 6 (10)	3 (6) 2 (3)	6 (12) 9 (16)	13 (26) 9 (16)	2 (4) 9 (16)	— 1 (2)	2 (4) 3 (5)	—	3 (6) 4 (7)	4 (8) 3 (5)	1 (2) 1 (2)	2 (4) 3 (5)																											
6		男女	2 (6) 7 (10)	1 (3) 4 (9)	2 (6) 5 (11)	10 (32) 11 (25)	8 (26) 4 (9)	1 (3) —	1 (3) —	—	1 (3) 2 (5)	1 (3) 4 (9)	1 (3) 2 (5)	— 4 (9)																											
声ヶ崎		2	男女	— —	— —	— 1 (7)	— 1 (7)	— —	— —	— 3 (20)	2 (50) 1 (7)	— —	1 (25) 3 (20)	— 2 (18)	— 1 (7)																										
	3	男女	— —	— —	— 1 (14)	— —	— —	— —	— —	— 1 (14)	2 (29) 3 (27)	3 (43) 4 (36)	— 2 (18)	— —																											
	4	男女	— —	— —	— —	1 (17) —	1 (17) —	— —	— —	— 2 (33)	3 (50) 3 (33)	— 4 (44)	— 1 (11)	— 1 (11)																											
	5	男女	— —	— —	— —	— 1 (11)	— 1 (14)	— 1 (14)	— —	— —	3 (33) 4 (57)	— —	— —	— —																											
	6	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— 1 (11)	2 (28) 3 (33)	4 (57) 2 (22)	1 (14) 1 (11)	— 1 (11)																											
	6	男女	— —	— —	— —	1 (33) —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	1 (33) —	— —																											

11. くりがとれる (略)

12. なしが多くてる (略)

13. いねかり

		月														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
学校	学年	季節		春			夏			秋			冬			
		男	女	冬	春	夏	夏	秋	冬	秋	冬	春				
内野	2	男女	3 (5) 5 (13)	1 (2) —	—	7 (12) 12 (30)	2 (3) —	—	20 (33) 6 (15)	2 (3) —	1 (2) —	15 (25) 11 (18)	—	—	1 (3)	
	3	男女	1 (2) 1 (2)	— 1 (2)	3 (5) 5 (8)	7 (11) 4 (7)	5 (8) 1 (2)	1 (2) 3 (5)	3 (5) 4 (7)	1 (2) 2 (3)	10 (16) 9 (15)	21 (30) 12 (20)	1 (2) 2 (3)	—	1 (2)	
	4	男女	1 (1) 1 (2)	1 (1) 1 (2)	— 2 (4)	4 (6) 2 (4)	4 (6) —	2 (3) 1 (2)	3 (4) 8 (15)	2 (3) 4 (7)	15 (22) 12 (22)	23 (41) 18 (33)	6 (9) 4 (7)	—	1 (1) 2 (4)	
	5	男女	—	—	— 1 (4)	2 (4) 1 (4)	— —	1 (3) —	1 (3) 1 (4)	— 7 (25)	— 3 (11)	8 (28) 7 (25)	13 (42) 3 (11)	— 3 (11)	—	—
	6	男女	—	—	— 1 (4)	— —	— —	1 (4) —	3 (11) —	— 1 (4)	— —	8 (24) 7 (26)	23 (68) 15 (58)	—	—	—
	横越	2	男女	—	1 (3) 1 (2)	—	3 (9) 4 (9)	1 (3) 3 (7)	—	1 (3) 3 (7)	2 (6) 4 (9)	6 (19) 5 (12)	15 (47) 19 (44)	—	—	—
3		男女	—	—	2 (5) 2 (4)	4 (9) 4 (7)	— 1 (2)	— 1 (2)	3 (7) 2 (4)	4 (9) 4 (7)	5 (12) 9 (16)	19 (44) 25 (44)	2 (5) 2 (4)	—	2 (5)	
4		男女	—	1 (3) 1 (2)	— 2 (3)	2 (5) 2 (3)	— —	— 1 (2)	3 (8) 4 (7)	— 2 (3)	3 (8) 18 (30)	25 (51) 29 (48)	1 (3) 4 (7)	—	—	
5		男女	—	—	— 2 (3)	1 (2) 1 (2)	— —	— —	4 (8) 3 (6)	— 2 (4)	13 (25) 15 (30)	19 (38) 25 (50)	9 (17) 2 (4)	—	—	
6		男女	—	—	— 1 (3)	— 1 (2)	— —	— —	1 (2) —	2 (3) 1 (3)	13 (22) 7 (23)	26 (45) 16 (52)	4 (7) 2 (6)	—	3 (5)	
6		男女	—	—	— 1 (2)	— 1 (2)	— —	— —	— 1 (2)	— —	14 (33) —	22 (50) —	5 (11) —	—	1 (2)	
芦ヶ崎	2	男女	—	—	—	—	—	—	1 (25) 3 (20)	1 (25) —	—	1 (25) 2 (13)	—	—	—	
	3	男女	—	—	—	—	—	—	2 (29) —	—	—	2 (13) 3 (43)	—	—	1 (7)	
	4	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (18) 9 (32)	—	—	—	
	5	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4 (67) 5 (68)	—	—	—	
	6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (17) 4 (44)	—	—	—	
	6	男女	—	—	—	—	—	—	—	1 (11) —	—	—	4 (67) 5 (71)	—	—	
6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (28) 1 (14)	—	—	—		
6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (14) 2 (22)	—	—	—		
6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (22) 6 (67)	—	—	—		
6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (33) —	—	—	—		

14. た う え

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		冬		春			夏			秋			冬
内 野	2	男女 14 (23) 5 (13)	—	—	22 (37) 16 (40)	—	—	8 (13) 6 (15)	1 (2)	—	4 (7) 6 (15)	1 (2)	3 (5)
	3	男女 5 (8)	4 (6) 3 (5)	6 (10) 5 (8)	14 (23) 9 (15)	6 (10) 9 (15)	5 (8) 6 (10)	4 (6) 3 (5)	2 (3) 1 (2)	—	4 (8) 3 (5)	1 (2) 1 (2)	— 2 (3)
	4	男女 1 (1)	1 (1) 1 (2)	7 (10) 6 (11)	17 (25) 11 (20)	22 (33) 16 (30)	12 (18) 16 (30)	4 (6) 1 (2)	1 (1) 2 (4)	2 (3)	1 (1)	—	1 (1)
	5	男女 2 (6)	—	2 (6)	9 (29) 4 (35)	4 (35) 7 (25)	3 (10)	—	—	1 (3)	2 (6)	1 (3)	—
	6	男女 1 (4)	2 (7)	2 (7) 2 (6)	4 (14) 5 (15)	7 (25) 14 (41)	10 (30) 8 (24)	—	—	—	1 (4)	—	—
	6	男女 —	—	—	5 (17) 10 (37)	10 (37)	7 (28)	1 (4)	—	2 (7)	1 (4)	—	—
横 越	2	男女 —	2 (6) 4 (9)	1 (3) 9 (21)	7 (22)	6 (19) 7 (16)	8 (25) 8 (19)	2 (6) 2 (5)	1 (3) 3 (7)	—	3 (9) 3 (7)	2 (6) 1 (2)	—
	3	男女 —	1 (2) 1 (3)	1 (2) 1 (3)	18 (32) 15 (38)	15 (26) 5 (13)	3 (5) 5 (13)	4 (7) 2 (5)	—	—	6 (11) 2 (5)	1 (2)	—
	4	男女 2 (3) 2 (4)	1 (2)	5 (8) 4 (8)	16 (27) 17 (32)	15 (25) 17 (32)	12 (20) 8 (15)	1 (2) —	1 (2) 1 (2)	1 (2) —	—	—	2 (3) 1 (2)
	5	男女 —	—	4 (8)	13 (26) 18 (36)	18 (36)	9 (18)	1 (2)	—	—	1 (2)	1 (2)	—
	6	男女 1 (2)	2 (3) 1 (3)	4 (7) 1 (3)	17 (29) 8 (28)	21 (36) 11 (35)	6 (10) 7 (23)	2 (3) 1 (3)	—	—	—	—	1 (2) 1 (3)
	6	男女 —	—	4 (9)	11 (25) 18 (40)	18 (40)	8 (15)	—	1 (2)	—	1 (2)	—	—
声 ヶ 崎	2	男女 —	—	1 (25) 2 (13)	—	1 (25) 2 (13)	1 (25) —	—	—	—	—	—	—
	3	男女 —	—	1 (14) 2 (9)	2 (29) 4 (38)	2 (29) 3 (27)	1 (14) 3 (27)	1 (14) 1 (9)	—	—	—	—	—
	4	男女 —	—	—	1 (17) 2 (22)	2 (33) 5 (55)	4 (87) 2 (22)	—	—	—	—	—	—
	5	男女 —	1 (11) 1 (14)	—	2 (22) 1 (14)	3 (43) 1 (14)	2 (22) 3 (43)	—	—	—	—	—	—
	6	男女 —	—	—	1 (14) 2 (22)	3 (43) 2 (22)	4 (57) 5 (54)	—	—	—	—	—	—
	6	男女 1 (33)	—	—	—	1 (33)	2 (67)	—	—	—	—	—	—

15. なわしろづくり

学校	学年	性別	月 季 節												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			冬			春			夏			秋			冬
内野	2	男女	1 (2) 2 (3)	4 (6)	4 (6) 8 (13)	4 (6) 1 (2)	3 (5) 5 (8)	3 (5) 5 (8)	5 (8)	6 (10) 3 (5)	3 (5) 1 (2)	2 (3) 4 (7)	4 (6) 3 (5)	1 (2) 3 (5)	
	3	男女	14 (23)	—	1 (2) 1 (3)	5 (8) 1 (2)	1 (2) 1 (3)	1 (2)	3 (5) 8 (20)	3 (5) 1 (3)	3 (5) 1 (3)	8 (13) 7 (18)	2 (3) 1 (3)	3 (5) 1 (1)	
	4	男女	9 (23) 2 (3)	— 3 (4)	10 (15) 7 (13)	16 (24) 12 (22)	7 (10) 1 (2)	— 3 (6)	8 (9) 3 (6)	4 (4) 4 (7)	1 (1) 2 (2)	2 (3) 3 (4)	5 (7) 5 (9)	1 (1) 2 (4)	
	5	男女	3 (6) 1 (1) 1 (4)	— — 2 (7)	8 (26) 4 (14)	8 (26) 6 (21)	2 (6) 1 (4)	— 1 (4)	2 (6) —	2 (6) —	2 (2) 1 (1)	2 (4) 1 (3)	— —	1 (4) —	
	6	男女	2 (6) —	— 1 (4)	7 (21) 6 (22)	13 (39) 6 (22)	2 (6) 5 (19)	— 1 (4)	4 (12) 2 (7)	— —	1 (3) 2 (7)	1 (3) 2 (7)	— 1 (4)	3 (9) 2 (7)	
	横越	2	男女	1 (3) 2 (5)	1 (3) 3 (7)	1 (3) 4 (9)	8 (25) 6 (14)	4 (13) 5 (12)	2 (6) 3 (7)	7 (22) 7 (16)	— —	— 2 (5)	2 (6) 3 (7)	1 (3) 1 (2)	— —
3		男女	2 (4) —	1 (2) 2 (5)	12 (21) 5 (13)	10 (18) 9 (23)	6 (11) 4 (10)	5 (9) 3 (8)	5 (9) —	— —	— 1 (3)	1 (2) 4 (10)	2 (4) 1 (3)	2 (4) 3 (8)	
4		男女	3 (5) 2 (4)	1 (2) —	13 (22) 14 (28)	14 (23) 14 (28)	10 (17) 7 (13)	2 (3) —	1 (2) —	— 1 (2)	— —	4 (7) 3 (6)	— —	1 (2) 1 (2)	
5		男女	1 (2) —	1 (2) 2 (3)	15 (30) 14 (24)	15 (30) 18 (31)	8 (16) 4 (7)	2 (4) 1 (2)	— —	1 (2) —	— 1 (2)	2 (3) 2 (3)	— —	— 1 (2)	
6		男女	3 (10) 4 (9)	1 (3) 1 (2)	7 (23) 9 (20)	10 (32) 19 (43)	3 (10) 3 (7)	2 (6) —	— 2 (5)	— 1 (2)	— —	1 (3) 1 (2)	— 1 (2)	2 (6) —	
声ヶ崎		2	男女	— —	— 1 (7)	— 1 (14)	1 (25) 3 (20)	2 (50) 4 (27)	— 2 (18)	— —	— 1 (7)	— 1 (7)	— 1 (7)	— —	— —
	3	男女	— —	— 1 (9)	— 4 (36)	3 (43) 3 (27)	1 (14) 1 (9)	— 2 (18)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	
	4	男女	— —	— —	— 2 (22)	1 (17) 2 (22)	2 (33) 3 (33)	2 (33) —	— 1 (11)	— —	— —	— —	— —	— —	
	5	男女	— —	— —	— 2 (28)	2 (28) 3 (43)	5 (71) 2 (28)	— 1 (14)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	
	6	男女	— —	— —	— 1 (11)	5 (56) 1 (33)	7 (78) 2 (17)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	

17. むぎまき

学校	学年	月 季節 往	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
			冬		春					夏			秋			冬
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
内野	2	男女	1 (2) 4 (10)	1 (2)	—	11 (18) 3 (8)	4 (7) 2 (5)	1 (2)	8 (15) 6 (15)	—	2 (3) 1 (3)	11 (18) 3 (8)	—	6 (10) 3 (8)		
	3	男女	2 (3) 1 (2)	5 (8) 8 (8)	10 (16) 1 (2)	8 (13) 10 (17)	2 (3) 4 (7)	—	4 (6) 2 (3)	3 (5) 1 (2)	2 (3) 3 (5)	2 (3) 2 (3)	2 (3) 2 (3)	—		
	4	男女	4 (6) 4 (9)	2 (3) 1 (2)	13 (19) 10 (19)	10 (15) 8 (15)	7 (10) 7 (13)	10 (15) 1 (2)	3 (4) 2 (4)	2 (3) 3 (8)	2 (3) 2 (4)	7 (10) 6 (11)	4 (6) 3 (6)	3 (4) —		
	5	男女	—	1 (3) 1 (4)	5 (16) 3 (11)	5 (16) 4 (14)	2 (6) 2 (7)	—	2 (6) —	—	3 (10) 1 (4)	7 (23) 3 (11)	1 (3) 2 (7)	1 (3) —		
	6	男女	1 (3) 3 (11)	1 (3) 4 (15)	5 (15) 5 (15)	7 (21) 3 (11)	4 (12) 4 (15)	3 (9) 3 (11)	2 (6) —	—	1 (6) 2 (7)	2 (6) 1 (4)	2 (6) 3 (11)	2 (6) —		
	横越	2	男女	—	1 (3) 2 (5)	6 (17) 4 (9)	5 (16) 3 (7)	3 (9) 4 (9)	2 (6) 3 (7)	1 (3) 7 (16)	1 (3) —	2 (6) 2 (5)	—	2 (6) 6 (14)	2 (6) 2 (5)	
3		男女	6 (11) 3 (8)	1 (2) 2 (5)	6 (11) 8 (21)	4 (7) 2 (5)	10 (18) 5 (13)	2 (4) 1 (3)	2 (4) 1 (3)	1 (2) —	—	—	5 (9) 5 (13)	1 (2) 1 (3)		
4		男女	3 (5) 1 (2)	5 (8) 6 (11)	10 (17) 15 (28)	9 (15) 5 (9)	7 (12) 3 (6)	5 (8) 2 (4)	3 (6) 3 (6)	1 (2) —	3 (5) 2 (2)	3 (5) 2 (4)	5 (8) 3 (6)	5 (8) 1 (2)		
5		男女	5 (10) 3 (5)	4 (8) 6 (10)	5 (10) 11 (19)	7 (14) 4 (7)	1 (2) 5 (9)	1 (1) 4 (7)	—	1 (2) 2 (3)	—	5 (10) 1 (2)	15 (30) 7 (12)	6 (12) 5 (9)		
6		男女	3 (10) 6 (14)	2 (6) 3 (7)	2 (6) 9 (20)	3 (10) 5 (11)	2 (6) 3 (7)	1 (3) 3 (7)	4 (7) —	1 (3) —	1 (2) —	1 (2) 2 (5)	7 (12) 7 (16)	6 (19) 3 (7)		
芦ヶ崎		2	男女	—	—	1 (25)	—	—	1 (25)	—	—	—	1 (25)	—	—	
	3	男女	1 (7) —	—	—	3 (20) 1 (14)	1 (7) 1 (14)	—	—	—	—	3 (20) 2 (29)	1 (7) 3 (43)	1 (7) —		
	4	男女	—	1 (14)	1 (14)	1 (9)	—	—	—	—	—	4 (36)	1 (9)	1 (9)		
	5	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (17)	1 (17)	2 (34)		
	6	男女	1 (11) —	1 (11) 1 (14)	1 (11) 1 (14)	—	1 (11) 1 (14)	—	—	—	—	1 (11) 1 (14)	3 (33)	1 (11)	1 (11)	
	6	男女	—	—	—	—	—	—	2 (28)	—	—	—	—	—		

18. むぎのかりとり

月 学 校 学 年 学 期 性 別			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			冬		春			夏			秋			冬	
内 野	2	男女	5 (8) 2 (5)	1 (2)	1 (2)	3 (5) 2 (5)	3 (5)	2 (3)	7 (12) 4 (10)	1 (2)	1 (2)	10 (17) 4 (10)	2 (3) 3 (8)	— 2 (5)	
	3	男女	—	1 (2)	—	—	1 (2)	8 (13)	8 (13)	2 (3)	2 (5)	7 (11) 6 (10)	3 (8) 3 (8)	— 1 (2)	
	4	男女	1 (1) 2 (4)	—	—	2 (3) 2 (4)	2 (3)	2 (3)	12 (18) 11 (18)	11 (18)	2 (3)	7 (10) 6 (9)	9 (13) 9 (13)	3 (5) 3 (5)	— 2 (4)
	5	男女	—	—	—	2 (3) 1 (4)	1 (3)	3 (10)	3 (20) 4 (13)	—	—	4 (13) 1 (4)	3 (10) 1 (4)	2 (3) 2 (7)	— —
	6	男女	—	—	—	—	1 (3)	3 (9)	5 (15) 6 (22)	7 (21) 5 (17)	7 (21) 3 (11)	2 (6) 2 (7)	2 (6) —	1 (3) 2 (7)	— —
	横 越	2	男女	— 1 (2) 3 (5)	—	—	1 (3) 4 (9)	1 (3)	4 (13) 3 (7)	5 (16) 4 (9)	4 (13) 5 (12)	1 (3) 1 (2)	4 (13) 5 (12)	4 (13) 4 (9)	1 (3) 2 (5)
3	男女	—	—	—	3 (5)	2 (4)	2 (4)	4 (7)	9 (16)	6 (11)	4 (7)	5 (9)	6 (11)	1 (2)	
4	男女	2 (3) 1 (2)	1 (2)	—	2 (3) 1 (2)	4 (7) 2 (4)	7 (12) 4 (8)	11 (18) 17 (32)	8 (13) 5 (9)	4 (7) 2 (4)	4 (7) 5 (8)	7 (12) 11 (22)	3 (5) 1 (2)	1 (2) 1 (2)	
5	男女	1 (2) 1 (2) 1 (3)	—	—	2 (4) 1 (2) 3 (10)	2 (4) 1 (2) —	2 (4) 1 (2) 1 (3)	13 (26) 14 (24) 12 (39)	16 (32) 12 (21) 4 (13)	3 (6) 2 (3) 1 (3)	4 (7) 4 (8) 1 (3)	3 (6) 9 (18) 1 (3)	— 3 (5) —	— — —	
6	男女	—	1 (2)	—	2 (5)	1 (2)	2 (5)	7 (16)	12 (27)	6 (14)	3 (7)	5 (11)	1 (2)	—	
芦 ヶ 崎	2	男女	— 1 (7) 1 (14)	—	—	—	2 (13) 1 (14)	1 (7) 1 (14)	—	—	—	—	1 (25) 1 (7) 1 (14)	— 2 (13) —	— 3 (20) 1 (14)
3	男女	—	—	—	3 (27)	—	3 (27)	—	1 (9)	—	—	—	—	—	
4	男女	—	—	—	1 (17)	1 (17)	—	—	1 (17)	—	—	—	1 (17)	—	
5	男女	—	—	—	—	—	—	—	1 (11)	—	—	—	2 (22)	1 (11)	
6	男女	—	—	—	1 (14) 1 (14)	1 (14)	—	—	—	—	—	1 (14)	2 (28)	—	
			—	—	—	1 (11)	2 (22)	1 (11)	—	—	—	1 (11)	2 (28)	1 (14)	
			—	—	2 (67)	1 (33)	—	—	—	—	—	—	1 (33)	—	

19. いわしがとれる

月 季 節 性		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		
		冬		春		夏		秋		冬																
内 野	2	男女	4 (7)	—	—	17 (28)	—	2 (3)	16 (27)	4 (9)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6 (10)	—	—	—	—	—	
	3	男女	3 (8)	—	—	20 (50)	—	—	10 (25)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	4	男女	1 (2)	3 (5)	3 (5)	16 (25)	6 (10)	5 (8)	5 (8)	2 (3)	1 (2)	2 (3)	—	—	—	—	—	—	—	2 (3)	2 (3)	1 (2)	1 (2)	—	—	—
	5	男女	2 (3)	7 (12)	7 (12)	13 (22)	—	5 (8)	2 (3)	2 (3)	2 (3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (2)	1 (2)	—	—	—	—
	6	男女	2 (3)	2 (3)	10 (15)	21 (31)	13 (19)	7 (10)	2 (3)	3 (4)	3 (4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4 (6)	—	—	—	—	—
	6	男女	5 (9)	3 (6)	7 (13)	11 (20)	5 (9)	6 (11)	2 (4)	3 (6)	1 (2)	2 (4)	3 (6)	1 (3)	1 (3)	1 (3)	1 (3)	1 (3)	1 (3)	1 (3)	2 (4)	2 (4)	1 (2)	1 (2)	—	—
横 越	2	男女	1 (3)	2 (6)	1 (3)	5 (16)	5 (16)	3 (9)	2 (6)	1 (3)	1 (3)	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (3)	3 (9)	3 (9)	—	—	—	
	3	男女	5 (12)	1 (2)	2 (5)	11 (26)	4 (9)	4 (9)	2 (5)	1 (2)	2 (5)	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (5)	4 (9)	1 (2)	—	—	—	—
	4	男女	6 (11)	1 (3)	7 (12)	17 (30)	6 (11)	5 (9)	4 (7)	2 (4)	3 (8)	—	—	—	—	—	—	—	—	3 (5)	5 (9)	—	—	—	—	—
	5	男女	4 (10)	3 (5)	7 (12)	9 (15)	6 (10)	2 (5)	3 (8)	1 (3)	1 (3)	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (3)	3 (8)	—	—	—	—	—
	6	男女	3 (6)	3 (6)	5 (9)	8 (15)	9 (17)	3 (6)	3 (6)	2 (4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8 (15)	1 (2)	—	—	—	—
	6	男女	1 (2)	2 (4)	8 (18)	5 (10)	3 (6)	3 (6)	5 (10)	2 (4)	2 (4)	—	—	—	—	—	—	—	—	2 (4)	1 (2)	—	—	—	—	—
芦 ヶ 崎	2	男女	—	—	1 (25)	1 (25)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	3	男女	—	—	1 (7)	2 (13)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	4	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	5	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	6	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

20. さばがとれる (略) 21. いかが多くとれる (略) 22. ぶりがとれる (略) 23. にしんがとれる (略)
 24. わかめがとれる (略) 25. 暑い (略) 26. 寒い (略)
 27. すずしい

学校	学年	性別	月											
			冬			春			夏			秋		
内野	2	男女	1 (2)	—	1 (2)	18 (30)	1 (2)	—	4 (7)	—	2 (3)	25 (42)	1 (2)	3 (5)
		男女	2 (5)	—	—	16 (40)	—	—	—	—	—	19 (48)	—	—
	3	男女	—	—	2 (3)	14 (22)	3 (5)	4 (6)	2 (3)	1 (2)	7 (11)	24 (38)	1 (2)	1 (2)
		男女	—	—	7 (12)	4 (7)	1 (2)	3 (5)	1 (2)	—	11 (18)	28 (47)	1 (2)	1 (2)
	4	男女	—	—	3 (4)	11 (16)	5 (7)	3 (4)	4 (6)	1 (1)	13 (19)	36 (53)	5 (7)	—
		男女	—	—	1 (2)	8 (15)	1 (2)	3 (6)	2 (4)	1 (2)	16 (30)	27 (50)	1 (2)	—
5	男女	—	—	1 (3)	4 (13)	1 (3)	1 (3)	2 (6)	1 (3)	7 (23)	13 (42)	3 (10)	—	
	男女	—	—	—	5 (18)	1 (4)	—	1 (4)	—	6 (21)	17 (61)	1 (4)	—	
6	男女	—	—	—	2 (6)	2 (6)	2 (6)	1 (3)	—	9 (26)	19 (56)	—	—	
	男女	—	—	—	2 (7)	1 (4)	1 (4)	—	—	5 (19)	18 (67)	—	1 (4)	
横越	2	男女	1 (3)	—	3 (9)	7 (22)	3 (9)	1 (3)	—	—	1 (3)	11 (34)	5 (18)	—
		男女	—	1 (2)	2 (5)	13 (30)	—	2 (5)	—	—	2 (5)	18 (42)	1 (2)	1 (2)
	3	男女	1 (2)	—	5 (9)	27 (47)	5 (9)	2 (4)	—	1 (2)	5 (9)	7 (12)	—	1 (2)
		男女	—	—	3 (8)	20 (51)	1 (3)	1 (3)	—	1 (3)	2 (5)	8 (21)	—	1 (3)
	4	男女	—	—	4 (7)	8 (13)	7 (12)	4 (7)	2 (3)	2 (3)	9 (15)	12 (20)	2 (3)	1 (2)
		男女	—	—	6 (11)	9 (17)	7 (13)	3 (6)	3 (6)	1 (2)	11 (22)	11 (22)	1 (2)	—
5	男女	—	1 (2)	6 (12)	14 (28)	1 (2)	1 (2)	5 (10)	2 (4)	7 (14)	13 (26)	—	—	
	男女	—	—	7 (12)	10 (17)	3 (5)	—	2 (3)	4 (7)	8 (14)	17 (29)	1 (2)	—	
6	男女	2 (6)	—	1 (3)	2 (6)	2 (6)	—	—	—	4 (13)	18 (58)	3 (10)	—	
	男女	1 (2)	1 (2)	1 (2)	13 (29)	3 (7)	3 (7)	2 (5)	—	5 (11)	14 (32)	4 (9)	1 (2)	
声ヶ崎	2	男女	1 (25)	—	1 (25)	2 (50)	1 (25)	—	—	—	1 (25)	2 (50)	—	—
		男女	7 (7)	—	2 (13)	2 (13)	2 (13)	1 (7)	—	—	3 (20)	3 (20)	—	—
	3	男女	—	—	3 (43)	1 (14)	1 (14)	—	—	—	1 (14)	3 (43)	1 (7)	1 (7)
		男女	—	—	3 (27)	1 (9)	—	1 (9)	1 (9)	—	2 (18)	5 (45)	1 (9)	1 (9)
	4	男女	—	—	—	2 (33)	1 (17)	—	—	—	—	1 (17)	—	—
		男女	—	—	—	2 (22)	2 (22)	2 (22)	1 (11)	—	1 (11)	4 (44)	—	—
5	男女	—	—	—	2 (28)	2 (28)	—	—	—	1 (14)	2 (28)	—	—	
	男女	—	—	1 (14)	3 (43)	1 (14)	1 (14)	1 (14)	—	1 (14)	1 (14)	—	—	
6	男女	—	—	1 (11)	2 (22)	—	—	1 (11)	—	5 (56)	3 (34)	—	—	
	男女	—	—	—	—	1 (33)	—	—	—	1 (33)	1 (33)	—	—	

28. だんだんあたたかくなる (略) 29. だんだんさむくなる (略) 30. ゆきがつもる (略)
 31. つゆになる (略) 32. 雪がきえる (略)
 33. 雨のふる日が多い

学校	学年	性別	月												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			冬			春			夏			秋			冬
内野	2	男女	—	1 (2)	—	8 (13)	2 (3)	1 (2)	25 (42)	1 (2)	—	11 (18)	—	2 (3)	
		男女	—	—	—	4 (10)	—	—	16 (40)	—	—	10 (25)	—	2 (8)	
	3	男女	—	1 (2)	3 (5)	2 (3)	10 (16)	8 (13)	11 (17)	4 (6)	5 (8)	9 (14)	2 (3)	3 (5)	
		男女	—	1 (2)	4 (7)	2 (3)	4 (7)	9 (15)	16 (27)	3 (5)	4 (7)	5 (8)	3 (5)	—	
	4	男女	—	—	4 (6)	6 (9)	4 (6)	25 (37)	8 (12)	2 (3)	4 (6)	11 (16)	3 (4)	2 (3)	
		男女	—	—	1 (2)	3 (6)	6 (11)	21 (39)	7 (13)	3 (6)	3 (6)	9 (17)	1 (2)	—	
野	5	男女	—	—	—	4 (13)	7 (23)	11 (35)	4 (13)	1 (3)	3 (10)	3 (10)	1 (3)	1 (3)	
		男女	—	—	—	3 (11)	2 (7)	11 (39)	6 (21)	3 (11)	—	2 (7)	—	—	
	6	男女	—	1 (3)	1 (3)	2 (6)	5 (15)	13 (38)	4 (12)	—	2 (6)	5 (15)	1 (3)	—	
		男女	—	—	—	1 (4)	5 (19)	10 (37)	9 (33)	1 (4)	1 (4)	1 (4)	1 (4)	—	
	横越	2	男女	1 (3)	—	1 (3)	9 (28)	2 (6)	4 (13)	6 (19)	1 (3)	—	4 (13)	3 (9)	1 (3)
			男女	1 (2)	—	2 (5)	3 (7)	4 (9)	2 (5)	7 (16)	3 (7)	—	8 (19)	1 (2)	2 (5)
3		男女	—	3 (5)	2 (4)	8 (14)	9 (16)	8 (14)	9 (16)	—	3 (5)	7 (12)	3 (5)	2 (4)	
		男女	1 (3)	2 (5)	1 (3)	7 (18)	3 (8)	2 (5)	3 (8)	—	2 (5)	12 (31)	2 (5)	—	
4		男女	—	2 (3)	4 (7)	4 (7)	5 (8)	12 (20)	3 (5)	2 (3)	5 (8)	9 (15)	4 (7)	1 (2)	
		男女	—	1 (2)	4 (8)	8 (15)	4 (8)	9 (17)	1 (2)	3 (4)	4 (8)	11 (22)	4 (8)	—	
崎	5	男女	—	—	3 (6)	7 (14)	9 (18)	8 (16)	8 (16)	1 (2)	3 (6)	5 (10)	6 (12)	—	
		男女	—	—	2 (3)	8 (14)	8 (14)	15 (23)	8 (14)	2 (3)	6 (10)	6 (10)	2 (3)	—	
	6	男女	—	1 (3)	—	2 (6)	1 (3)	8 (20)	5 (16)	—	5 (16)	4 (13)	2 (6)	1 (3)	
		男女	—	—	—	4 (9)	8 (18)	16 (36)	6 (14)	1 (2)	1 (2)	6 (14)	1 (2)	1 (2)	
	芦ヶ崎	2	男女	—	—	1 (25)	—	2 (50)	1 (25)	1 (25)	—	—	—	—	—
			男女	1 (7)	—	1 (7)	5 (33)	1 (7)	2 (13)	1 (7)	1 (7)	—	1 (7)	1 (7)	1 (7)
3		男女	—	—	—	—	—	2 (29)	5 (71)	1 (14)	—	—	—	—	
		男女	—	—	—	1 (9)	—	4 (30)	4 (30)	—	3 (27)	—	—	—	
4		男女	—	—	—	1 (17)	—	—	1 (17)	3 (50)	2 (33)	—	—	—	
		男女	—	—	—	1 (11)	2 (22)	3 (33)	2 (22)	1 (11)	—	1 (11)	—	—	
崎	5	男女	—	—	—	1 (14)	4 (57)	2 (28)	2 (28)	—	—	—	—	—	
		男女	—	—	—	—	1 (14)	4 (57)	—	—	—	—	—	—	
	6	男女	2 (22)	1 (11)	—	—	—	2 (22)	1 (11)	1 (11)	1 (11)	1 (11)	—	1 (11)	
		男女	—	—	—	—	—	1 (33)	1 (33)	—	—	—	—	—	

34. みぞれがふる (略) 35. 北風がふきはじめる (略)

36. 北風がつよくふく

			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			冬			春			夏			秋		
内 野	2	男女	18 (30)	—	—	9 (15)	—	—	5 (8)	1 (2)	1 (2)	12 (20)	1 (2)	6 (10)
		男女	11 (28)	—	—	8 (20)	—	—	1 (3)	—	—	9 (23)	—	5 (13)
	3	男女	5 (8)	2 (3)	—	5 (8)	7 (11)	—	2 (3)	1 (2)	1 (2)	8 (13)	12 (19)	11 (17)
		男女	10 (17)	3 (5)	—	2 (3)	5 (8)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	3 (5)	5 (8)	3 (5)	12 (20)
	4	男女	16 (24)	6 (9)	4 (6)	5 (7)	4 (6)	2 (3)	3 (4)	1 (1)	3 (4)	7 (10)	8 (12)	12 (18)
		男女	16 (30)	6 (11)	1 (2)	4 (7)	1 (2)	—	—	—	2 (4)	3 (6)	7 (13)	10 (19)
5	男女	9 (29)	1 (3)	—	—	1 (3)	—	—	—	—	2 (6)	9 (29)	10 (32)	
	男女	6 (21)	2 (7)	1 (4)	2 (7)	1 (4)	—	—	—	6 (21)	6 (21)	2 (7)	2 (7)	
6	男女	5 (15)	3 (9)	—	2 (6)	1 (3)	—	—	—	1 (3)	1 (3)	8 (24)	13 (38)	
	男女	6 (22)	3 (11)	1 (4)	—	2 (7)	—	—	1 (4)	2 (7)	3 (11)	3 (11)	7 (26)	
横 越	2	男女	1 (2)	1 (3)	1 (3)	8 (25)	3 (9)	3 (9)	1 (3)	—	—	4 (13)	7 (22)	1 (3)
		男女	1 (2)	3 (7)	5 (12)	5 (12)	6 (14)	—	1 (2)	2 (5)	1 (2)	3 (7)	6 (14)	4 (9)
	3	男女	10 (18)	4 (7)	2 (4)	6 (11)	1 (2)	—	3 (5)	2 (4)	3 (5)	5 (9)	4 (7)	8 (14)
		男女	5 (13)	3 (8)	1 (3)	2 (5)	2 (5)	1 (3)	1 (2)	—	2 (5)	5 (13)	8 (21)	2 (5)
	4	男女	5 (8)	1 (2)	1 (2)	5 (8)	—	3 (5)	1 (2)	—	4 (7)	6 (10)	7 (12)	14 (23)
		男女	7 (13)	1 (2)	4 (8)	4 (8)	—	—	—	3 (6)	4 (8)	9 (17)	3 (6)	3 (6)
5	男女	13 (26)	8 (16)	1 (2)	5 (10)	2 (4)	—	1 (2)	2 (4)	1 (2)	1 (2)	4 (8)	10 (20)	
	男女	10 (17)	7 (12)	5 (9)	1 (2)	2 (3)	—	2 (3)	—	—	1 (2)	2 (3)	13 (22)	
6	男女	8 (26)	4 (13)	2 (6)	1 (3)	—	—	1 (3)	1 (3)	1 (3)	3 (10)	2 (6)	9 (29)	
	男女	11 (25)	4 (9)	1 (2)	1 (2)	3 (7)	1 (2)	1 (2)	1 (2)	2 (5)	1 (2)	3 (7)	11 (25)	
芦 ヶ 崎	2	男女	—	—	—	1 (25)	—	—	—	—	—	—	1 (25)	—
		男女	1 (7)	—	1 (7)	2 (13)	—	—	2 (13)	—	—	2 (13)	—	2 (13)
	3	男女	—	2 (29)	—	1 (14)	—	—	1 (14)	—	—	1 (14)	1 (14)	1 (14)
		男女	5 (45)	1 (9)	1 (9)	—	—	—	3 (27)	—	—	—	—	3 (27)
	4	男女	1 (17)	1 (17)	1 (17)	1 (17)	—	—	—	—	—	—	—	1 (17)
		男女	3 (33)	1 (11)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (11)
5	男女	—	—	—	—	1 (14)	—	—	—	—	1 (11)	—	—	
	男女	4 (57)	—	—	—	—	—	—	—	1 (14)	—	—	1 (14)	
6	男女	4 (45)	1 (11)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4 (45)	
	男女	2 (37)	1 (33)	—	—	—	—	—	—	—	1 (33)	1 (33)	3 (33)	

37. 台風がよくある (略)

38. 南風がよくふく

学校	学年	性別	季節											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			冬			春			夏			秋		
内野	2	男女	11 (18)	1 (2)	1 (2)	12 (20)	—	1 (2)	14 (23)	—	—	3 (5)	—	6 (10)
		男女	4 (10)	—	—	11 (28)	—	—	10 (25)	—	—	3 (8)	—	7 (18)
	3	男女	1 (2)	5 (8)	6 (10)	8 (13)	5 (8)	9 (15)	4 (7)	1 (2)	4 (7)	2 (8)	—	1 (2)
		男女	5 (8)	3 (5)	3 (5)	10 (16)	6 (10)	4 (6)	6 (10)	—	4 (6)	3 (5)	2 (3)	2 (3)
	4	男女	5 (7)	5 (7)	6 (9)	11 (16)	7 (10)	8 (12)	11 (16)	3 (4)	1 (1)	5 (7)	2 (3)	3 (4)
		男女	1 (2)	2 (4)	1 (2)	14 (24)	8 (15)	3 (6)	7 (13)	4 (7)	8 (15)	4 (7)	1 (2)	3 (6)
5	男女	1 (3)	1 (3)	4 (13)	8 (26)	6 (19)	3 (10)	4 (13)	7 (23)	1 (3)	—	—	—	
	男女	1 (3)	1 (4)	3 (11)	2 (7)	3 (11)	6 (21)	3 (11)	2 (7)	3 (11)	3 (11)	3 (11)	1 (4)	
6	男女	1 (3)	1 (3)	1 (3)	3 (9)	5 (15)	6 (18)	10 (29)	3 (9)	4 (12)	—	—	—	
	男女	—	2 (7)	5 (19)	7 (26)	1 (4)	1 (4)	3 (11)	4 (15)	—	4 (15)	1 (4)	—	
横越	2	男女	2 (6)	—	4 (13)	2 (6)	4 (13)	3 (9)	4 (13)	3 (9)	1 (3)	4 (13)	3 (9)	—
		男女	7 (16)	3 (7)	4 (9)	4 (9)	4 (9)	2 (5)	3 (7)	3 (7)	—	6 (14)	4 (9)	1 (2)
	3	男女	—	5 (9)	5 (9)	7 (12)	6 (11)	3 (5)	5 (9)	2 (4)	3 (5)	6 (11)	3 (5)	1 (2)
		男女	3 (8)	1 (3)	6 (15)	2 (5)	4 (10)	2 (5)	3 (8)	1 (3)	3 (8)	3 (8)	—	—
	4	男女	1 (2)	1 (2)	13 (22)	3 (5)	2 (3)	5 (8)	10 (17)	3 (5)	4 (7)	—	2 (3)	3 (5)
		男女	—	1 (2)	6 (11)	9 (17)	8 (15)	4 (8)	5 (9)	—	2 (4)	3 (6)	—	2 (4)
5	男女	1 (2)	3 (6)	5 (10)	5 (10)	1 (2)	7 (14)	8 (16)	2 (4)	2 (4)	1 (2)	4 (8)	2 (4)	
	男女	2 (3)	1 (2)	4 (7)	8 (14)	4 (7)	3 (5)	10 (17)	7 (12)	—	3 (5)	2 (3)	—	
6	男女	2 (6)	—	5 (16)	5 (16)	4 (13)	4 (13)	8 (26)	2 (6)	—	—	—	—	
	男女	3 (7)	—	3 (7)	9 (20)	2 (6)	6 (14)	9 (20)	4 (9)	2 (5)	2 (5)	—	3 (7)	
芦ヶ崎	2	男女	—	—	—	4 (27)	1 (7)	—	2 (60)	1 (25)	—	—	—	
		男女	—	—	—	4 (57)	1 (14)	—	4 (27)	2 (18)	1 (14)	3 (20)	—	
	3	男女	2 (29)	—	1 (14)	4 (57)	2 (18)	1 (14)	—	—	—	—	—	
		男女	1 (9)	—	2 (18)	3 (27)	2 (18)	2 (18)	—	—	—	1 (9)	2 (29)	
	4	男女	—	—	—	1 (17)	1 (17)	1 (17)	—	—	1 (17)	—	—	—
		男女	—	—	—	1 (11)	1 (11)	1 (11)	—	—	—	—	—	—
5	男女	—	1 (14)	—	1 (14)	—	1 (14)	2 (22)	2 (22)	1 (11)	—	—	—	
	男女	—	—	—	3 (43)	1 (14)	1 (14)	3 (43)	2 (28)	—	—	—	—	
6	男女	1 (11)	—	1 (11)	6 (67)	3 (33)	1 (11)	1 (11)	1 (11)	1 (11)	—	—	—	
	男女	—	—	1 (33)	2 (67)	1 (33)	—	—	—	—	—	—	—	

39. (略) 40. ひてりがつづく (略)

41. くもりの日がつづく

学校	学年	性別	月												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			冬			春			夏			秋			冬
内野	2	男女	12 (20)	—	—	10 (17)	2 (3)	2 (3)	7 (12)	2 (3)	—	13 (22)	1 (2)	4 (7)	
		男女	9 (23)	—	—	11 (23)	—	—	1 (3)	—	—	16 (40)	—	2 (5)	
	3	男女	1 (2)	1 (2)	2 (3)	10 (18)	4 (6)	7 (11)	4 (6)	2 (3)	2 (3)	16 (25)	4 (6)	2 (3)	
		男女	4 (7)	2 (3)	4 (7)	5 (8)	8 (13)	9 (15)	4 (6)	1 (2)	4 (6)	4 (6)	1 (2)	3 (5)	
	4	男女	1 (1)	2 (3)	2 (3)	9 (13)	10 (15)	13 (19)	2 (3)	1 (1)	6 (9)	8 (12)	5 (7)	6 (9)	
		男女	2 (4)	1 (2)	6 (11)	2 (4)	6 (11)	12 (22)	3 (6)	1 (2)	3 (6)	5 (9)	4 (7)	4 (7)	
5	男女	—	1 (3)	1 (3)	4 (13)	5 (16)	6 (19)	2 (6)	—	7 (23)	6 (19)	4 (13)	2 (6)		
	男女	—	1 (4)	—	2 (7)	5 (18)	4 (14)	2 (7)	—	4 (14)	4 (14)	4 (14)	—		
6	男女	1 (3)	2 (6)	1 (3)	2 (6)	5 (15)	7 (21)	3 (9)	2 (7)	3 (9)	8 (24)	1 (3)	1 (3)		
	男女	—	—	2 (7)	3 (11)	5 (19)	7 (28)	3 (11)	—	2 (7)	2 (7)	2 (7)	—		
横越	2	男女	2 (6)	2 (6)	2 (6)	6 (19)	7 (22)	2 (6)	—	2 (6)	7 (22)	—	1 (3)		
		男女	2 (5)	3 (7)	5 (12)	5 (12)	11 (20)	—	3 (7)	2 (5)	7 (16)	—	2 (5)		
	3	男女	8 (14)	4 (7)	5 (9)	12 (21)	3 (5)	2 (4)	2 (4)	—	3 (5)	5 (9)	1 (2)	—	
		男女	—	—	3 (5)	10 (26)	4 (10)	2 (5)	3 (8)	—	—	3 (8)	1 (3)	—	
	4	男女	1 (2)	—	5 (8)	7 (12)	10 (17)	8 (13)	1 (2)	—	7 (12)	3 (13)	1 (2)	1 (2)	
		男女	3 (6)	2 (4)	6 (11)	8 (15)	6 (11)	4 (8)	1 (2)	1 (2)	4 (8)	6 (11)	3 (6)	3 (6)	
5	男女	2 (4)	1 (2)	4 (8)	8 (16)	7 (14)	3 (6)	1 (2)	1 (2)	5 (10)	5 (10)	3 (6)	3 (6)		
	男女	4 (7)	—	5 (9)	4 (7)	6 (10)	8 (14)	1 (2)	—	4 (7)	8 (14)	2 (3)	1 (2)		
6	男女	3 (10)	1 (3)	4 (13)	1 (3)	2 (6)	6 (19)	3 (10)	—	1 (3)	4 (13)	2 (6)	1 (3)		
	男女	3 (7)	1 (2)	3 (7)	9 (20)	7 (16)	8 (18)	—	—	2 (5)	2 (5)	4 (9)	—		
芦ヶ崎	2	男女	—	—	—	1 (25)	—	—	—	1 (25)	—	—	—		
		男女	3 (20)	1 (7)	2 (13)	5 (33)	—	—	—	—	1 (7)	2 (13)	2 (13)		
	3	男女	1 (14)	—	—	1 (14)	2 (29)	—	—	3 (43)	3 (43)	—	1 (14)	1 (14)	
		男女	—	—	—	4 (38)	3 (27)	3 (43)	1 (9)	—	1 (9)	—	1 (9)	2 (18)	
	4	男女	—	1 (17)	—	—	2 (33)	2 (33)	1 (17)	—	1 (17)	—	—	—	
		男女	1 (17)	—	3 (33)	3 (33)	3 (33)	2 (22)	2 (22)	—	—	1 (11)	2 (22)	—	
5	男女	1 (14)	1 (14)	1 (14)	—	3 (43)	2 (28)	1 (14)	—	—	—	—	1 (14)		
	男女	—	—	—	—	—	3 (43)	—	—	1 (14)	—	—	—		
6	男女	1 (11)	—	—	1 (11)	3 (33)	8 (33)	—	—	—	1 (14)	1 (14)	1 (14)		
	男女	1 (33)	1 (33)	1 (33)	—	—	—	—	—	2 (22)	1 (11)	—	1 (11)		

42. かみなりがよくなる(略) 43. 天気の良い日が続く(略) 44. うすぐもりの日が多い(略) 45. よるとひる(略)

46. 北と南(略) 47. ひかげとひなた(略) 48. 風のある日とない日(略) 50. ことばによる気温(略)

49. 高度による較差

51. 温度による気温

学校学年性			山	低地
内野	2	男女	50 (83)	10 (17)
		男女	30 (75)	9 (23)
	3	男女	57 (90)	6 (10)
		男女	46 (77)	12 (20)
	4	男女	50 (74)	18 (26)
		男女	44 (81)	10 (19)
5	男女	30 (97)	1 (3)	
	男女	27 (90)	1 (4)	
6	男女	35 (100)	—	
	男女	21 (78)	5 (19)	
横越	2	男女	19 (59)	12 (38)
		男女	32 (74)	11 (26)
	3	男女	32 (56)	23 (40)
		男女	30 (77)	8 (21)
	4	男女	43 (72)	15 (25)
		男女	45 (85)	8 (15)
5	男女	42 (84)	8 (16)	
	男女	50 (86)	8 (14)	
6	男女	25 (81)	5 (16)	
	男女	33 (75)	8 (18)	
芦ヶ崎	2	男女	3 (75)	1 (25)
		男女	10 (87)	5 (33)
	3	男女	7 (100)	—
		男女	7 (64)	4 (36)
	4	男女	6 (100)	—
		男女	8 (89)	1 (11)
5	男女	6 (88)	1 (14)	
	男女	4 (57)	3 (43)	
6	男女	4 (44)	5 (56)	
	男女	3 (100)	—	

学校学年性			0~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~30	31~35	35~40	41~
内野	2	男女	1 (2)	9 (15)	4 (7)	16 (27)	22 (37)	3 (5)	—	—	—
		男女	2 (3)	4 (10)	3 (8)	11 (23)	11 (28)	3 (8)	—	—	—
	3	男女	—	—	5 (8)	7 (11)	35 (56)	3 (5)	—	—	—
		男女	—	—	2 (3)	9 (15)	32 (53)	12 (20)	1 (2)	1 (2)	—
	4	男女	—	2 (3)	10 (15)	14 (21)	31 (46)	9 (13)	—	—	—
		男女	—	—	4 (7)	8 (15)	35 (65)	6 (11)	—	—	—
5	男女	1 (3)	2 (6)	5 (16)	6 (19)	14 (45)	3 (10)	—	—	—	
	男女	1 (4)	2 (7)	3 (11)	4 (14)	13 (46)	2 (7)	—	—	—	
6	男女	—	—	3 (9)	11 (32)	14 (41)	5 (15)	—	—	—	
	男女	1 (4)	—	3 (11)	8 (30)	8 (30)	4 (15)	—	—	—	
横越	2	男女	—	1 (3)	2 (6)	1 (3)	9 (28)	6 (19)	—	—	—
		男女	1 (2)	3 (7)	—	8 (19)	7 (16)	2 (5)	—	—	—
	3	男女	—	—	—	3 (5)	12 (21)	15 (28)	1 (2)	—	—
		男女	1 (3)	—	1 (3)	2 (5)	4 (10)	7 (18)	3 (5)	—	—
	4	男女	2 (3)	1 (2)	—	1 (2)	14 (23)	34 (57)	3 (5)	—	—
		男女	1 (2)	—	—	2 (4)	7 (13)	32 (60)	—	—	—
5	男女	1 (2)	—	—	1 (2)	5 (10)	13 (26)	21 (42)	1 (2)	—	
	男女	3 (5)	—	3 (5)	5 (9)	25 (43)	15 (26)	1 (2)	—	—	
6	男女	—	—	—	1 (3)	16 (52)	13 (42)	—	—	—	
	男女	—	1 (2)	—	—	10 (23)	22 (50)	2 (5)	—	—	
芦ヶ崎	2	男女	1 (25)	—	1 (25)	—	—	—	—	—	—
		男女	1 (7)	2 (13)	—	3 (20)	—	2 (13)	—	—	—
	3	男女	—	2 (29)	—	1 (14)	—	—	—	—	—
		男女	3 (27)	—	3 (43)	1 (9)	1 (14)	—	—	—	—
	4	男女	1 (17)	—	2 (33)	3 (27)	4 (36)	—	—	—	—
		男女	1 (11)	1 (11)	4 (44)	1 (11)	2 (22)	—	—	—	—
5	男女	—	—	—	3 (43)	—	—	—	—	—	
	男女	—	—	2 (28)	2 (28)	—	2 (28)	—	—	—	
6	男女	—	—	—	4 (57)	—	—	—	—	—	
	男女	—	—	—	—	1 (11)	6 (67)	—	—	—	
			—	—	—	—	2 (87)	—	1 (33)	2 (22)	—

52. 気候に関する術語

学校 学年 性			等温線	気温	降水量	等雨量線	季節風	等圧線	干ばつ	冷害
内野	2	男女	10 (18)	12 (20)	6 (10)	2 (3)	6 (10)	4 (7)	8 (13)	3 (5)
		男女	6 (15)	7 (18)	4 (10)	4 (10)	—	2 (5)	3 (8)	2 (5)
	3	男女	15 (24)	29 (46)	13 (21)	9 (14)	28 (44)	12 (19)	14 (22)	11 (17)
		男女	18 (30)	31 (52)	5 (8)	11 (18)	16 (27)	14 (23)	6 (10)	15 (25)
	4	男女	7 (10)	67 (99)	3 (4)	9 (13)	39 (57)	17 (25)	6 (9)	7 (10)
		男女	4 (7)	53 (98)	2 (4)	4 (7)	32 (59)	7 (13)	6 (11)	7 (13)
5	男女	8 (26)	28 (94)	8 (28)	7 (23)	28 (90)	9 (29)	9 (29)	17 (55)	
	男女	4 (14)	27 (77)	6 (21)	1 (4)	26 (93)	6 (21)	5 (18)	6 (21)	
6	男女	2 (6)	34 (100)	6 (18)	3 (9)	34 (100)	31 (94)	4 (12)	26 (76)	
	男女	5 (19)	25 (93)	3 (11)	3 (11)	24 (89)	19 (70)	1 (4)	15 (56)	
横越	2	男女	4 (13)	5 (16)	1 (3)	3 (9)	—	2 (6)	3 (9)	5 (16)
		男女	6 (14)	7 (16)	5 (12)	5 (12)	4 (9)	6 (14)	7 (16)	13 (30)
	3	男女	6 (11)	6 (11)	4 (7)	3 (5)	4 (7)	1 (2)	4 (7)	3 (5)
		男女	—	5 (13)	2 (5)	1 (3)	3 (8)	1 (3)	3 (8)	3 (8)
	4	男女	16 (27)	49 (82)	15 (25)	3 (5)	28 (47)	15 (25)	8 (13)	12 (20)
		男女	6 (11)	42 (79)	13 (25)	2 (4)	14 (26)	11 (22)	5 (9)	9 (17)
5	男女	4 (8)	48 (96)	8 (16)	4 (8)	40 (80)	11 (22)	7 (14)	40 (80)	
	男女	13 (22)	56 (97)	8 (14)	5 (9)	40 (89)	11 (19)	4 (7)	50 (86)	
6	男女	15 (48)	28 (84)	16 (52)	7 (23)	28 (84)	20 (65)	7 (23)	23 (74)	
	男女	19 (43)	36 (82)	17 (39)	5 (11)	42 (95)	20 (45)	6 (14)	22 (50)	
芦ヶ崎	2	男女	—	2 (50)	—	—	—	1 (25)	1 (25)	1 (25)
		男女	—	3 (20)	1 (7)	2 (13)	2 (13)	1 (7)	3 (20)	1 (7)
	3	男女	2 (29)	4 (57)	2 (29)	1 (14)	1 (14)	1 (14)	2 (29)	1 (14)
		男女	2 (18)	5 (45)	2 (18)	1 (9)	4 (36)	—	—	1 (9)
	4	男女	—	5 (83)	—	1 (17)	1 (17)	—	—	—
		男女	2 (22)	7 (78)	2 (22)	1 (11)	2 (23)	—	1 (11)	2 (22)
5	男女	1 (14)	6 (86)	1 (14)	—	2 (28)	1 (14)	—	1 (14)	
	男女	2 (28)	6 (86)	2 (28)	—	5 (71)	—	1 (14)	1 (14)	
6	男女	3 (33)	9 (100)	4 (44)	1 (11)	9 (100)	4 (44)	2 (22)	6 (67)	
	男女	2 (67)	3 (100)	—	—	3 (100)	3 (100)	—	3 (100)	

53. 海へ行ったことがある

学校 学年 性			はい	いいえ
内野	2	男女	56 (92)	4 (7)
		男女	36 (95)	1 (3)
	3	男女	53 (84)	7 (11)
		男女	55 (96)	2 (4)
	4	男女	65 (96)	1 (2)
		男女	48 (89)	6 (11)
5	男女	30 (97)	—	
	男女	28 (100)	—	
6	男女	34 (97)	—	
	男女	26 (100)	—	
横越	2	男女	24 (75)	8 (25)
		男女	33 (77)	8 (19)
	3	男女	43 (78)	12 (22)
		男女	32 (78)	9 (22)
	4	男女	49 (82)	10 (17)
		男女	43 (78)	8 (15)
5	男女	40 (80)	6 (12)	
	男女	53 (91)	5 (9)	
6	男女	27 (93)	1 (3)	
	男女	39 (89)	1 (2)	
芦ヶ崎	2	男女	1 (25)	3 (75)
		男女	—	13 (87)
	3	男女	2 (29)	5 (71)
		男女	2 (18)	9 (82)
	4	男女	1 (17)	5 (83)
		男女	1 (11)	8 (89)
5	男女	—	7 (100)	
	男女	2 (28)	5 (71)	
6	男女	3 (100)	—	
	男女	2 (67)	1 (33)	

54. 海へ入ったことがある

字	校	学年	性別	はい		いいえ	
				人数	割合	人数	割合
内野	2	男女	男	51 (84)	9 (13)		
			女	30 (79)	7 (18)		
	3	男女	男	42 (87)	13 (21)		
			女	48 (84)	10 (18)		
	4	男女	男	56 (82)	11 (18)		
			女	33 (81)	17 (31)		
5	男女	男	23 (74)	6 (17)			
		女	27 (96)	—			
6	男女	男	34 (97)	—			
		女	25 (96)	1 (4)			
横越	2	男女	男	17 (53)	13 (41)		
			女	20 (47)	21 (49)		
	3	男女	男	30 (55)	25 (45)		
			女	25 (61)	15 (37)		
	4	男女	男	41 (64)	14 (23)		
			女	31 (56)	16 (29)		
5	男女	男	37 (74)	8 (18)			
		女	46 (79)	12 (21)			
6	男女	男	22 (76)	5 (17)			
		女	33 (75)	7 (16)			
芦ヶ崎	2	男女	男	1 (25)	3 (75)		
			女	—	15 (100)		
	3	男女	男	1 (14)	6 (88)		
			女	2 (18)	9 (82)		
	4	男女	男	—	6 (100)		
			女	—	9 (100)		
5	男女	男	—	7 (100)			
		女	1 (14)	6 (88)			
6	男女	男	—	8 (89)			
		女	1 (33)	2 (67)			

55. 浜は砂,小石,土,岩(略) 56. 海についてきたことがある(略)

57. 海のことをかいてある本や写真を見た

字	校	学年	性別	教科書で読む		その他の本を読む		教科書の絵写真		その他の本で見た		新聞	映画	幻燈	えはがき
				人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合				
内野	2	男女	男	46 (75)	42 (69)	31 (51)	40 (68)	39 (64)	50 (82)	56 (92)	23 (38)				
			女	28 (74)	31 (82)	28 (74)	25 (66)	26 (68)	30 (79)	33 (87)	19 (50)				
	3	男女	男	26 (41)	26 (41)	34 (54)	27 (43)	41 (65)	38 (50)	19 (30)	16 (25)				
			女	31 (54)	25 (44)	28 (49)	28 (49)	32 (56)	34 (60)	22 (39)	18 (32)				
	4	男女	男	30 (44)	20 (29)	45 (66)	23 (34)	44 (65)	52 (76)	33 (49)	23 (34)				
			女	15 (28)	20 (37)	43 (80)	25 (48)	22 (41)	29 (54)	19 (35)	24 (44)				
5	男女	男	9 (29)	12 (39)	19 (61)	15 (48)	18 (58)	28 (90)	8 (28)	9 (29)					
		女	10 (38)	15 (54)	16 (57)	15 (54)	13 (46)	25 (89)	9 (32)	12 (43)					
6	男女	男	33 (94)	33 (94)	34 (97)	33 (94)	33 (94)	33 (94)	24 (69)	32 (91)					
		女	24 (92)	24 (92)	24 (92)	24 (92)	18 (69)	25 (96)	17 (65)	23 (88)					
横越	2	男女	男	20 (63)	13 (41)	21 (68)	13 (40)	15 (41)	24 (75)	30 (94)	14 (44)				
			女	26 (60)	25 (58)	27 (63)	16 (37)	20 (47)	30 (76)	35 (87)	15 (35)				
	3	男女	男	37 (87)	30 (55)	35 (84)	35 (84)	32 (58)	37 (87)	42 (76)	24 (44)				
			女	28 (68)	28 (68)	26 (63)	25 (61)	23 (51)	33 (80)	30 (73)	21 (51)				
	4	男女	男	17 (32)	26 (43)	33 (55)	24 (40)	26 (43)	31 (52)	29 (43)	33 (55)				
			女	17 (31)	12 (24)	20 (36)	16 (27)	25 (45)	24 (44)	29 (53)	29 (53)				
5	男女	男	35 (70)	38 (76)	38 (76)	39 (78)	37 (74)	42 (84)	36 (72)	41 (82)					
		女	33 (57)	43 (74)	43 (74)	42 (72)	36 (62)	47 (81)	40 (69)	45 (78)					
6	男女	男	16 (55)	17 (59)	25 (86)	16 (55)	18 (62)	26 (90)	20 (69)	21 (72)					
		女	21 (48)	26 (59)	21 (48)	22 (56)	18 (41)	25 (57)	22 (50)	23 (52)					
芦ヶ崎	2	男女	男	3 (75)	1 (25)	2 (50)	—	1 (25)	2 (50)	3 (75)	3 (75)				
			女	12 (30)	5 (33)	3 (20)	6 (40)	5 (33)	9 (93)	4 (27)	15 (100)				
	3	男女	男	1 (14)	4 (57)	3 (43)	2 (29)	1 (14)	4 (57)	1 (14)	3 (43)				
			女	5 (45)	6 (55)	7 (64)	5 (45)	4 (38)	6 (55)	2 (27)	1 (9)				
	4	男女	男	3 (50)	2 (33)	3 (50)	4 (67)	—	2 (33)	1 (17)	4 (67)				
			女	4 (44)	5 (59)	3 (33)	3 (33)	2 (22)	7 (78)	—	5 (56)				
5	男女	男	4 (57)	4 (57)	3 (43)	4 (57)	3 (43)	7 (100)	—	4 (57)					
		女	5 (71)	7 (100)	5 (71)	4 (57)	2 (28)	6 (86)	2 (28)	5 (71)					
6	男女	男	6 (67)	3 (33)	6 (67)	6 (67)	4 (44)	8 (89)	2 (22)	9 (100)					
		女	2 (67)	1 (33)	3 (100)	3 (100)	1 (33)	3 (100)	1 (33)	3 (100)					

58. 海 の 意 味 (1)

学年		性	青	い	あ	か	い	み	ど	り	く	ろ	い	し	ろ	い	波	松	ば	ら	ふ	ね	ボ	ー	ト
内	2	男	45	(74)	14	(23)	14	(23)	10	(17)	19	(31)	50	(82)	20	(33)	55	(90)	45	(74)					
		女	32	(84)	7	(18)	8	(21)	9	(24)	17	(45)	33	(87)	12	(32)	33	(87)	26	(68)					
	3	男	50	(79)	6	(10)	7	(11)	4	(6)	6	(10)	53	(84)	16	(25)	52	(83)	41	(65)					
		女	49	(86)	6	(11)	4	(7)	3	(5)	7	(12)	48	(84)	13	(23)	28	(49)	28	(49)					
	4	男	49	(72)	3	(4)	7	(10)	2	(3)	12	(18)	59	(87)	16	(24)	51	(75)	34	(50)					
		女	39	(72)	2	(4)	7	(13)	—	—	6	(11)	49	(91)	20	(37)	35	(65)	26	(48)					
5	男	24	(77)	2	(6)	—	—	6	(19)	6	(19)	25	(81)	7	(23)	24	(77)	21	(68)						
	女	18	(64)	1	(4)	3	(11)	1	(4)	7	(25)	27	(96)	11	(39)	18	(64)	16	(57)						
6	男	32	(91)	1	(3)	7	(20)	3	(9)	5	(14)	33	(94)	16	(46)	30	(86)	22	(63)						
	女	25	(96)	—	—	1	(4)	2	(8)	8	(31)	25	(96)	15	(58)	22	(85)	18	(69)						
横	2	男	23	(72)	7	(22)	10	(31)	7	(22)	7	(22)	25	(78)	5	(16)	21	(66)	9	(28)					
		女	35	(81)	11	(26)	9	(21)	7	(16)	11	(26)	23	(53)	4	(9)	26	(60)	10	(23)					
	3	男	36	(65)	6	(11)	17	(31)	9	(16)	5	(9)	38	(69)	13	(24)	41	(75)	35	(64)					
		女	28	(68)	4	(10)	11	(27)	5	(25)	6	(15)	37	(90)	9	(22)	28	(68)	28	(68)					
	4	男	39	(65)	1	(2)	12	(20)	3	(5)	9	(15)	51	(85)	25	(42)	42	(70)	39	(65)					
		女	27	(49)	4	(7)	9	(16)	2	(4)	7	(13)	43	(78)	17	(31)	28	(51)	27	(49)					
5	男	43	(86)	2	(4)	15	(30)	2	(4)	21	(42)	46	(92)	34	(68)	37	(74)	42	(84)						
	女	53	(90)	—	—	14	(24)	3	(5)	18	(31)	57	(98)	40	(67)	38	(66)	44	(76)						
6	男	24	(83)	1	(3)	9	(31)	1	(3)	5	(17)	24	(83)	21	(72)	19	(66)	23	(79)						
	女	35	(80)	1	(2)	11	(25)	1	(2)	9	(20)	39	(89)	24	(55)	26	(59)	29	(66)						
芦	2	男	4	(100)	—	—	3	(75)	—	—	—	—	4	(100)	1	(25)	4	(100)	3	(75)					
		女	12	(80)	—	—	4	(27)	—	—	—	—	14	(93)	1	(7)	14	(93)	9	(60)					
	3	男	6	(86)	—	—	3	(43)	—	—	—	—	5	(71)	1	(14)	5	(71)	3	(43)					
		女	10	(91)	—	—	4	(36)	—	—	—	—	11	(100)	3	(27)	9	(82)	9	(82)					
	4	男	6	(100)	—	—	2	(33)	—	—	—	—	5	(83)	2	(33)	1	(11)	2	(33)					
		女	9	(100)	—	—	2	(22)	—	—	1	(11)	6	(67)	1	(11)	6	(67)	4	(44)					
5	男	7	(100)	—	—	—	—	—	—	—	—	6	(86)	3	(43)	5	(71)	5	(71)						
	女	7	(100)	—	—	1	(14)	—	—	—	—	6	(86)	5	(71)	6	(86)	7	(100)						
6	男	8	(89)	—	—	—	—	—	—	—	—	3	(33)	7	(78)	—	—	—	—						
	女	3	(100)	—	—	—	—	1	(33)	1	(33)	2	(67)	3	(100)	—	—	—	—						

58. 海 の 意 味 (2)

学校		学年	性別	ヨツト	さかな	おそろし い	たのしい	すずしい	さむい	あつい	ほだか
内 野	2	男女	30 (49)	42 (69)	22 (36)	41 (67)	27 (44)	16 (26)	24 (39)	37 (61)	
		男女	23 (61)	22 (58)	11 (29)	27 (71)	23 (61)	11 (29)	22 (58)	23 (61)	
	3	男女	37 (59)	35 (56)	16 (25)	28 (44)	17 (23)	9 (14)	33 (52)	36 (57)	
		男女	26 (46)	20 (35)	9 (16)	37 (65)	25 (44)	6 (11)	29 (51)	22 (39)	
	4	男女	34 (50)	41 (60)	22 (32)	37 (54)	17 (25)	6 (9)	16 (24)	35 (51)	
		男女	18 (33)	25 (46)	15 (28)	32 (59)	21 (39)	5 (9)	12 (22)	24 (44)	
5	男女	16 (52)	14 (45)	8 (26)	18 (58)	7 (23)	—	12 (39)	16 (52)		
	男女	11 (39)	14 (50)	4 (14)	16 (57)	11 (39)	1 (4)	9 (32)	15 (54)		
6	男女	21 (60)	18 (51)	10 (29)	26 (60)	19 (54)	3 (9)	16 (46)	24 (69)		
	男女	19 (62)	8 (31)	22 (85)	12 (46)	1 (4)	12 (46)	15 (58)	15 (58)		
横 越	2	男女	5 (16)	9 (28)	6 (19)	21 (66)	11 (34)	7 (22)	17 (53)	14 (44)	
		男女	9 (21)	10 (23)	6 (14)	27 (63)	20 (47)	10 (23)	18 (42)	12 (28)	
	3	男女	36 (65)	35 (64)	15 (27)	22 (40)	18 (33)	10 (18)	25 (48)	26 (47)	
		男女	18 (44)	25 (61)	6 (15)	32 (78)	18 (44)	7 (17)	29 (71)	17 (41)	
	4	男女	45 (75)	21 (35)	10 (17)	34 (57)	16 (27)	3 (5)	31 (52)	35 (58)	
		男女	23 (42)	19 (35)	15 (27)	31 (56)	14 (25)	4 (7)	17 (31)	21 (38)	
5	男女	40 (80)	36 (72)	15 (30)	41 (82)	27 (54)	7 (14)	31 (62)	36 (72)		
	男女	39 (67)	32 (55)	16 (28)	51 (88)	35 (60)	6 (10)	32 (55)	41 (70)		
6	男女	22 (76)	13 (45)	12 (41)	20 (69)	13 (45)	5 (17)	16 (55)	20 (69)		
	男女	32 (73)	9 (20)	10 (23)	32 (75)	18 (41)	2 (5)	20 (45)	22 (50)		
芦 ヶ 崎	2	男女	2 (50)	3 (75)	3 (75)	3 (75)	4 (100)	1 (25)	2 (50)	2 (50)	
		男女	10 (67)	11 (73)	3 (20)	12 (80)	7 (47)	—	3 (20)	9 (60)	
	3	男女	3 (43)	6 (86)	—	3 (43)	3 (43)	2 (29)	2 (29)	3 (43)	
		男女	6 (35)	9 (82)	4 (36)	5 (45)	5 (45)	—	6 (55)	7 (64)	
	4	男女	2 (33)	4 (67)	2 (33)	2 (33)	3 (50)	—	1 (17)	1 (17)	
		男女	4 (44)	9 (100)	3 (33)	5 (56)	5 (56)	—	3 (33)	4 (44)	
5	男女	4 (57)	6 (86)	3 (43)	5 (71)	5 (71)	—	2 (28)	5 (71)		
	男女	5 (71)	6 (86)	4 (57)	6 (86)	5 (71)	—	2 (28)	4 (57)		
6	男女	2 (22)	—	1 (11)	4 (44)	4 (44)	—	—	3 (33)		
	男女	1 (33)	—	—	2 (67)	3 (100)	—	—	2 (67)		

58. 海 の 意 味 (8)

学校学年			かいすい よく	山のぼり	たきび	さかなつ り	スキー	ほたる	かえる	すいか	
内 野	2	男女	50 (82) 36 (95)	17 (28) 6 (10)	15 (25) 11 (29)	34 (56) 18 (47)	11 (18) 6 (10)	13 (21) 5 (13)	10 (17) 6 (10)	41 (67) 33 (87)	
	3	男女	50 (79) 50 (88)	3 (5) 7 (12)	11 (17) 7 (12)	19 (30) 14 (25)	6 (10) 5 (9)	6 (10) 2 (4)	5 (8) 2 (4)	26 (41) 34 (60)	
		男女	49 (72) 53 (98)	7 (10) 4 (7)	6 (9) 3 (6)	25 (37) 13 (24)	4 (6) 3 (6)	1 (1) 4 (7)	5 (7) 2 (4)	41 (60) 32 (59)	
	4	男女	30 (97) 27 (96)	— 1 (4)	1 (3) 2 (7)	3 (10) 2 (7)	— 1 (4)	— 1 (4)	— 1 (4)	— 1 (4)	18 (58) 17 (61)
		男女	32 (91) 23 (88)	1 (3) 1 (4)	12 (34) 4 (15)	10 (29) 23 (6)	1 (3) —	2 (6) —	1 (3) —	24 (69) 18 (69)	
	横 越	2	男女	16 (59) 24 (56)	8 (23) 15 (35)	4 (13) 7 (16)	15 (47) 15 (35)	4 (13) 1 (2)	5 (10) 9 (21)	9 (28) 16 (37)	16 (50) 14 (33)
3		男女	37 (67) 34 (83)	7 (13) 9 (22)	10 (18) 6 (15)	22 (40) 8 (20)	6 (11) 4 (10)	9 (16) 9 (22)	10 (18) 7 (17)	15 (27) 22 (54)	
		男女	43 (72) 36 (65)	4 (7) 7 (13)	1 (2) 3 (5)	18 (30) 8 (15)	2 (3) 4 (7)	1 (2) 5 (9)	2 (3) 4 (7)	21 (35) 9 (16)	
4		男女	47 (94) 53 (91)	6 (12) 3 (5)	2 (4) —	18 (38) 7 (12)	2 (4) —	2 (4) —	2 (4) —	17 (34) 14 (24)	
		男女	23 (79) 39 (89)	2 (7) 4 (7)	3 (10) 1 (2)	8 (28) 9 (20)	3 (10) 1 (2)	3 (10) 4 (9)	2 (7) 2 (5)	12 (41) 14 (32)	
声 ヶ 崎		2	男女	1 (25) 5 (33)	— 1 (7)	— —	4 (100) 11 (73)	— —	— —	— —	1 (25) —
	3	男女	3 (43) 7 (64)	— —	— —	6 (86) 9 (82)	— —	— —	— —	4 (57) 3 (27)	
		男女	2 (33) 6 (67)	— —	— —	3 (60) 6 (87)	— —	— —	— —	2 (33) 2 (22)	
	4	男女	6 (86) 6 (86)	— —	— —	4 (57) 4 (57)	— —	— —	— —	3 (43) 2 (28)	
		男女	7 (78) 3 (100)	— —	— —	2 (22) 1 (33)	— —	— —	— —	3 (33) 1 (33)	

58. 海 の 意 味 (4)

学校 学年 性		りんご	みかん	も	も	うんどう かい	山びこ	白いくも	くろいく も	入道ぐも
内 野	2	男女	17 (28) 13 (34)	15 (25) 12 (32)	13 (21) 8 (21)	14 (23) 11 (29)	8 (13) 7 (18)	17 (28) 14 (37)	5 (8) 8 (21)	7 (11) 6 (16)
		男女	7 (11) 5 (9)	7 (11) 4 (7)	6 (10) 7 (12)	3 (5) 5 (9)	3 (5) 6 (11)	10 (16) 18 (32)	7 (11) 2 (4)	23 (37) 23 (40)
	4	男女	3 (4) 5 (9)	3 (4) 2 (4)	6 (9) 7 (13)	5 (7) 3 (6)	4 (6) 5 (9)	22 (32) 17 (31)	6 (9) 2 (4)	20 (29) 27 (50)
		男女	— 1 (4)	— —	— 1 (4)	— —	1 (3) 1 (4)	10 (32) 9 (32)	— 1 (4)	17 (55) 15 (54)
	6	男女	1 (3) —	1 (4) 1 (4)	2 (6) 2 (8)	— —	1 (3) 1 (4)	14 (40) 10 (38)	2 (6) —	26 (74) 17 (65)
		男女	—	—	—	—	—	—	—	—
横 越	2	男女	14 (44) 19 (44)	10 (31) 15 (35)	6 (19) 13 (30)	6 (19) 10 (23)	3 (9) 11 (26)	11 (34) 14 (33)	1 (3) 7 (16)	13 (41) 10 (23)
		男女	13 (24) 14 (34)	14 (25) 16 (39)	14 (25) 15 (37)	7 (13) 5 (12)	16 (29) 11 (27)	16 (29) 15 (37)	2 (4) 4 (10)	9 (16) 14 (34)
	4	男女	7 (12) 6 (11)	4 (7) 7 (13)	7 (12) 2 (4)	5 (8) 2 (4)	2 (3) 3 (5)	17 (28) 13 (24)	4 (7) 3 (5)	36 (60) 22 (40)
		男女	3 (6) 2 (3)	3 (6) 4 (7)	3 (6) 2 (3)	3 (6) 3 (5)	3 (6) 1 (2)	20 (40) 20 (34)	4 (8) 3 (5)	33 (68) 31 (53)
	6	男女	3 (10) 5 (11)	4 (14) 2 (5)	3 (10) 3 (7)	3 (10) 6 (14)	5 (17) 3 (7)	14 (48) 20 (45)	6 (21) 3 (7)	22 (76) 26 (59)
		男女	—	—	—	—	—	—	—	—
芦 ヶ 崎	2	男女	— —	1 (25) —	— —	— 1 (7)	1 (25) —	3 (75) 8 (53)	1 (25) 1 (7)	— 3 (20)
		男女	1 (14) —	1 (14) —	1 (14) —	— —	— 3 (27)	4 (57) 7 (64)	1 (14) 2 (18)	5 (71) 6 (55)
	4	男女	— 2 (22)	— 1 (11)	— 2 (22)	— —	— 1 (11)	1 (17) 5 (56)	— 2 (22)	4 (67) 6 (67)
		男女	— —	— —	— —	— —	— 1 (14)	2 (28) 3 (43)	2 (28) 2 (28)	9 (100) 5 (71)
	6	男女	— —	— —	— —	— —	— —	4 (44) 1 (33)	— —	3 (33) 2 (67)
		男女	—	—	—	—	—	—	—	—

59. どれが海の絵ですか (略) 60. 海の水はどんなあじがしますか (略)

61. 風の吹いている日の海の様子

学 校		年 級	性 別	大 波	小 波	波 無 し	砂 と ぶ	砂	山	砂 と ば ず	無 記 入
内 野	2	男	51 (84)	7 (11)	2 (3)	45 (75)	3 (5)	6 (10)	2 (3)		
		女	35 (92)	3 (8)	2 (5)	32 (84)	3 (8)	2 (5)	—		
	3	男	62 (98)	1 (2)	1 (2)	50 (79)	4 (6)	6 (10)	—		
		女	56 (98)	1 (2)	—	52 (95)	3 (5)	1 (2)	—		
	4	男	64 (94)	11 (18)	3 (4)	55 (81)	4 (6)	2 (3)	—		
		女	50 (93)	6 (11)	2 (4)	47 (89)	7 (13)	1 (2)	—		
5	男	31 (100)	2 (6)	—	29 (94)	—	—	—			
	女	28 (100)	1 (4)	1 (4)	24 (86)	—	1 (4)	—			
6	男	33 (94)	2 (6)	1 (3)	31 (89)	—	2 (6)	—			
	女	25 (96)	3 (12)	—	23 (88)	—	1 (4)	—			
横 越	2	男	27 (84)	2 (6)	3 (9)	18 (56)	6 (19)	2 (6)	—		
		女	37 (86)	2 (5)	1 (2)	24 (56)	7 (19)	3 (7)	—		
	3	男	45 (82)	3 (5)	3 (5)	25 (45)	5 (9)	1 (2)	4 (7)		
		女	37 (90)	2 (5)	3 (7)	16 (39)	3 (7)	2 (5)	1 (2)		
	4	男	59 (98)	3 (5)	—	35 (58)	2 (3)	8 (13)	—		
		女	50 (91)	3 (5)	—	21 (38)	5 (9)	2 (4)	—		
5	男	48 (98)	3 (6)	3 (6)	45 (90)	5 (10)	2 (4)	—			
	女	56 (97)	1 (2)	4 (7)	46 (79)	7 (12)	—	—			
6	男	27 (93)	3 (10)	—	23 (79)	—	1 (3)	5 (17)			
	女	44 (100)	1 (2)	—	34 (77)	5 (11)	—	5 (11)			
芦 ヶ 崎	2	男	4 (100)	1 (25)	—	3 (75)	3 (75)	—	1 (25)		
		女	15 (100)	—	—	9 (60)	2 (13)	—	6 (40)		
	3	男	7 (100)	1 (14)	—	4 (57)	3 (43)	1 (14)	2 (29)		
		女	9 (82)	1 (9)	—	6 (55)	7 (64)	—	—		
	4	男	6 (100)	—	—	6 (100)	1 (17)	—	—		
		女	9 (100)	2 (22)	—	6 (67)	2 (22)	2 (22)	—		
5	男	7 (100)	—	—	5 (71)	—	—	—			
	女	7 (100)	—	—	7 (100)	1 (14)	1 (14)	1 (14)			
6	男	8 (89)	1 (11)	—	8 (89)	2 (22)	—	—			
	女	3 (100)	—	—	2 (67)	1 (32)	—	1 (32)			

62. 海岸によくある木

学校	学年	性別	松		さくら		竹		ぶな		アカシヤ		つばき		ぐみ		いちよう	
			株数	(%)	株数	(%)	株数	(%)	株数	(%)	株数	(%)	株数	(%)	株数	(%)	株数	(%)
内野	2	男女	49 (80)	2 (3)	9 (15)	3 (5)	6 (10)	6 (10)	48 (89)	4 (7)								
		男女	34 (81)	1 (3)	7 (18)	2 (5)	3 (8)	4 (11)	30 (79)	2 (5)								
	3	男女	46 (73)	4 (6)	9 (14)	3 (5)	21 (33)	2 (3)	58 (92)	1 (2)								
		男女	46 (81)	1 (2)	6 (11)	2 (4)	21 (37)	1 (2)	46 (81)	3 (5)								
	4	男女	64 (94)	2 (3)	5 (7)	5 (7)	30 (44)	5 (7)	60 (88)	4 (6)								
		男女	51 (94)	—	5 (9)	4 (7)	22 (41)	3 (6)	48 (89)	—								
5	男女	28 (90)	—	—	2 (6)	7 (23)	—	30 (97)	1 (3)									
	男女	28 (100)	—	2 (7)	—	6 (21)	—	24 (86)	—									
6	男女	35 (100)	—	—	7 (6)	8 (23)	1 (3)	32 (91)	1 (3)									
	男女	23 (88)	—	—	—	1 (4)	—	23 (88)	—									
横越	2	男女	26 (81)	—	2 (6)	1 (3)	1 (3)	2 (6)	1 (3)	5 (16)								
		男女	31 (72)	2 (5)	2 (5)	4 (9)	5 (12)	7 (16)	2 (5)	1 (2)								
	3	男女	44 (80)	6 (11)	12 (22)	3 (5)	3 (5)	5 (9)	6 (11)	4 (7)								
		男女	35 (85)	3 (7)	8 (20)	3 (7)	2 (5)	2 (5)	1 (2)	—								
	4	男女	59 (98)	4 (7)	—	5 (8)	3 (5)	4 (7)	7 (12)	4 (7)								
		男女	52 (95)	4 (7)	8 (15)	4 (7)	3 (5)	3 (5)	3 (5)	6 (11)								
5	男女	47 (94)	5 (10)	5 (10)	3 (6)	4 (8)	5 (10)	23 (46)	5 (10)									
	男女	57 (98)	2 (3)	8 (14)	5 (9)	1 (2)	2 (3)	13 (22)	2 (3)									
6	男女	28 (97)	1 (3)	2 (7)	2 (7)	3 (10)	1 (3)	6 (21)	1 (3)									
	男女	42 (95)	2 (5)	8 (18)	1 (2)	4 (9)	2 (5)	14 (32)	2 (5)									
芦ヶ崎	2	男女	4 (100)	—	—	—	1 (25)	2 (50)	2 (50)	—								
		男女	11 (73)	1 (7)	—	3 (20)	1 (11)	—	1 (11)	—								
	3	男女	7 (100)	—	1 (14)	1 (14)	4 (57)	—	—	—								
		男女	10 (91)	2 (18)	—	4 (36)	4 (38)	1 (9)	2 (18)	—								
	4	男女	5 (83)	—	1 (17)	2 (33)	—	—	—	1 (17)								
		男女	9 (100)	2 (22)	1 (11)	1 (11)	—	1 (11)	—	1 (11)								
5	男女	7 (100)	—	2 (28)	—	1 (14)	—	1 (14)	—									
	男女	7 (100)	—	1 (14)	1 (14)	1 (14)	1 (14)	—	—									
6	男女	9 (100)	—	1 (11)	1 (11)	2 (22)	—	—	—									
	男女	3 (100)	—	—	—	—	—	—	—									

63. 漁師の仕事(略) 64. 海からとれるもの(略)

65. 漁 法

地区	学年	性別	鉄 砲		罾		手づかみ		つりざお		石なげ		も り		く わ		無			
			数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)
内 野	2	男女	11	(18)	55	(90)	1	(2)	40	(66)	1	(2)	13	(21)	1	(2)	2	(3)		
		男女	4	(11)	36	(95)	—	—	25	(66)	—	—	2	(5)	1	(3)	1	(3)		
	3	男女	2	(3)	63	(100)	1	(2)	41	(65)	—	—	14	(22)	1	(2)	—	—		
		男女	1	(2)	56	(98)	—	—	37	(65)	—	—	7	(12)	—	—	—	—		
	4	男女	8	(12)	63	(98)	2	(3)	52	(76)	2	(3)	18	(26)	1	(1)	—	—		
		男女	1	(2)	53	(98)	3	(6)	38	(70)	—	—	3	(6)	—	—	—	—		
5	男女	—	—	31	(100)	—	—	29	(94)	1	(3)	6	(19)	—	—	—	—			
	男女	—	—	28	(100)	1	(4)	19	(68)	1	(4)	1	(4)	—	—	—	—			
6	男女	1	(3)	34	(97)	4	(11)	30	(86)	—	—	12	(34)	—	—	—	—			
	男女	—	—	26	(100)	6	(23)	20	(77)	—	—	1	(4)	—	—	—	—			
横 越	2	男女	15	(47)	29	(91)	—	—	17	(53)	—	—	3	(9)	1	(3)	1	(3)		
		男女	7	(16)	40	(93)	4	(9)	21	(49)	2	(5)	4	(9)	4	(9)	1	(2)		
	3	男女	9	(16)	44	(80)	2	(4)	33	(60)	2	(4)	2	(4)	3	(5)	5	(9)		
		男女	1	(2)	37	(90)	4	(10)	26	(63)	—	—	1	(2)	3	(7)	3	(7)		
	4	男女	4	(7)	57	(95)	—	—	44	(73)	—	—	13	(22)	—	—	—	—		
		男女	1	(2)	50	(91)	—	—	35	(64)	—	—	4	(7)	—	—	1	(2)		
5	男女	3	(6)	47	(94)	1	(2)	43	(88)	—	—	31	(62)	1	(2)	3	(6)			
	男女	2	(3)	54	(93)	2	(3)	36	(62)	1	(2)	27	(47)	—	—	1	(2)			
6	男女	3	(10)	28	(97)	—	—	25	(86)	1	(2)	12	(41)	3	(10)	—	—			
	男女	4	(9)	42	(95)	—	—	24	(55)	1	(2)	6	(14)	1	(2)	—	—			
声 ヶ 崎	2	男女	—	—	4	(100)	—	—	3	(75)	—	—	1	(25)	—	—	—	—		
		男女	3	(20)	12	(80)	—	—	7	(47)	—	—	1	(7)	—	—	—	—		
	3	男女	2	(29)	7	(100)	1	(14)	6	(86)	—	—	6	(86)	—	—	—	—		
		男女	1	(9)	10	(91)	—	—	10	(91)	—	—	10	(91)	—	—	—	—		
	4	男女	1	(17)	6	(100)	—	—	6	(100)	—	—	4	(67)	—	—	—	—		
		男女	1	(11)	9	(100)	—	—	8	(89)	—	—	4	(44)	—	—	—	—		
5	男女	—	—	7	(100)	—	—	6	(86)	—	—	7	(100)	—	—	—	—			
	男女	1	(14)	7	(100)	—	—	7	(100)	—	—	5	(71)	—	—	—	—			
6	男女	—	—	9	(100)	—	—	9	(100)	—	—	6	(67)	—	—	—	—			
	男女	—	—	3	(100)	—	—	2	(67)	—	—	3	(100)	—	—	—	—			

66. 漁師の仕事が危険な理由 (略)

67. 漁師の家は海岸のどんな所にありますか

学校 学年 性			波打際	砂山陰	砂山上	町中	川沿	山上	無
内野	2	男女	11 (18)	31 (51)	19 (31)	10 (17)	20 (33)	12 (20)	1 (2)
		男女	6 (16)	18 (50)	7 (18)	9 (24)	12 (32)	8 (21)	—
	3	男女	12 (19)	30 (49)	7 (11)	—	22 (35)	7 (11)	—
		男女	13 (23)	34 (60)	7 (4)	3 (5)	19 (33)	3 (5)	—
	4	男女	11 (16)	38 (56)	13 (19)	6 (9)	31 (46)	8 (12)	—
		男女	6 (11)	25 (48)	13 (24)	9 (17)	19 (35)	5 (9)	1 (2)
5	男女	5 (16)	20 (65)	6 (19)	—	9 (29)	3 (10)	—	
	男女	3 (11)	19 (68)	2 (7)	—	10 (36)	3 (11)	—	
6	男女	2 (6)	29 (83)	9 (28)	2 (6)	9 (26)	—	—	
	男女	6 (23)	17 (65)	6 (23)	—	3 (12)	1 (4)	—	
横越	2	男女	2 (6)	11 (34)	3 (9)	4 (13)	10 (31)	5 (16)	2 (6)
		男女	8 (19)	11 (26)	9 (21)	7 (35)	15 (35)	8 (19)	—
	3	男女	6 (11)	12 (22)	7 (13)	14 (25)	19 (35)	5 (9)	4 (7)
		男女	7 (17)	5 (12)	11 (27)	10 (24)	17 (41)	3 (7)	1 (2)
	4	男女	10 (17)	27 (45)	12 (20)	3 (45)	26 (43)	3 (5)	2 (3)
		男女	1 (2)	25 (45)	5 (9)	3 (5)	24 (44)	3 (5)	4 (7)
5	男女	19 (38)	20 (40)	11 (23)	3 (6)	33 (66)	3 (6)	—	
	男女	19 (33)	21 (36)	15 (26)	5 (9)	23 (40)	5 (9)	1 (2)	
6	男女	8 (28)	14 (48)	8 (28)	2 (7)	6 (21)	3 (10)	1 (3)	
	男女	16 (30)	21 (48)	10 (23)	2 (5)	16 (36)	1 (2)	—	
芦ヶ崎	2	男女	1 (25)	1 (25)	—	—	3 (75)	1 (25)	—
		男女	3 (20)	6 (40)	—	3 (20)	2 (13)	1 (7)	—
	3	男女	3 (43)	4 (57)	—	2 (29)	4 (57)	—	—
		男女	6 (55)	6 (55)	3 (27)	4 (36)	7 (64)	—	—
	4	男女	4 (67)	3 (50)	—	—	3 (60)	—	—
		男女	3 (33)	2 (22)	2 (22)	3 (33)	6 (67)	—	—
5	男女	2 (28)	3 (43)	—	—	4 (57)	1 (14)	—	
	男女	5 (71)	1 (14)	4 (57)	—	2 (28)	2 (28)	—	
6	男女	2 (22)	4 (44)	5 (56)	—	—	—	—	
	男女	1 (33)	1 (33)	1 (33)	—	—	—	—	

68. 絵と海岸地形名の一致

学校 学年 性			しま	みさき	わん	みざわ	さの	きょう	かぐわち
内野	2	男女	40 (66)	3 (5)	1 (2)	3 (5)	1 (2)	12 (20)	—
		男女	17 (45)	1 (2)	2 (5)	1 (3)	—	2 (5)	
	3	男女	40 (63)	3 (5)	2 (3)	13 (21)	2 (3)	16 (25)	—
		男女	34 (60)	4 (7)	1 (2)	8 (14)	4 (7)	16 (28)	—
	4	男女	50 (74)	7 (10)	5 (7)	10 (15)	5 (7)	48 (71)	—
		男女	29 (54)	2 (4)	7 (13)	5 (9)	1 (2)	24 (44)	—
5	男女	28 (90)	11 (35)	16 (52)	6 (19)	5 (18)	23 (74)	—	
	男女	23 (82)	2 (7)	5 (18)	6 (21)	3 (11)	16 (57)	—	
6	男女	33 (94)	28 (80)	33 (94)	22 (63)	9 (26)	35 (100)	—	
	男女	17 (65)	10 (38)	19 (73)	4 (15)	3 (12)	16 (62)	—	
横越	2	男女	16 (50)	2 (6)	4 (13)	2 (6)	5 (16)	3 (9)	—
		男女	21 (49)	3 (7)	3 (7)	3 (7)	3 (7)	3 (7)	—
	3	男女	11 (20)	7 (13)	4 (7)	—	3 (5)	8 (15)	—
		男女	9 (22)	3 (7)	1 (2)	5 (2)	—	4 (10)	—
	4	男女	42 (70)	13 (22)	25 (42)	9 (15)	7 (12)	27 (45)	—
		男女	32 (58)	7 (13)	20 (36)	2 (4)	8 (15)	11 (20)	—
5	男女	37 (74)	15 (30)	26 (52)	11 (22)	3 (6)	28 (56)	—	
	男女	40 (69)	8 (14)	17 (29)	12 (21)	5 (9)	21 (36)	—	
6	男女	20 (45)	15 (32)	23 (49)	10 (24)	4 (14)	18 (42)	—	
	男女	20 (45)	17 (39)	27 (61)	12 (27)	2 (5)	16 (36)	—	
芦ヶ崎	2	男女	2 (50)	—	—	—	—	1 (25)	—
		男女	8 (53)	—	—	—	—	—	
	3	男女	5 (71)	1 (14)	1 (14)	—	2 (29)	1 (14)	
		男女	7 (64)	—	—	3 (27)	1 (9)	1 (9)	
	4	男女	6 (100)	5 (83)	6 (100)	2 (33)	—	2 (33)	
		男女	6 (67)	5 (56)	5 (56)	1 (11)	3 (33)	2 (22)	
5	男女	6 (86)	7 (100)	7 (100)	4 (57)	1 (14)	6 (86)		
	男女	6 (86)	6 (86)	6 (86)	2 (28)	1 (14)	4 (57)		
6	男女	8 (89)	8 (89)	8 (89)	2 (22)	2 (22)	6 (67)		
	男女	3 (100)	3 (100)	3 (100)	1 (33)	1 (33)	1 (33)		

69. 次のことばを聞いたことがありますか

学校		学年	性	か い りゅう	だ ん りゅう	か ん りゅう	海 峽	は ん と う
内 野	2	男女	9 (15) 6 (16)	6 (10) 4 (11)	5 (8) 4 (11)	5 (8) 3 (8)	9 (15) 6 (18)	
		男女	25 (40) 8 (14)	14 (22) 1 (2)	15 (24) 4 (7)	11 (17) 12 (21)	26 (41) 23 (40)	
	4	男女	19 (28) 25 (40)	14 (21) 5 (9)	24 (35) 14 (23)	9 (13) 3 (8)	38 (56) 24 (44)	
		男女	23 (74) 21 (75)	22 (71) 16 (57)	27 (87) 20 (71)	11 (35) 2 (7)	23 (74) 10 (36)	
	6	男女	21 (60) 15 (58)	34 (97) 23 (88)	34 (97) 23 (88)	24 (64) 14 (54)	35 (100) 25 (96)	
		男女	12 (38) 5 (12)	5 (16) 5 (12)	2 (5) 3 (7)	10 (31) 11 (26)	4 (13) 8 (19)	
横 越	2	男女	5 (9) 2 (5)	6 (11) 2 (5)	2 (4) 1 (2)	5 (9) 7 (17)	6 (11) 4 (10)	
		男女	21 (35) 14 (25)	9 (15) 8 (15)	7 (12) 8 (15)	15 (25) 13 (24)	35 (58) 49 (87)	
	4	男女	39 (78) 41 (70)	42 (84) 40 (69)	41 (82) 44 (79)	8 (16) 8 (14)	36 (72) 33 (57)	
		男女	27 (93) 32 (73)	24 (83) 39 (89)	27 (93) 39 (89)	16 (55) 17 (39)	25 (83) 36 (82)	
	6	男女	— 1 (7)	— 1 (7)	— —	— 2 (13)	1 (25) 1 (7)	
		男女	— 3 (27)	— 2 (18)	— 3 (27)	— 1 (9)	— 2 (18)	
芦 ヶ 崎	2	男女	— 1 (17)	— —	— —	— 1 (17)	— 1 (17)	
		男女	2 (22) 4 (71)	2 (22) 1 (14)	2 (22) 1 (14)	1 (11) 1 (14)	3 (33) 7 (100)	
	4	男女	2 (28) 8 (89)	1 (14) 9 (100)	2 (28) 9 (100)	3 (43) 7 (78)	6 (86) 9 (100)	
		男女	3 (100) 3 (100)	3 (100) 3 (100)	3 (100) 3 (100)	3 (100) 3 (100)	3 (100) 3 (100)	
	6	男女	— —	— —	— —	— —	— —	
		男女	— —	— —	— —	— —	— —	

70. あなたの家の

近くに田があり
ますか (略)

71. あなたの家の

近くに畑があり
ますか (略)

72. あなたは田に

入ったことがあ
りますか (略)

73. いね (略)

74. やさい (略)

75. くわの木

学校		学年	性	田	畑	無
内 野	2	男女	1 (2) 3 (8)	32 (53) 18 (47)	27 (45) 17 (45)	
		男女	9 (14) 5 (8)	22 (34) 21 (36)	32 (50) 33 (58)	
	4	男女	5 (7) —	31 (48) 27 (50)	32 (47) 27 (50)	
		男女	— 1 (4)	17 (55) 18 (64)	14 (45) 9 (32)	
	6	男女	— 3 (11)	23 (70) 16 (59)	10 (30) 8 (30)	
		男女	8 (25) 3 (11)	18 (50) 30 (70)	6 (19) 8 (19)	
横 越	2	男女	15 (27) 8 (20)	22 (39) 18 (45)	18 (32) 14 (35)	
		男女	10 (17) 11 (22)	31 (52) 22 (47)	18 (30) 16 (30)	
	4	男女	6 (12) 7 (12)	27 (56) 22 (38)	17 (34) 28 (48)	
		男女	1 (3) 6 (14)	18 (58) 19 (43)	12 (39) 19 (43)	
	6	男女	— 1 (7)	3 (75) 12 (80)	1 (25) 2 (13)	
		男女	— 1 (14)	5 (71) 6 (55)	1 (14) 5 (45)	
芦 ヶ 崎	2	男女	— —	3 (50) 3 (50)	3 (50) 2 (22)	
		男女	— 1 (11)	6 (67) 6 (86)	2 (22) 1 (14)	
	4	男女	— —	4 (57) 7 (78)	3 (43) 1 (11)	
		男女	— —	3 (100) —	— —	
	6	男女	— —	— —	— —	
		男女	— —	— —	— —	

76. さつまいも (略)

77. むぎ

学校 学年 性			田	畑	無
内野	2	男女	42 (77)	17 (28)	1 (2)
		男女	24 (63)	12 (32)	2 (5)
	3	男女	28 (44)	31 (48)	4 (7)
		男女	33 (53)	22 (37)	5 (8)
	4	男女	29 (43)	33 (49)	6 (9)
		男女	28 (52)	26 (48)	—
5	男女	6 (19)	23 (74)	1 (3)	
	男女	12 (43)	14 (50)	2 (7)	
6	男女	3 (9)	25 (70)	5 (15)	
	男女	4 (15)	17 (63)	6 (22)	
横越	2	男女	17 (53)	15 (47)	—
		男女	17 (40)	28 (65)	2 (5)
	3	男女	19 (34)	27 (48)	9 (18)
		男女	13 (30)	20 (50)	7 (18)
	4	男女	9 (15)	47 (78)	3 (5)
		男女	16 (30)	28 (53)	7 (13)
5	男女	12 (24)	37 (74)	1 (2)	
	男女	16 (28)	38 (86)	5 (9)	
6	男女	5 (10)	23 (74)	3 (10)	
	男女	13 (29)	18 (41)	13 (29)	
声ヶ崎	2	男女	1 (25)	2 (50)	1 (25)
		男女	3 (20)	11 (73)	1 (7)
	3	男女	6 (33)	1 (14)	—
		男女	4 (36)	6 (55)	1 (9)
	4	男女	3 (50)	3 (50)	—
		男女	2 (22)	4 (44)	3 (33)
5	男女	5 (71)	5 (71)	—	
	男女	5 (71)	3 (43)	—	
6	男女	4 (44)	5 (50)	1 (11)	
	男女	—	3 (100)	—	

78. 砂地

学校 学年 性			田	畑	無
内野	2	男女	8 (13)	39 (65)	13 (22)
		男女	—	28 (74)	10 (20)
	3	男女	7 (11)	27 (42)	29 (45)
		男女	9 (15)	26 (44)	24 (41)
	4	男女	12 (18)	39 (57)	17 (25)
		男女	2 (4)	39 (72)	13 (24)
5	男女	2 (6)	19 (31)	10 (32)	
	男女	—	20 (71)	8 (29)	
6	男女	1 (3)	28 (85)	4 (12)	
	男女	5 (19)	18 (67)	4 (18)	
横越	2	男女	3 (9)	16 (50)	12 (32)
		男女	10 (23)	16 (37)	17 (40)
	3	男女	5 (9)	20 (36)	31 (55)
		男女	5 (13)	10 (25)	23 (52)
	4	男女	6 (10)	29 (48)	20 (33)
		男女	6 (11)	26 (29)	12 (23)
5	男女	6 (12)	19 (38)	20 (40)	
	男女	13 (22)	18 (31)	17 (29)	
6	男女	5 (10)	11 (35)	15 (48)	
	男女	6 (14)	13 (29)	25 (57)	
声ヶ崎	2	男女	—	—	4 (100)
		男女	—	2 (13)	13 (87)
	3	男女	2 (29)	2 (29)	3 (43)
		男女	—	3 (27)	8 (73)
	4	男女	2 (33)	1 (17)	3 (50)
		男女	1 (11)	1 (11)	7 (78)
5	男女	—	3 (43)	3 (43)	
	男女	—	1 (14)	6 (89)	
6	男女	—	1 (11)	8 (89)	
	男女	—	1 (33)	2 (67)	

80. 石はら(略)

81. 岩(略)

79. 土

82. たいらなところ

83. ななめなところ

学校		学年	性	田	畑	無
内野	2	男女	20 (33)	26 (43)	14 (23)	
		男女	17 (45)	10 (26)	11 (89)	
	3	男女	26 (41)	10 (16)	27 (42)	
		男女	23 (39)	10 (17)	27 (46)	
	4	男女	36 (53)	19 (28)	13 (19)	
		男女	25 (48)	14 (26)	9 (15)	
5	男女	20 (65)	6 (19)	5 (15)		
	男女	15 (64)	9 (32)	4 (14)		
6	男女	24 (73)	5 (15)	4 (12)		
	男女	18 (67)	3 (11)	6 (22)		
横越	2	男女	11 (34)	13 (41)	7 (22)	
		男女	9 (21)	19 (44)	15 (35)	
	3	男女	25 (45)	10 (18)	19 (34)	
		男女	17 (43)	9 (23)	13 (33)	
	4	男女	17 (28)	28 (47)	11 (18)	
		男女	18 (34)	22 (42)	4 (8)	
5	男女	33 (66)	10 (20)	2 (4)		
	男女	32 (55)	12 (21)	6 (10)		
6	男女	10 (32)	9 (29)	12 (39)		
	男女	12 (27)	16 (36)	16 (36)		
芦ヶ崎	2	男女	—	—	4(100)	
		男女	—	2 (13)	13 (87)	
	3	男女	1 (14)	6 (36)	1 (14)	
		男女	5 (45)	4 (36)	4 (36)	
	4	男女	2 (33)	4 (67)	1 (17)	
		男女	2 (22)	7 (78)	1 (11)	
5	男女	5 (71)	4 (57)	1 (14)		
	男女	5 (71)	5 (71)	1 (14)		
6	男女	5 (56)	6 (67)	1 (11)		
	男女	2 (67)	3(100)	—		

学校		学年	性	田	畑	無
内野	2	男女	27 (45)	12 (20)	21 (35)	
		男女	12 (32)	12 (32)	14 (37)	
	3	男女	19 (30)	12 (19)	32 (50)	
		男女	19 (32)	13 (22)	27 (46)	
	4	男女	33 (49)	21 (31)	14 (21)	
		男女	25 (46)	19 (35)	10 (19)	
5	男女	21 (38)	5 (10)	4 (13)		
	男女	14 (50)	7 (25)	7 (25)		
6	男女	19 (58)	3 (9)	11 (33)		
	男女	13 (48)	4 (15)	10 (37)		
横越	2	男女	10 (31)	11 (34)	11 (34)	
		男女	13 (30)	6 (14)	23 (54)	
	3	男女	26 (46)	10 (18)	18 (32)	
		男女	21 (53)	7 (18)	11 (28)	
	4	男女	39 (65)	13 (22)	6 (10)	
		男女	36 (68)	9 (17)	2 (4)	
5	男女	38 (58)	11 (22)	4 (8)		
	男女	41 (70)	9 (16)	1 (2)		
6	男女	23 (90)	6 (19)	7 (23)		
	男女	24 (55)	8 (18)	12 (27)		
芦ヶ崎	2	男女	2 (50)	1 (25)	1 (25)	
		男女	4 (27)	5 (33)	5 (33)	
	3	男女	4 (57)	2 (29)	1 (14)	
		男女	7 (64)	2 (18)	3 (27)	
	4	男女	5 (83)	4 (67)	—	
		男女	5 (56)	3 (33)	2 (22)	
5	男女	4 (57)	5 (71)	—		
	男女	6 (86)	4 (57)	1 (14)		
6	男女	7 (78)	4 (44)	—		
	男女	1 (33)	3(100)	—		

学校		学年	性	田	畑	無
内野	2	男女	5 (8)	22 (37)	33 (55)	
		男女	4 (11)	10 (28)	24 (63)	
	3	男女	7 (11)	14 (22)	42 (66)	
		男女	11 (19)	15 (25)	32 (54)	
	4	男女	16 (24)	29 (43)	23 (34)	
		男女	8 (15)	22 (41)	24 (64)	
5	男女	2 (6)	13 (42)	16 (52)		
	男女	11 (3)	12 (43)	13 (46)		
6	男女	—	21 (64)	12 (36)		
	男女	2 (7)	15 (56)	10 (37)		
横越	2	男女	6 (19)	14 (44)	12 (38)	
		男女	11 (26)	9 (21)	22 (51)	
	3	男女	6 (11)	18 (32)	29 (52)	
		男女	4 (10)	11 (28)	24 (60)	
	4	男女	5 (8)	35 (58)	19 (32)	
		男女	7 (13)	26 (49)	11 (22)	
5	男女	8 (16)	27 (54)	13 (26)		
	男女	5 (9)	22 (38)	23 (40)		
6	男女	5 (16)	12 (39)	14 (45)		
	男女	2 (5)	17 (39)	25 (57)		
芦ヶ崎	2	男女	—	2 (50)	2 (50)	
		男女	—	3 (20)	6 (40)	
	3	男女	—	5 (71)	2 (29)	
		男女	1 (9)	4 (36)	6 (55)	
	4	男女	—	2 (33)	4 (67)	
		男女	3 (33)	4 (44)	3 (33)	
5	男女	—	3 (71)	—		
	男女	—	4 (57)	3 (43)		
6	男女	—	3 (33)	6 (67)		
	男女	—	1 (33)	2 (67)		

84. 水がたまっている

学校学年性			田	畑	無
内	2	男女	50 (83)	5 (8)	5 (8)
		男女	32 (84)	1 (3)	5 (13)
	3	男女	35 (55)	5 (8)	22 (34)
		男女	37 (33)	1 (2)	21 (36)
	4	男女	54 (79)	3 (4)	11 (16)
		男女	47 (87)	2 (4)	5 (9)
野	5	男女	29 (54)	1 (3)	1 (3)
	男女	26 (93)	—	7 (2)	
6	男女	30 (92)	2 (6)	1 (3)	
	男女	27 (82)	2 (7)	3 (11)	
横	2	男女	19 (59)	6 (19)	7 (22)
		男女	24 (58)	4 (9)	14 (33)
	3	男女	23 (41)	11 (28)	24 (60)
		男女	15 (38)	6 (15)	17 (43)
	4	男女	50 (83)	7 (12)	3 (5)
		男女	44 (83)	4 (8)	2 (4)
越	5	男女	38 (76)	8 (16)	2 (4)
	男女	39 (87)	5 (9)	6 (10)	
6	男女	26 (84)	2 (6)	3 (10)	
	男女	33 (75)	2 (5)	9 (20)	
声ヶ崎	2	男女	2 (50)	—	2 (50)
		男女	7 (47)	—	7 (47)
	3	男女	4 (57)	2 (29)	1 (14)
		男女	10 (91)	—	1 (9)
	4	男女	4 (87)	—	2 (33)
		男女	8 (89)	—	1 (11)
5	男女	7 (100)	—	—	
	男女	7 (100)	—	—	
6	男女	7 (78)	—	2 (22)	
	男女	3 (100)	—	—	

85. 水がたまっていない

学校学年性			田	畑	無
内	2	男女	5 (8)	47 (78)	8 (13)
		男女	6 (16)	29 (76)	3 (8)
	3	男女	7 (11)	26 (41)	30 (47)
		男女	7 (12)	25 (42)	27 (46)
	4	男女	11 (16)	37 (54)	20 (29)
		男女	3 (6)	42 (78)	9 (17)
野	5	男女	—	25 (81)	6 (19)
	男女	—	26 (93)	2 (7)	
6	男女	2 (6)	26 (73)	5 (15)	
	男女	2 (7)	23 (85)	2 (7)	
横	2	男女	5 (16)	17 (53)	10 (31)
		男女	9 (21)	16 (37)	17 (40)
	3	男女	16 (29)	19 (34)	19 (34)
		男女	8 (20)	14 (35)	16 (40)
	4	男女	7 (12)	47 (78)	5 (8)
		男女	4 (8)	35 (66)	12 (23)
越	5	男女	11 (22)	31 (64)	6 (12)
	男女	8 (14)	33 (57)	11 (19)	
6	男女	5 (16)	17 (55)	9 (29)	
	男女	4 (9)	26 (59)	14 (32)	
声ヶ崎	2	男女	—	1 (25)	3 (75)
		男女	2 (13)	8 (53)	4 (27)
	3	男女	3 (43)	4 (57)	—
		男女	—	6 (55)	5 (45)
	4	男女	1 (17)	4 (67)	2 (33)
		男女	—	7 (78)	2 (22)
5	男女	—	7 (100)	—	
	男女	—	6 (80)	1 (14)	
6	男女	—	7 (78)	2 (22)	
	男女	—	3 (100)	—	

86. 木のたくさんはえているところ (略)

87. 牛, 馬, やぎ, ひつじを飼っているところ

学校 学年 性			田のあぜ	川原土手	家畜小屋	林	道 端	デパート	動物園	家 中	山草原	無	
内 野	2	男	21 (35)	32 (52)	47 (78)	23 (38)	8 (13)	1 (2)	41 (68)	1 (2)	50 (83)	—	
		女	11 (20)	21 (55)	35 (92)	15 (39)	10 (26)	3 (8)	28 (74)	2 (5)	35 (92)	—	
	3	男	14 (22)	20 (31)	31 (48)	27 (42)	7 (11)	2 (3)	15 (25)	3 (5)	54 (85)	—	
		女	10 (17)	19 (32)	33 (50)	21 (36)	9 (15)	—	16 (27)	2 (3)	49 (83)	—	
	4	男	23 (34)	25 (37)	56 (82)	28 (41)	27 (40)	22 (32)	1 (1)	62 (91)	—	—	—
		女	22 (41)	20 (37)	41 (70)	18 (33)	21 (39)	—	14 (23)	6 (11)	47 (87)	—	—
5	男	13 (42)	17 (55)	20 (65)	5 (16)	22 (71)	—	4 (13)	—	26 (84)	—	—	
	女	11 (39)	11 (39)	24 (86)	5 (18)	18 (64)	1 (4)	—	1 (4)	22 (79)	—	—	
6	男	18 (55)	26 (79)	30 (91)	18 (55)	22 (67)	2 (6)	15 (45)	22 (67)	31 (94)	—	—	
	女	10 (37)	21 (78)	23 (85)	7 (26)	13 (48)	—	4 (15)	17 (63)	22 (82)	—	—	
横 越	2	男	3 (9)	30 (94)	15 (47)	10 (37)	15 (47)	3 (9)	7 (22)	5 (15)	25 (78)	2 (6)	
		女	8 (19)	34 (79)	19 (44)	9 (21)	16 (37)	3 (7)	7 (16)	7 (16)	27 (63)	—	
	3	男	4 (11)	38 (59)	16 (37)	10 (18)	15 (27)	1 (2)	9 (16)	3 (5)	32 (57)	4 (7)	
		女	8 (20)	13 (33)	23 (58)	10 (25)	12 (30)	—	5 (13)	3 (8)	24 (60)	—	
	4	男	1 (2)	51 (85)	43 (72)	4 (7)	18 (30)	1 (2)	12 (20)	15 (25)	34 (57)	—	
		女	3 (8)	44 (83)	40 (75)	10 (19)	17 (32)	1 (2)	6 (11)	13 (25)	25 (47)	—	
5	男	4 (8)	33 (68)	37 (74)	11 (22)	13 (26)	1 (2)	7 (14)	4 (8)	39 (78)	—		
	女	4 (7)	47 (81)	34 (59)	19 (33)	17 (29)	—	6 (10)	1 (2)	46 (79)	1 (2)		
6	男	4 (12)	29 (94)	25 (81)	6 (19)	11 (35)	1 (3)	7 (23)	1 (3)	18 (58)	—		
	女	4 (9)	35 (80)	30 (68)	5 (11)	22 (50)	1 (2)	11 (25)	5 (11)	25 (57)	—		
声 ヶ 崎	2	男	—	2 (50)	1 (50)	—	—	—	1 (25)	—	4 (100)	—	
		女	—	4 (27)	4 (27)	2 (13)	—	—	9 (60)	4 (27)	9 (60)	—	
	3	男	—	1 (14)	2 (29)	6 (83)	1 (14)	—	—	2 (29)	3 (43)	11 (100)	
		女	—	4 (38)	9 (82)	1 (9)	5 (45)	—	—	1 (9)	2 (18)	10 (91)	
	4	男	—	3 (50)	6 (100)	3 (50)	—	—	—	1 (17)	6 (100)	—	
		女	—	1 (11)	3 (33)	7 (78)	2 (22)	—	—	—	9 (100)	—	
5	男	—	4 (57)	6 (83)	—	—	—	—	—	1 (14)	6 (86)		
	女	—	3 (43)	7 (100)	2 (29)	1 (14)	—	—	—	—	4 (57)		
6	男	—	4 (44)	7 (78)	1 (11)	3 (33)	—	—	—	—	7 (78)		
	女	—	3 (100)	3 (100)	—	—	—	—	—	1 (11)	2 (67)		

学校		学年		乳	車を引く	荷物を背で運ぶ	すきを引く	卵	毛	肉	無
内	2	男女	8 (13)	40 (87)	26 (48)	19 (32)	1 (2)	—	1 (2)	—	
		男女	3 (8)	23 (61)	17 (45)	9 (24)	1 (3)	—	—		
	3	男女	3 (5)	25 (39)	34 (54)	7 (11)	1 (2)	—	1 (2)	4 (6)	
		男女	—	18 (31)	33 (50)	8 (14)	—	2 (3)	—	2 (3)	
	4	男女	2 (3)	32 (47)	40 (59)	34 (50)	—	—	1 (1)	2 (3)	
		男女	—	29 (54)	30 (56)	20 (11)	—	—	—	2 (4)	
5	男女	—	22 (71)	12 (39)	—	3 (10)	18 (58)	—	—		
	男女	1 (4)	22 (79)	4 (14)	—	1 (4)	11 (39)	—	—		
6	男女	2 (6)	31 (94)	29 (84)	25 (76)	—	2 (6)	11 (33)	—		
	男女	4 (15)	22 (82)	23 (85)	20 (74)	—	—	4 (15)	1 (4)		
横	2	男女	5 (16)	25 (78)	3 (9)	1 (3)	—	—	—	2 (6)	
		男女	4 (9)	34 (79)	2 (5)	1 (2)	—	—	—	3 (7)	
	3	男女	4 (7)	40 (71)	17 (30)	16 (29)	1 (2)	—	2 (4)	2 (4)	
		男女	1 (3)	21 (68)	13 (33)	7 (18)	—	1 (3)	—	2 (5)	
	4	男女	1 (2)	44 (73)	34 (57)	24 (40)	—	1 (2)	4 (3)	—	
		男女	—	34 (64)	36 (68)	26 (49)	—	—	3 (6)	—	
5	男女	—	39 (78)	26 (52)	23 (46)	—	—	1 (2)	—		
	男女	—	39 (67)	21 (38)	27 (47)	1 (2)	—	—	—		
6	男女	1 (3)	23 (74)	8 (26)	9 (29)	—	1 (3)	1 (3)	1 (3)		
	男女	—	24 (55)	15 (34)	19 (43)	—	—	—	2 (5)		
声ヶ崎	2	男女	—	3 (75)	1 (25)	—	—	—	—	—	
		男女	—	12 (80)	1 (7)	1 (7)	—	—	—	1 (7)	
	3	男女	1 (14)	6 (83)	6 (86)	5 (71)	—	—	—	—	
		男女	—	8 (73)	7 (64)	2 (18)	—	—	—	—	
	4	男女	—	5 (83)	6 (100)	4 (67)	—	—	—	—	
		男女	—	8 (89)	7 (78)	6 (67)	1 (11)	1 (11)	—	—	
5	男女	—	6 (86)	5 (71)	1 (14)	—	—	—	—		
	男女	—	5 (71)	6 (83)	1 (14)	—	—	—	—		
6	男女	—	9 (100)	7 (78)	4 (44)	—	—	—	—		
	男女	—	3 (100)	3 (100)	3 (100)	—	—	1 (33)	—		

89. う し

学年		乳	車を引く	荷物を背で運ぶ	すきを引く	卵	毛	肉	無
内野	2	男女 32 (53) 23 (81)	29 (48) 20 (53)	18 (30) 12 (32)	16 (27) 11 (29)	3 (5) 1 (3)	1 (2) 1 (3)	5 (8) 3 (8)	— 1 (3)
	3	男女 14 (22) 12 (20)	34 (53) 30 (51)	10 (18) 9 (15)	10 (16) 8 (14)	— 1 (2)	1 (2) 2 (3)	3 (5) 2 (3)	5 (8) 3 (5)
	4	男女 25 (37) 17 (31)	40 (59) 35 (65)	15 (22) 18 (33)	14 (21) 9 (17)	1 (1) 1 (2)	1 (1) 1 (2)	4 (6) 4 (7)	— —
	5	男女 27 (37) 21 (75)	21 (38) 21 (75)	5 (16) 3 (11)	— —	20 (35) 17 (31)	8 (26) 4 (14)	— —	1 (3) —
	6	男女 24 (73) 18 (67)	29 (88) 23 (85)	19 (58) 15 (56)	24 (73) 19 (70)	1 (3) —	21 (64) —	— 12 (44)	— 1 (4)
	横越	2	男女 23 (72) 33 (77)	3 (9) 5 (12)	2 (6) 2 (5)	5 (16) 4 (9)	1 (3) 1 (2)	— —	2 (6) 1 (2)
3		男女 23 (41) 63 (83)	17 (30) 16 (40)	14 (25) 7 (18)	14 (25) 5 (13)	— —	1 (2) 2 (5)	5 (7) 2 (5)	4 (7) —
4		男女 39 (35) 27 (51)	37 (62) 34 (64)	17 (28) 13 (25)	20 (33) 20 (38)	— —	— —	7 (13) 5 (9)	— —
5		男女 31 (82) 37 (34)	33 (66) 34 (59)	6 (12) 11 (19)	23 (40) 19 (33)	2 (4) 1 (2)	— —	4 (8) 6 (10)	— —
6		男女 9 (29) 17 (39)	15 (48) 21 (48)	8 (26) 7 (16)	13 (42) 14 (32)	— —	1 (3) —	4 (13) —	— 2 (5)
芦ヶ崎		2	男女 — —	— 6 (40)	1 (25) 8 (53)	— —	— 1 (7)	— —	— —
	3	男女 5 (71) 2 (18)	4 (57) 6 (55)	3 (43) 8 (73)	4 (57) 5 (45)	— 1 (9)	— —	— —	— —
	4	男女 1 (17) 2 (22)	5 (83) 7 (78)	5 (83) 4 (44)	6 (100) 7 (78)	— —	— —	— 1 (17)	— —
	5	男女 5 (71) 3 (43)	6 (83) 5 (71)	3 (43) 3 (43)	1 (14) 1 (14)	— —	— —	1 (14) 3 (43)	— —
	6	男女 3 (33) 2 (37)	7 (78) 3 (100)	5 (56) 2 (67)	4 (44) 2 (67)	— —	— —	3 (33) 1 (33)	— —

90. ひつじ (略) 91. やぎ (略) 92. にわとり (略) 93. ぶた (略)
 94. 山を流れている (略) 95. ひくくたいらな所を流れている (略)
 96. 海に流れ出るあたり (1)

学校学年性		大石, 岩	泥 砂	小 石	泥 水	澄 水	緩 流	急 流	滝	
内 野	2	男女	12 (20) 8 (21)	16 (27) 9 (24)	17 (28) 14 (37)	17 (28) 9 (24)	23 (38) 13 (34)	13 (22) 12 (32)	16 (27) 13 (34)	10 (16) 4 (11)
		男女	11 (17) 19 (32)	5 (8) 6 (10)	10 (16) 10 (17)	13 (20) 10 (17)	6 (9) 10 (17)	6 (9) 5 (8)	12 (19) 13 (22)	3 (5) 2 (3)
	4	男女	13 (19) 14 (20)	9 (13) 7 (10)	25 (37) 12 (22)	15 (22) 11 (20)	23 (34) 28 (52)	18 (26) 17 (31)	16 (24) 10 (19)	9 (13) 7 (13)
		男女	1 (3) 1 (4)	5 (8) 2 (7)	17 (55) 13 (46)	8 (20) 3 (11)	3 (10) 2 (7)	2 (0) 5 (18)	6 (19) 6 (21)	— 1 (4)
	6	男女	2 (6) 8 (30)	18 (55) 7 (26)	10 (33) 9 (33)	17 (52) 9 (33)	5 (15) 4 (15)	18 (55) 7 (26)	— 4 (15)	1 2 (7)
		男女	— —	5 (16) 9 (21)	10 (23) 16 (37)	21 (49) 8 (19)	2 (5) 4 (9)	8 (19) 8 (19)	12 (38) 9 (21)	7 (16) 6 (14)
横 越	3	男女	8 (14) 6 (15)	7 (13) 8 (20)	7 (13) 6 (15)	4 (7) 1 (3)	6 (11) 4 (10)	6 (11) 3 (8)	18 (32) 8 (20)	9 (18) 5 (13)
		男女	1 (2) 4 (8)	27 (45) 19 (36)	11 (18) 10 (19)	12 (20) 11 (22)	7 (12) 6 (11)	17 (28) 6 (11)	8 (13) 11 (22)	5 (8) 5 (9)
	5	男女	4 (8) 11 (19)	6 (12) 8 (14)	11 (22) 14 (24)	6 (12) 6 (10)	8 (16) 12 (21)	13 (26) 14 (24)	8 (13) 13 (22)	4 (8) 5 (9)
		男女	5 (16) 10 (28)	7 (23) 8 (18)	15 (35) 12 (27)	5 (16) 6 (14)	6 (19) 10 (23)	5 (16) 8 (18)	5 (16) 12 (27)	1 (3) 2 (5)
	6	男女	— —	1 (25) 6 (40)	1 (25) 1 (7)	— —	— 3 (20)	— 3 (20)	2 (50) 5 (33)	1 (25) 4 (27)
		男女	2 (13) 3 (43)	1 (14) 4 (36)	2 (29) 1 (9)	— 2 (18)	4 (57) 2 (18)	3 (43) 2 (18)	3 (43) 8 (73)	— 3 (27)
声 ヶ 崎	4	男女	2 (33) 5 (56)	2 (33) 2 (22)	1 (17) 1 (11)	— 2 (22)	4 (67) 4 (44)	2 (33) 2 (22)	2 (33) 2 (22)	2 (33) 2 (22)
		男女	— 1 (14)	1 (14) 4 (57)	2 (29) 1 (14)	1 (14) 2 (29)	2 (29) 2 (29)	2 (29) —	— 3 (43)	— 1 (14)
	6	男女	2 (22) —	4 (44) 2 (67)	1 (11) —	1 (11) —	5 (56) 1 (33)	3 (33) 1 (33)	2 (22) 1 (33)	— —
		男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —

96. 海に流れ出るあたり (2)

学校学年		多水量	少水量	ちよろ ちよろ	土手	がけ	平	冷	ぬるい
内野	2	男女 40 (87) 23 (81)	2 (3) 2 (5)	5 (8) 6 (16)	12 (20) 6 (16)	13 (22) 7 (18)	9 (15) 7 (18)	31 (52) 16 (42)	17 (28) 13 (34)
	3	男女 23 (38) 26 (44)	2 (3) 2 (3)	2 (3) 6 (10)	5 (8) 9 (15)	10 (16) 9 (15)	13 (20) 7 (12)	14 (22) 9 (15)	5 (8) 8 (14)
	4	男女 48 (71) 43 (80)	5 (7) 5 (9)	7 (10) 6 (11)	12 (18) 10 (19)	25 (37) 12 (22)	21 (31) 22 (41)	25 (37) 23 (43)	19 (28) 13 (24)
	5	男女 21 (88) 23 (82)	4 (18) —	4 (13) 1 (4)	10 (32) 9 (32)	5 (18) 4 (14)	10 (32) 5 (18)	4 (13) 4 (14)	13 (42) 7 (25)
	6	男女 27 (82) 23 (85)	2 (3) 1 (4)	4 (12) 2 (7)	12 (30) 7 (28)	1 (3) 3 (11)	19 (58) 12 (44)	6 (18) 6 (22)	20 (61) 12 (44)
	横越	2	男女 4 (9) 14 (33)	11 (23) 5 (12)	5 (18) 7 (16)	12 (23) 6 (14)	5 (12) 9 (21)	7 (16) 10 (23)	4 (9) 1 (2)
3		男女 23 (41) 14 (35)	— 1 (3)	3 (5) 3 (8)	4 (7) 3 (8)	10 (18) 3 (8)	6 (11) 7 (18)	5 (9) 2 (5)	9 (16) 7 (18)
4		男女 35 (53) 31 (58)	1 (2) 3 (8)	4 (7) 7 (13)	16 (27) 17 (32)	8 (13) 8 (15)	16 (27) 17 (32)	5 (8) 3 (8)	19 (32) 14 (26)
5		男女 29 (58) 40 (89)	2 (4) 2 (3)	1 (2) 1 (2)	8 (16) 15 (28)	6 (12) 15 (28)	21 (42) 16 (28)	1 (2) 7 (12)	15 (30) 12 (21)
6		男女 40 (89) 30 (88)	2 (3) 3 (7)	1 (2) 1 (2)	15 (28) 7 (16)	6 (19) 13 (29)	16 (28) 12 (39)	2 (8) 6 (14)	11 (35) 8 (18)
芦ヶ崎		2	男女 2 (50) 5 (33)	— —	— 2 (13)	— —	1 (25) 2 (13)	1 (25) 3 (20)	1 (25) 3 (20)
	3	男女 6 (89) 9 (82)	— 1 (9)	— —	2 (29) 2 (18)	4 (57) 5 (45)	3 (43) 4 (36)	3 (43) 6 (58)	1 (14) 2 (18)
	4	男女 6 (100) 5 (50)	— —	— 1 (11)	2 (33) 3 (33)	2 (33) 3 (33)	3 (50) 4 (44)	2 (33) 2 (22)	3 (50) 2 (22)
	5	男女 4 (57) 6 (88)	— 1 (14)	— —	1 (14) 3 (43)	1 (14) 1 (14)	3 (43) 3 (43)	1 (14) —	4 (57) 2 (29)
	6	男女 7 (78) 2 (87)	1 (11) —	— —	4 (44) 2 (87)	3 (33) —	2 (22) 1 (33)	1 (11) —	4 (44) 2 (87)

97. 川の利用

学校		学年	性別	魚漁	運搬	灌漑	水道	飲水	洗濯	発電	泳遊	流木	養豚	砂利	麦まき	無
内野	2	男女	48 (80) 29 (78)	50 (83) 31 (55)	50 (83) 29 (73)	45 (75) 26 (88)	40 (87) 21 (55)	46 (77) 30 (79)	41 (88) 22 (58)	34 (57) 21 (55)	44 (73) 17 (45)	9 (15) 4 (11)	33 (55) 15 (39)	6 (10) 4 (11)	—	—
		男女	54 (84) 45 (78)	35 (55) 28 (47)	44 (89) 27 (49)	26 (41) 17 (39)	24 (38) 13 (22)	39 (61) 33 (56)	21 (33) 13 (22)	21 (33) 10 (17)	10 (16) 10 (17)	3 (5) 1 (2)	14 (22) 11 (19)	6 (9) 6 (10)	2 (3) 1 (2)	—
	4	男女	43 (83) 38 (70)	52 (76) 35 (65)	49 (72) 45 (83)	46 (88) 34 (63)	36 (58) 20 (37)	33 (49) 34 (63)	49 (72) 26 (48)	33 (49) 20 (37)	37 (54) 21 (39)	5 (7) 2 (4)	20 (29) 16 (30)	12 (18) 6 (11)	1 (1)	—
		男女	23 (74) 18 (84)	20 (85) 18 (84)	28 (90) 22 (79)	14 (45) 8 (29)	3 (10) 4 (14)	14 (45) 18 (34)	25 (81) 18 (84)	11 (35) 9 (32)	18 (58) 12 (43)	—	—	7 (23) 5 (18)	1 (3)	—
	6	男女	30 (91) 23 (85)	27 (82) 23 (85)	31 (94) 24 (89)	23 (70) 14 (52)	13 (39) 14 (52)	27 (82) 25 (93)	32 (97) 20 (74)	23 (70) 14 (52)	32 (97) 23 (85)	—	—	23 (70) 12 (44)	—	—
		男女	28 (88) 36 (84)	24 (75) 30 (70)	21 (85) 22 (51)	22 (89) 29 (87)	20 (83) 27 (83)	27 (84) 31 (72)	21 (86) 19 (44)	21 (86) 25 (58)	14 (44) 17 (40)	9 (28) 6 (14)	22 (29) 27 (83)	11 (34) 11 (28)	1 (3) 2 (5)	—
横越	2	男女	28 (88) 36 (84)	24 (75) 30 (70)	21 (85) 22 (51)	22 (89) 29 (87)	20 (83) 27 (83)	27 (84) 31 (72)	21 (86) 19 (44)	21 (86) 25 (58)	14 (44) 17 (40)	9 (28) 6 (14)	22 (29) 27 (83)	11 (34) 11 (28)	1 (3) 2 (5)	—
		男女	32 (57) 21 (53)	31 (55) 15 (38)	33 (59) 18 (45)	34 (61) 19 (48)	28 (50) 13 (33)	35 (62) 31 (78)	18 (32) 3 (8)	25 (45) 23 (58)	24 (43) 16 (40)	3 (5) 1 (3)	22 (39) 13 (33)	7 (13) 2 (5)	11 (20) 4 (10)	—
	4	男女	21 (53) 36 (80)	15 (38) 42 (70)	18 (45) 52 (87)	19 (48) 48 (80)	13 (33) 31 (52)	31 (78) 46 (77)	3 (8) 45 (75)	23 (58) 32 (53)	16 (40) 38 (83)	1 (3) 4 (7)	13 (33) 26 (43)	2 (5) 10 (17)	—	—
		男女	21 (40) 41 (82)	35 (86) 37 (74)	48 (91) 48 (99)	46 (87) 43 (83)	23 (43) 32 (64)	42 (79) 37 (74)	26 (49) 45 (90)	24 (45) 33 (88)	25 (47) 27 (54)	2 (4) 3 (8)	17 (32) 34 (88)	4 (8) 4 (8)	—	—
	6	男女	41 (82) 41 (70)	37 (74) 40 (89)	48 (99) 48 (83)	43 (83) 49 (84)	32 (64) 35 (60)	37 (74) 53 (91)	45 (90) 53 (91)	33 (88) 37 (84)	27 (54) 24 (41)	3 (8) 2 (3)	34 (88) 26 (45)	4 (8) 3 (5)	—	—
		男女	26 (84) 29 (88)	18 (58) 30 (88)	28 (90) 37 (84)	29 (94) 35 (80)	22 (71) 21 (48)	25 (81) 30 (88)	30 (97) 30 (88)	20 (65) 18 (41)	18 (58) —	1 (3) 18 (41)	16 (52) 4 (9)	3 (10) 2 (5)	—	—
芦ヶ崎	2	男女	2 (50) 3 (20)	2 (50) 10 (87)	3 (75) 10 (87)	3 (75) 13 (87)	2 (50) 8 (53)	4 (100) 12 (80)	2 (50) 9 (80)	2 (50) 10 (87)	1 (25) 2 (13)	1 (25) 1 (7)	3 (75) 5 (33)	1 (25) —	—	—
		男女	5 (71) 9 (82)	7 (100) 7 (84)	5 (71) 10 (91)	6 (83) 10 (91)	1 (14) 8 (73)	7 (100) 10 (91)	1 (14) 9 (82)	7 (100) 8 (73)	2 (29) 8 (73)	—	2 (29) 3 (27)	1 (14) 3 (27)	—	—
	4	男女	6 (100) 7 (78)	6 (100) 8 (89)	6 (100) 10 (100)	6 (100) 10 (100)	3 (50) 8 (89)	6 (100) 6 (87)	4 (87) 8 (89)	3 (50) 7 (78)	3 (50) 3 (33)	2 (33) 1 (11)	2 (33) 4 (44)	2 (33) 3 (33)	—	—
		男女	1 (14) 5 (71)	1 (14) 7 (100)	7 (100) 7 (100)	6 (83) 5 (71)	5 (71) 5 (71)	4 (57) 7 (100)	7 (100) 6 (83)	4 (57) 4 (57)	—	—	6 (83) 1 (14)	—	—	
	6	男女	4 (44) 2 (87)	6 (87) 1 (33)	9 (100) 3 (100)	6 (87) 2 (87)	5 (59) 1 (33)	6 (87) 3 (100)	6 (87) 3 (100)	9 (100) 3 (100)	3 (33) 3 (100)	7 (78) 1 (33)	7 (78) 2 (87)	2 (22) —	—	—
		男女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

103. 山地形の絵と地形名の一致

学校		学年	性別	ちょうじ よう	お	ね	ちゅうぶ く	すその	お	か	無
内	2	男女	44 (73) 19 (50)	5 (8) 1 (3)	4 (7) 3 (8)	10 (17) 7 (18)	7 (12) 6 (16)	5 (8) 4 (7)			
		男女	52 (81) 40 (68)	3 (5) 2 (3)	6 (9) 7 (12)	8 (13) 11 (19)	10 (18) 12 (20)	8 (13) 6 (10)			
	3	男女	62 (91) 49 (91)	5 (7) 3 (6)	23 (34) 7 (19)	16 (24) 13 (24)	29 (43) 21 (39)	1 (1) —			
		男女	31 (100) 27 (98)	6 (19) 1 (4)	24 (77) 21 (75)	8 (26) 12 (43)	16 (53) 11 (39)	— —			
	4	男女	33 (100) 25 (93)	11 (33) 5 (19)	24 (73) 22 (82)	22 (67) 18 (67)	10 (30) 9 (33)	— —			
		男女	13 (41) 23 (63) 29 (52)	4 (13) 11 (28)	6 (19) 8 (19) 6 (11)	3 (9) 7 (18) 11 (20)	3 (10) 7 (16) 6 (11)	5 (16) 2 (5) 10 (18)			
野	2	男女	14 (35) 51 (85)	1 (3) 5 (8)	7 (18) 13 (22)	6 (15) 11 (18)	6 (15) 34 (67)	10 (25) —			
		男女	43 (81) 48 (98)	5 (9) 9 (18)	11 (22) 15 (30)	15 (28) 22 (44)	24 (45) 15 (30)	— —			
	3	男女	52 (90) 31 (100) 36 (82)	6 (10) 2 (6) 2 (5)	17 (29) 4 (13) 12 (27)	26 (45) 16 (52) 16 (38)	20 (34) 7 (23) 10 (23)	2 (8) — 1 (2)			
		男女	— — 2 (29)	1 (25) 2 (13) 2 (29)	— — 2 (29)	— — 2 (29)	— — 2 (29)	1 (25) 2 (13) 2 (29)			
	4	男女	1 (17) 3 (33)	— —	— 1 (11)	— 2 (22)	— —	1 (17) 1 (11)			
		男女	7 (100) 5 (71)	2 (29) —	2 (29) 1 (14)	4 (57) 4 (57)	1 (14) 1 (14)	— —			
5	男女	9 (100) 3 (100)	3 (33) 2 (67)	3 (33) —	6 (67) 2 (67)	1 (11) —	— —				
	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —				
越	2	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
		男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
	3	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
		男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
	4	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
		男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
5	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —				
	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —				
6	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —				
	男女	— —	— —	— —	— —	— —	— —				

98. 山に登ったことがある (略)

99. 山の村に行ったことがある (略)

100. 山や山の村について見たり聞いた
りしたことがある (略)

101. 山の意味 (略)

102. 山にはどんな木がはえていますか
(略)

104. お百姓さんの道具(略)

105. 山で暮している人々の仕事

学校学年性		そば	きりこり	たこ	ぬの	すみやき	植樹	やぎ	乳牛	米	塩	蚕	こにやく	無	
内野	2	男女	25 (42) 15 (30)	53 (88) 32 (84)	13 (22) 9 (24)	21 (35) 15 (39)	30 (50) 26 (68)	47 (78) 29 (70)	17 (28) 12 (32)	25 (42) 13 (34)	29 (48) 18 (47)	16 (27) 11 (29)	10 (17) 9 (24)	14 (23) 7 (18)	2 (3) —
	3	男女	2 (3) 3 (5)	47 (73) 46 (78)	4 (8) 1 (2)	7 (11) 11 (19)	47 (73) 43 (73)	42 (66) 30 (51)	9 (14) 11 (19)	7 (11) 12 (20)	13 (20) 11 (19)	5 (8) 2 (3)	12 (19) 12 (20)	4 (8) 1 (2)	1 (2) 2 (3)
	4	男女	6 (9) 5 (9)	57 (84) 46 (85)	8 (12) 8 (15)	11 (18) 7 (17)	61 (90) 45 (83)	52 (78) 36 (87)	15 (24) 13 (24)	22 (32) 23 (43)	13 (19) 10 (19)	6 (9) 5 (9)	24 (35) 22 (41)	14 (21) 11 (20)	1 (1) —
	5	男女	3 (10) 2 (7)	27 (87) 22 (79)	2 (8) 1 (4)	4 (13) 5 (18)	24 (77) 21 (75)	27 (87) 20 (71)	7 (23) 8 (29)	12 (39) 7 (25)	6 (19) 7 (25)	— 2 (7)	21 (68) 13 (46)	3 (10) 2 (7)	— —
	6	男女	26 (79) 16 (59)	29 (88) 24 (89)	— —	13 (39) 5 (19)	33 (100) 26 (98)	29 (88) 23 (85)	12 (36) 10 (37)	21 (64) 10 (59)	2 (8) 1 (4)	4 (12) 7 (23)	29 (88) 19 (70)	5 (15) 7 (23)	— —
	横越	2	男女	10 (31) 15 (35)	23 (72) 25 (58)	13 (41) 13 (30)	10 (31) 13 (30)	21 (66) 22 (57)	25 (78) 28 (35)	12 (38) 16 (37)	14 (44) 17 (40)	14 (44) 27 (63)	8 (25) 15 (35)	13 (41) 13 (30)	10 (30) 14 (33)
3		男女	9 (18) 11 (28)	44 (79) 30 (75)	8 (14) 6 (15)	8 (14) 5 (13)	44 (79) 31 (78)	47 (84) 34 (85)	8 (14) 7 (18)	4 (7) 9 (23)	11 (20) 13 (33)	3 (5) 6 (15)	6 (11) 5 (13)	6 (11) 5 (13)	4 (7) 1 (3)
4		男女	20 (33) 21 (40)	50 (83) 34 (64)	6 (10) 3 (8)	9 (15) 7 (13)	55 (92) 49 (92)	51 (85) 46 (87)	5 (8) 7 (13)	3 (5) 7 (13)	11 (18) 14 (28)	8 (13) 7 (13)	30 (50) 22 (42)	5 (8) 8 (15)	— —
5		男女	11 (22) 5 (9)	45 (80) 47 (80)	1 (2) 1 (2)	4 (8) 3 (5)	48 (98) 57 (98)	45 (90) 50 (83)	3 (8) 6 (10)	6 (12) 5 (9)	5 (10) 6 (10)	2 (4) 5 (9)	19 (38) 14 (24)	6 (12) 3 (5)	1 (2) —
6		男女	3 (10) 11 (25)	28 (90) 39 (84)	3 (10) 1 (2)	8 (28) 5 (11)	31 (100) 41 (93)	27 (87) 37 (84)	4 (13) 6 (14)	6 (19) 5 (11)	5 (16) 5 (11)	2 (8) 3 (7)	21 (68) 23 (52)	3 (10) 8 (18)	— —
芦ヶ崎		2	男女	3 (75) 11 (73)	1 (25) 6 (40)	— —	— 1 (7)	— 5 (33)	2 (50) 6 (40)	— 2 (13)	1 (25) 3 (20)	3 (75) 6 (40)	1 (25) —	2 (50) 2 (13)	2 (50) 8 (53)
	3	男女	3 (43) 7 (64)	3 (43) 7 (64)	2 (29) 3 (27)	— 3 (27)	6 (38) 9 (32)	5 (71) 7 (64)	1 (14) 5 (45)	1 (14) 4 (38)	2 (29) 6 (55)	— 1 (9)	2 (23) 4 (36)	2 (29) 6 (55)	— —
	4	男女	2 (33) 4 (44)	4 (67) 5 (56)	— —	1 (17) 1 (11)	5 (33) 6 (67)	3 (50) 7 (78)	2 (33) 4 (44)	1 (17) 5 (56)	3 (50) 8 (89)	— 1 (11)	2 (33) 5 (56)	1 (17) 3 (33)	— —
	5	男女	4 (71) 6 (88)	3 (43) 5 (71)	— —	— —	2 (29) 4 (57)	3 (43) 7 (100)	3 (43) 6 (98)	3 (43) 4 (57)	6 (86) 7 (100)	— —	5 (71) 7 (100)	5 (71) 4 (57)	— —
	6	男女	6 (87) 2 (87)	6 (87) 2 (87)	— —	— —	5 (58) 2 (87)	5 (53) 2 (87)	6 (87) 3 (100)	6 (87) 3 (100)	8 (89) 3 (100)	— —	6 (87) 3 (100)	6 (87) 1 (33)	— —

106. 読んだり聞いたりしたことのある地形についての術語

学校 学年 性			平野	盆地	段丘	台地	高原	低温地	扇状地	三角州	火山	山脈	山地	無	
内野	2	男女	10 (17)	9 (15)	6 (10)	2 (20)	5 (8)	2 (3)	6 (10)	8 (13)	19 (32)	8 (13)	8 (13)	22 (37)	
		男女	7 (18)	5 (13)	2 (5)	8 (21)	5 (13)	3 (8)	4 (11)	5 (18)	8 (21)	11 (29)	6 (16)	18 (47)	
	3	男女	8 (13)	11 (17)	12 (19)	19 (30)	15 (23)	8 (13)	8 (13)	18 (28)	41 (64)	17 (27)	16 (25)	9 (14)	
		男女	15 (25)	13 (22)	11 (19)	10 (17)	7 (12)	7 (12)	8 (14)	20 (34)	35 (59)	15 (25)	15 (25)	11 (19)	
	4	男女	59 (87)	18 (28)	12 (18)	26 (38)	26 (38)	9 (13)	10 (15)	22 (32)	56 (82)	37 (54)	25 (37)	3 (4)	
		男女	50 (93)	9 (17)	5 (9)	16 (30)	16 (30)	2 (4)	2 (13)	12 (22)	45 (83)	21 (39)	12 (22)	1 (2)	
5	男女	31(100)	22 (71)	5 (18)	13 (42)	17 (55)	7 (23)	2 (6)	11 (35)	31(100)	23 (74)	24 (77)	—		
	男女	26 (93)	13 (46)	6 (21)	10 (36)	11 (39)	6 (21)	1 (4)	5 (18)	25 (89)	15 (54)	22 (79)	—		
6	男女	33(100)	33(100)	12 (38)	29 (88)	26 (79)	10 (30)	23 (70)	9 (27)	32(100)	31 (94)	—	—		
		男女	26 (98)	26 (98)	7 (26)	18 (67)	19 (70)	5 (19)	16 (59)	4 (15)	26 (98)	26 (98)	20 (74)	1 (4)	
横越	2	男女	10 (31)	5 (18)	5 (18)	13 (41)	3 (9)	3 (9)	6 (19)	13 (41)	21 (66)	13 (41)	10 (31)	7 (22)	
		男女	18 (42)	8 (19)	6 (14)	12 (28)	9 (21)	6 (14)	5 (12)	17 (40)	25 (58)	14 (33)	12 (28)	12 (28)	
	3	男女	12 (21)	5 (9)	5 (9)	15 (27)	5 (9)	7 (13)	6 (11)	15 (27)	23 (41)	9 (18)	5 (9)	18 (32)	
		男女	9 (23)	7 (18)	5 (13)	10 (25)	2 (5)	4 (10)	3 (8)	10 (25)	13 (33)	11 (28)	8 (20)	14 (35)	
	4	男女	60(100)	9 (15)	7 (12)	25 (42)	12 (20)	6 (10)	5 (8)	9 (15)	55 (92)	46 (77)	55 (92)	—	
		男女	49 (92)	7 (13)	4 (8)	24 (45)	7 (13)	3 (6)	3 (6)	8 (15)	37 (70)	37 (70)	42 (79)	2 (4)	
5	男女	43 (98)	31 (62)	12 (24)	40 (80)	27 (54)	9 (18)	13 (26)	19 (38)	43 (96)	45 (90)	45 (90)	3 (6)		
	男女	58 (97)	33 (57)	14 (24)	41 (70)	26 (45)	5 (9)	5 (9)	15 (28)	52 (90)	55 (95)	43 (74)	1 (2)		
6	男女	30 (97)	27 (87)	8 (26)	26 (84)	21 (68)	11 (35)	3 (10)	15 (48)	29 (94)	29 (94)	30 (97)	1 (3)		
		男女	41 (93)	39 (89)	3 (7)	38 (86)	31 (70)	6 (14)	2 (5)	20 (45)	42 (95)	39 (89)	41 (93)	—	
声ヶ崎	2	男女	—	—	—	—	—	—	—	—	1 (25)	1 (25)	—	—	
		男女	4 (27)	—	—	3 (20)	—	1 (7)	—	3 (20)	8 (53)	2 (20)	—	—	
	3	男女	6 (86)	1 (14)	—	—	2 (29)	—	—	—	1 (14)	7(100)	4 (57)	2 (29)	—
		男女	7 (84)	—	1 (9)	2 (18)	1 (9)	1 (9)	—	—	2 (28)	8 (74)	2 (18)	1 (9)	—
	4	男女	6(100)	—	—	2 (33)	1 (17)	1 (17)	—	—	2 (33)	6(100)	3 (50)	5 (83)	—
		男女	9(100)	1 (11)	2 (22)	6 (87)	3 (33)	—	—	—	1 (11)	8 (89)	6 (87)	9(100)	—
5	男女	7(100)	1 (14)	1 (14)	6 (86)	7(100)	—	—	—	2 (29)	6 (86)	6 (86)	7(100)	—	
	男女	7(100)	5 (71)	—	7(100)	7(100)	—	—	—	2 (29)	6 (86)	7(100)	6 (81)	—	
6	男女	9(100)	8 (89)	1 (11)	7 (78)	9(100)	1 (11)	—	—	4 (44)	9(100)	9(100)	9(100)	—	
		男女	3(100)	3(100)	1 (33)	3(100)	3(100)	1 (33)	—	1 (33)	3(100)	3(100)	3(100)	—	